

豊中市スポーツ推進計画

～スポーツではぐくむ 元気なひと・まち・未来～

事業実施状況及び評価報告書

平成28年度（2016年度）実施分

平成29年（2017年）10月

目 次

1. はじめに	1
2. 計画の進行管理	1
3. 施策の進捗状況について	2
4. 重点施策の達成状況	4
5. 指標と目標	7
6. 施策体系の4つの柱の達成状況	14
7. 実施状況の見方	18
8. 重点施策の実施状況	19
(1) 健康体力向上プロジェクト【事業No.1~20】	19
(2) 子どもの体力向上プロジェクト【事業No.21~45】	29
(3) スポーツ施設のあり方の検討【事業No.46~51】	41
9. 施策体系の4つの柱の実施状況	44
(1) すべての市民がスポーツに親しむ環境の充実【事業No.52~110】	44
(2) 地域力を活かしたスポーツの推進【事業No.111~122】	74
(3) スポーツ環境の向上【事業No.123~132】	80
(4) 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり【事業No.133~152】	85
10. 「豊中市スポーツ推進計画」事業実施状況及び評価報告書作成に係る検討経過	95

【資料編】

平成25年度(2013年度)～平成28年度(2016年度) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 一豊中市の概要一 実技に関する調査結果より 小学校5年生男子・女子 中学校2年生男子・女子 全国・大阪府・豊中市の種目別平均値と体力合計点平均値及び推移比較グラフ	99
--	----

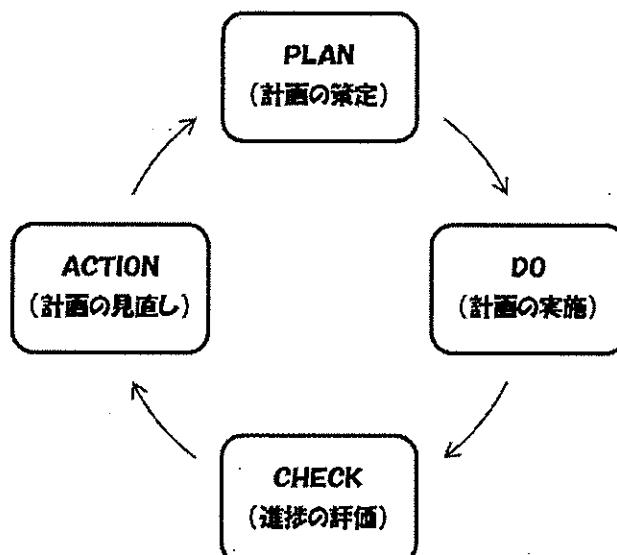
1. はじめに

平成25年（2013年）3月に策定した「豊中市スポーツ推進ビジョン」の実現に向けて、体系的・計画的に具体的な方策を推進するため、平成26年（2014年）3月に策定した「豊中市スポーツ推進計画」の進行管理について、平成26年度（2014年度）に庁内会議である「スポーツ推進会議」及び「スポーツ推進審議会」で検討してきました。

この検討内容を踏まえ、「豊中市スポーツ推進ビジョン」の目標像「スポーツではぐくむ 元気なひと・まち・未来～すべての市民が、それぞれの関心や目的に応じたスポーツに親しみ、健康で活気に満ち、ひとやまちとのつながりにあふれたスポーツ文化の推進～」の実現に向けて、進行管理を行っていきます。

2. 計画の進行管理

計画推進のため諸事業が円滑に実施され、基本目標が達成されるよう、市民意見の把握に努め、定期的に実施状況を把握するため、PDCA*による適正な進行管理を行います。また、1年毎に豊中市スポーツ推進審議会において、計画の進捗状況を報告・審議します。



*PDCAとは、Plan(計画)-Do(実行)-Check(評価)-Act(処置)の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に検証・改善する手法

計画の進行管理の方法は、重点施策と具体的な取り組みに示された事業を対象とし、各担当部署による評価（自己評価）を求め、その積み上げによる全体の進捗状況を、「豊中市スポーツ推進審議会」で把握・点検し、その評価のもと、次年度以降の施策・事業を実施していくこととします。

施策の評価は、原則として事業ごとのPDCAの状況を基に、次の4段階の評価を行います。

拡充（事業を実施し、今後、拡充の方向で検討する。）

継続（事業を実施し、現状のまま継続していく。）

縮小（事業を実施したが、今後は縮小する方向で検討する。）

未実施・廃止（事業が未実施、または廃止の方向で検討する。）

3. 施策の進捗状況について

施策の進捗状況については、次のとおり指標を定めている平成33年度の目標値に対する達成度をAからEに区分し、区分毎に点数化したもので進捗度を表します。その進捗度が平成33年度には100点となることをめざします。なお、重点施策3（スポーツ施設のあり方の検討）については、指標を定めていないため、進捗度を表していません。

【目標値に対する達成度】

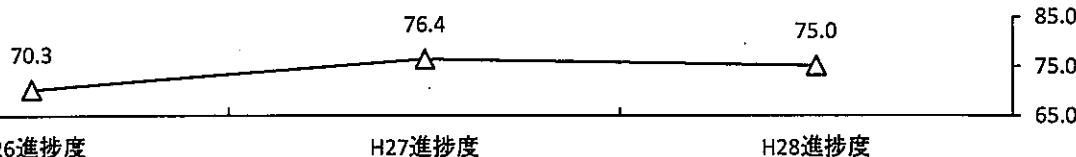
- A：達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=100%以上）【100点】
- B：ほぼ達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
- C：ある程度達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
- D：あまり達成できなかった（平成28年度実績値/平成33年度目標値=50%未満）【25点】
- E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
- F：その他（指標を定めていない事業）

【重点施策の進捗度】

（※F：その他（指標を定めていない事業）を除いた事業で進捗度を表します。）

重点施策	達成度						計	H28進捗度 得点計：事業数計
		A	B	C	D	E		
1. 健康体力向上 プロジェクト	事業数	5	5	3	2	0	15	71.7
	得点（事業数×配点）	500	375	150	50	0	1,075	
2. 子どもの体力向上 プロジェクト	事業数	10	5	6	1	0	22	77.3
	得点（事業数×配点）	1000	375	300	25	0	1700	
重点施策1. 2 合計	事業数	15	10	9	3	0	37	75.0
	得点（事業数×配点）	1,500	750	450	75	0	2,775	

重点施策1. 2 合計



【審議会の意見】

進捗度については、重点施策1、「健康体力向上プロジェクト」が71.7点、重点施策2、「子どもの体力向上プロジェクト」が77.3点となり、重点施策1. 2合計では75点と平成27年度を若干下回りましたが、概ね順調に進んでいます。

重点施策1、「健康体力向上プロジェクト」については、平成27年度の進捗度を若干下回りました。

「スポーツを通じた生活習慣予防の推進（無理をしないカラダづくり講座）【P22事業No8】」の達成度が前年度のBからCへ低下しましたが、平成29年度からの特定保健指導の委託化に伴い、引き続き、委託事業の中で、運動・身体活動の向上策を講じる必要があります。

また、「ラジオ体操やウォーキングの推進【P20事業No3】」については、前年度と同様に達成度がDであったことから、ラジオ体操普及に向けた取り組みを行う必要があります。

重点施策2、「子どもの体力向上プロジェクト」については、「わくわく食育プロジェクト【P32事業No28】」の達成度が前年度と同様に達成度がDであったことから、年間の見通しを立てて実施していく必要があります。

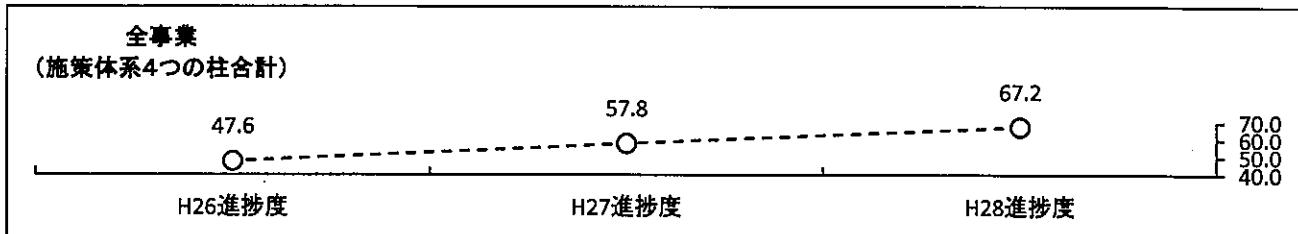
重点施策3、「スポーツ施設のあり方の検討」については、施設整備事業が中心となっており、指標を定められていませんが、引き続き、体育施設の老朽化に伴う計画的な改修・整備を進めていく必要があります。

達成度F：その他（指標を定めていない事業）については、「子どもの生活習慣の実態把握と分析【P33事業No29】」において、これまでの調査結果等の分析から、子供の体力向上に向けた具体的な方策を探っていく必要があります。

【全事業（施策体系4つの柱）の進捗度】

（※F：その他（指標を定めていない事業）を除いた事業で進捗度を表します。）

施策体系 4つの柱	達成度	A	B	C	D	E	計	H28進捗度 （合計事業数）
		得点	100	75	50	25		
1. すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実	事業数	21	8	8	9	2	48	69.3
	得点（事業数×配点）	2100	600	400	225	0	3,325	
2. 地域力を活かしたスポーツの推進	事業数	6	3	1	1	0	11	81.8
	得点（事業数×配点）	600	225	50	25	0	900	
3. スポーツ環境の向上	事業数	2	2	1	1	2	8	53.1
	得点（事業数×配点）	200	150	50	25	0	425	
4. 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり	事業数	6	3	1	2	4	16	57.8
	得点（事業数×配点）	600	225	50	50	0	925	
全事業 (施策体系4つの柱合計)	事業数	35	16	11	13	8	83	67.2
	得点（事業数×配点）	3,500	1,200	550	325	0	5,575	



【審議会の意見】

進捗度については、柱1、「すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実」が69.3点、柱2、「地域力を活かしたスポーツの推進」が81.8点、柱3、「スポーツ環境の向上」が53.1点、柱4、「都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり」が57.8点となり、全事業では、67.2点と平成27年度の57.8点を上回り、順調に進んでいます。

4つの柱のうち、柱2、「地域力を活かしたスポーツの推進」については、「スポーツ啓発キャラバン事業【P74事業No111】」の達成度がCからBへ「スポーツ用具等貸出事業【P77事業No117】」の達成度がDからCへ、「市民体育祭【P77事業No118】」の達成度が前年度のBからAと向上するなど、平成27年度の進捗度を大きく上回ることができました。しかし、依然としてスポーツ実施率が低い状況にあることから、その要因分析を行うとともに、スポーツ推進委員協議会の活性化を図るなど、地域におけるスポーツの推進に努める必要があります。

一方、進捗度が最も低かった柱3、「スポーツ環境の向上」については、「ボランティア組織の活用【P83事業No130】」や「指導者バンク制度の構築【P84事業No131】」において、平成28年度末に制度を立ち上げたことから、ボランティアの協力や指導者バンクの登録には至っていないため、市民への周知や登録者の確保等の取り組みを進める必要があります。

達成度F：その他（指標を定めていない事業）については、「スポーツ施設の管理、運営【P80事業No123】」において、平成30年度よりグリーンスポーツセンター内に新設されるテニスコートの管理運営を行う指定管理者の選定手続きを行う等準備を進める必要があります。

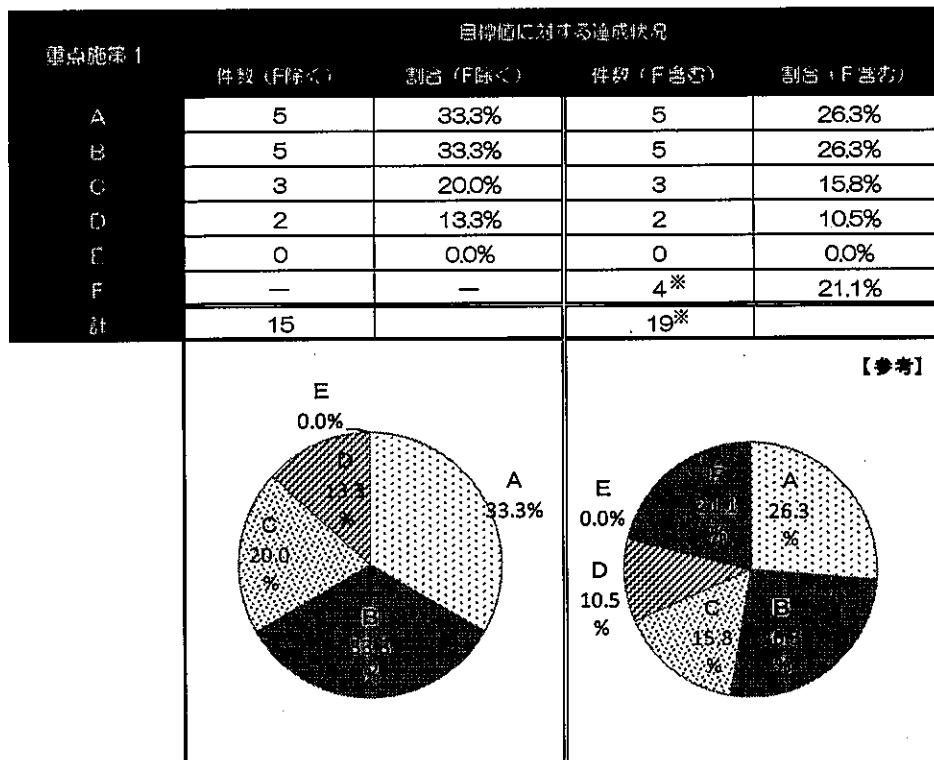
4. 重点施策の達成状況

(重点施策の各事業の実施状況については 19 ページ以降に記載しています。)

(1) 健康体力向上プロジェクト

関係する目標： P7 5-(1) スポーツ実施率の向上

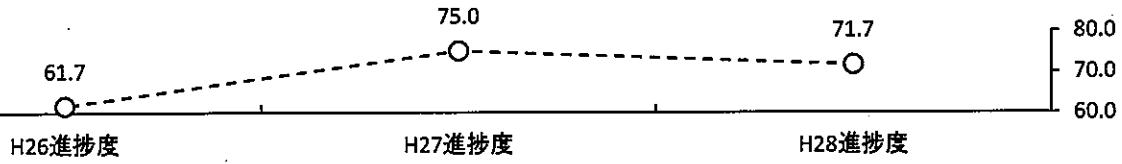
- 【目標値に対する達成度】
- A：達成できた（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=100%以上）【100 点】
 - B：ほぼ達成できた（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=75%以上 100%未満）【75 点】
 - C：ある程度達成できた（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%以上 75%未満）【50 点】
 - D：あまり達成できなかった（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%未満）【25 点】
 - E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0 点】
 - F：その他（指標を定めていない事業）



*平成 27 年度に「健康づくりふれあいラリー【P27 事業 No18】」は廃止となつたため、計画当初の事業数から 1 件減少しています。

重点施策	達成度						計	H28進捗度 自評計 対策算定
		A	B	C	D	E		
1. 健康体力向上プロジェクト	事業数	5	5	3	2	0	15	71.7
	得点（事業数×配点）	500	375	150	50	0	1,075	

1. 健康体力向上プロジェクト



【分析結果】(F を除いた場合)

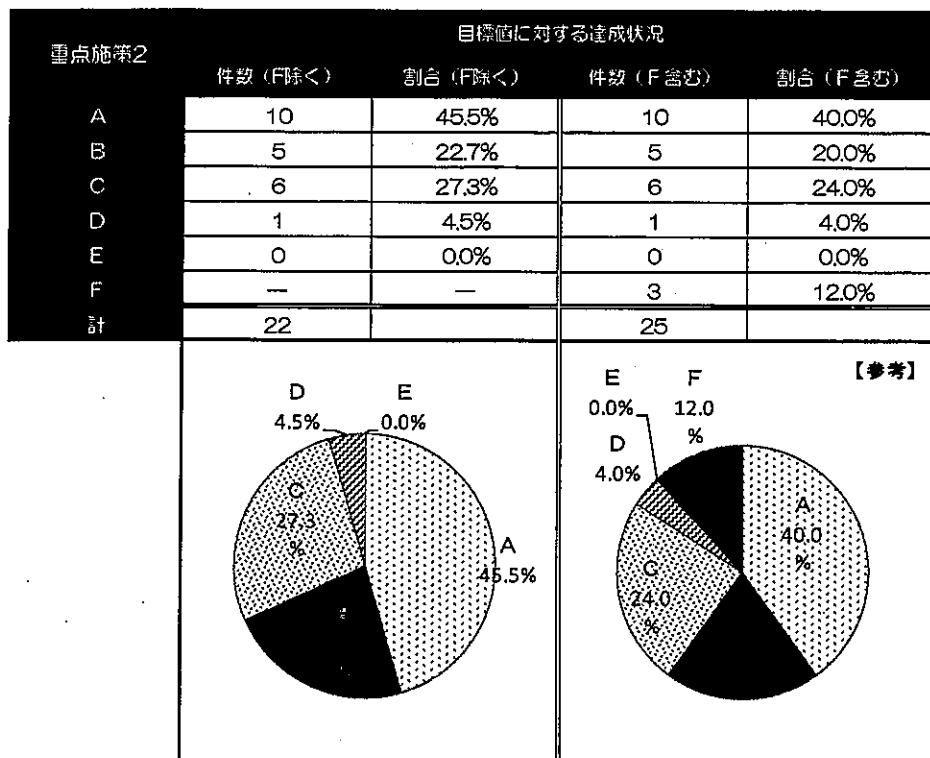
進捗度が 71.7 点と前年度の 75 点を若干下回りましたが、概ね良好な達成状況といえます。

進捗度が低下した要因としては、「スポーツを通じた生活習慣予防の推進（無理をしないカラダづくり講座）【P22 事業 No8】」の達成度が前年度の B から C へ低下したことなどによるものです。当該事業は、平成 29 年度からの特定保健指導の委託化に伴い、引き続き、委託事業の中で、運動・身体活動の向上策を講じる必要があります。

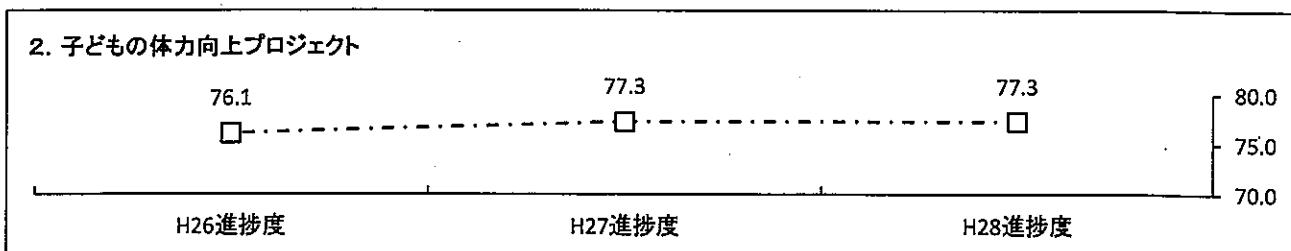
また、「ラジオ体操やウォーキングの推進【P20 事業 No3】」については、前年度と同様に達成度が D であったことから、ラジオ体操普及に向けた取り組みを行う必要があります。

(2)子どもの体力向上プロジェクト 関係する目標:P7 5-(1)スポーツ実施率の向上・P8 5-(2)子どもの体力向上

【目標値に対する達成度】	
A:達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=100%以上）	[100点]
B:ほぼ達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満）	[75点]
C:ある程度達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満）	[50点]
D:あまり達成できなかった（平成28年度実績値/平成33年度目標値=50%未満）	[25点]
E:全く達成できなかった（実施しなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業	[0点]
F:その他（指標を定めていない事業）	



重点施策	達成度	H28進捗度				
		配点	A	B	C	E
2. 子どもの体力向上プロジェクト	事業数	100	10	5	6	1
	得点(事業数×配点)	1000	375	300	25	0
	計	1700	22			
	H28進捗度	高点計 事業数計	77.3			



【分析結果】(Fを除いた場合)	
進捗度が前年度同様の77.3点と、良好な達成状況といえます。	
要因としては、「親子ふれあい事業【P37事業No37】」の達成度が前年度CからBへ、「小学生フラッグフットボール大会【P36事業No38】」の達成度が前年度EからCへ向上したことなどによるものです。	
一方、「わくわく食育プロジェクト【P32事業No28】」の達成度が前年度と同様に達成度がDであったことから、年間の見通しを立てて実施していく必要があります。	
また、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果は、ほぼ横ばいとなっていることから、「子どもの体力向上プラン【P29事業No21】」に基づく取り組みを進め、バランスのとれた体力の向上を目指す必要があります。	

(3) スポーツ施設のあり方の検討 関係する目標：P7 5-(1) スポーツ実施率の向上・P13 5-(3) スポーツ活動を支える環境の充実

①市立スポーツ施設の適切な配置

市立スポーツ施設の適切な配置については、施設利用に関する市民ニーズを把握していくとともに、豊中市公共施設等総合管理計画に基づく施設再編方針に基づき、スポーツ施設の位置づけ・役割分担に応じた配置を検討し、効率的、計画的に改修・整備を進めます。

②市立スポーツ施設の整備

平成27年度に策定した体育施設改修・更新等第1次10カ年計画に基づき、計画的に、着実に改修・更新を行っていきます。

ア) 「スポーツを通じたまちづくり」の推進

豊中ローズ球場については、平成28年度、基本構想及び豊島公園再整備基本方針検討業務の内容を踏まえ、球場利用者と観客がより一層安全かつ快適に利用できるという観点から、改修検討業務を行い整備の方向性を定めました。平成29年度は、整備の方向性に沿って基本計画を策定します。

イ) グリーンスポーツセンターの再整備の検討

庄内温水プールは、平成23年の閉鎖後、地元、関係団体から地域活性化に資する再整備について要望があり、また、市においてはスポーツ推進計画を策定し、市民の健康・体力向上等を目指し、様々な取組みを行うこととしました。

このため、当該施設を有効に活用し、地域のスポーツ機会の充実と魅力あるスポーツ空間の創出を図る必要があり、平成28年度は地元との懇話会を開催し整備内容について一定の理解が得られたため、第1期工事（テニスコート設置、ちびっこ広場改修等）に係る実施設計を行いました。平成29年度は、第1期工事に着手するとともに、第2期工事に係る実施設計を行います。

ウ) 利用者ニーズへの対応

体育館等における空調設備の設置については、熱中症対策及び災害発生時における避難施設としての機能拡充を図るため、平成28年度は豊島体育館の空調設備導入等にかかる実施設計を行いました。引き続き、平成29年度から平成30年度にかけて工事を行います。

また、老朽化が著しい二ノ切温水プールの建替えに向け、平成28年度はPFI^{*}等の民間活力の活用を含めた事業手法の検討を行い、従来手法で実施することとしました。引き続き、平成29年度から平成30年度にかけて基本設計・実施設計を行います。

*Private Finance Initiative（プライベート・ファイナンス・イニシアチブ）の略で、公共施設整備に係る事業手法の一つ。資金調達から設計・施工・維持管理運営まで一括して同じ民間事業者が行うこと。

③民間事業者との役割分担を図った施設整備

ふれあい緑地（庭球場・少年野球場・球技場）、豊島温水プール、千里体育館において、ネーミングライツ事業を実施し、印刷物や掲示物、看板等にネーミングライツパートナーの名称を用いて、利用者向けの周知を行いました。

5. 指標と目標

ビジョンを実現するために、達成すべき基本的な目標を設定します。目標は、本計画の最終年度である平成33年度（2021年度）までとしますが、必要に応じて目標の見直しを行います。

（1）スポーツ実施率の向上

ビジョンを実現するためには、まずは多くの市民がスポーツに親しみ、実施することが重要です。そこで、本計画ではスポーツ実施率の向上を、数値目標として掲げています。

指標：成人※1 の週1回以上のスポーツ実施者の割合

平成24年度 実績値 ^{※2}	平成25年度 実績値	平成26年度 実績値 ^{※3}	平成27年度 実績値	平成28年度 目標値 ^{※4}	平成28年度 実績値 ^{※5}	平成33年度 目標値
36.9%	38.3%	市民意識調査 未実施	35.7%	49.3%	市民意識調査 未実施	65.0%

※1 実績値については、隔年実施の「豊中市市民意識調査」の結果に基づくものとするが、調査対象年齢が18歳からとなっているため、この場合の成人も18歳以上とします。

※2 平成24年度の実績値については、スポーツ推進ビジョン策定時に実施した、「平成24年度 生涯学習の推進に関する市民意識調査－豊中市－」によるもの

※3 「豊中市市民意識調査」は隔年実施のため、平成26年度、平成28年度の実績値はありません。

※4 平成28年度の目標値については、平成25年度のスポーツ推進計画策定時に平成33年度の目標値を国のスポーツ基本計画の政策目標に基づき65%に設定したため、平成33年度の目標達成に向けて、平成24年度の実績値から均等に1年あたり3.12%ずつ増加させたもの（小数点第二位を四捨五入）

【分析結果】

豊中市市民意識調査が隔年実施となっており、平成28年度については、スポーツ実施率は把握されていません。

スポーツ推進ビジョン策定時に実施した、「平成24年度 生涯学習の推進に関する市民意識調査－豊中市－」の結果では、「健康・体力づくり」を目的にスポーツを行っている人が多いことから、引き続き、本計画にも掲げているラジオ体操やウォーキングなど、だれもが気軽に参加でき、健康づくりや体力づくりにつながるスポーツを推進していく必要があります。

(2)子どもの体力向上

市民が日常的にスポーツを行うためには、子どもの時期から運動に親しむ資質や能力を育てることが重要です。また、体力の向上は、心と体の健康の保持・増進に大きくかかわってきます。そこで、本計画では子ども（小・中学校）の体力向上を目標として掲げています。

指標：小中学生の体力向上（全国体力・運動能力、運動習慣等調査から）

平成33年度（2021年度）目標 ⇒ バランスのとれた体力の向上

従来は、Tスコア（全国平均を50としたときの本市平均の偏差値）を用いた比較図（レーダーチャート）で体力の向上を分析していましたが、計画策定から3年が経過したこともあり、平成25年度から平成27年度までの全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実技に関する調査結果から、種目別平均値と、体力合計点※平均値の推移をグラフ化し、体力の向上を分析することとしました。

※体力合計点とは、小・中学校各8種目の記録を男女別に点数化(1~10点)した合計点(80点満点)

平成25年度（2013年度）～ 平成28年度（2016年度）

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 -豊中市の概要- 実技に関する調査結果より

【分析結果】

小学5年生では、握力、中学2年生では、20mシャトルラン・ハンドボール投げの記録が、全国平均を上回りました。

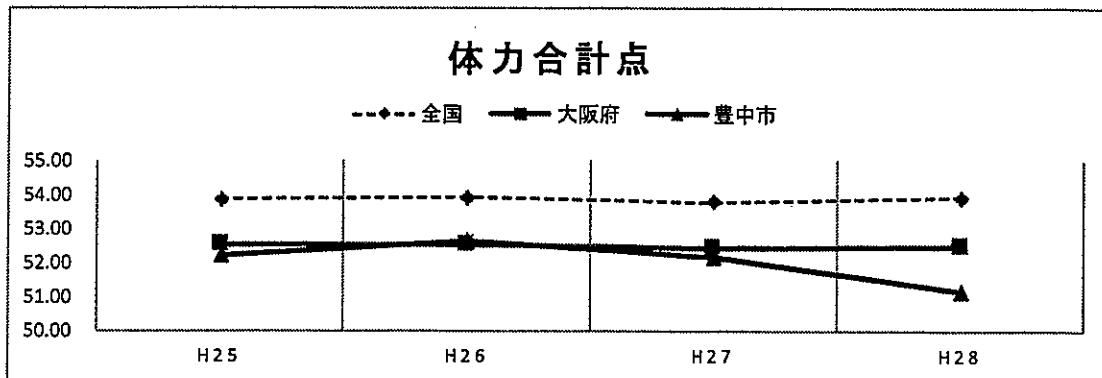
また、平成27年度と比べ、小学5年生、中学2年生ともに、20mシャトルラン・立ち幅とびの記録が向上しました。

体力向上の取り組みとしては、からだづくり研究推進校（桜井谷小学校）の取り組みの支援や教職員対象の「運動の手引」を活用した体育実技研修会の開催、中学校への運動部活動指導協力者派遣の柔軟な対応、親子スポーツフェスタの開催、食育の推進などが行われました。

しかし、平成25年度からの4年間で、小学5年生では、長座体前屈・立ち幅とび・反復横とび・20mシャトルラン・立ち幅とび・ボール投げ、中学2年生では、握力・立ち幅とびの記録が全国平均を下回っており、課題が見られました。

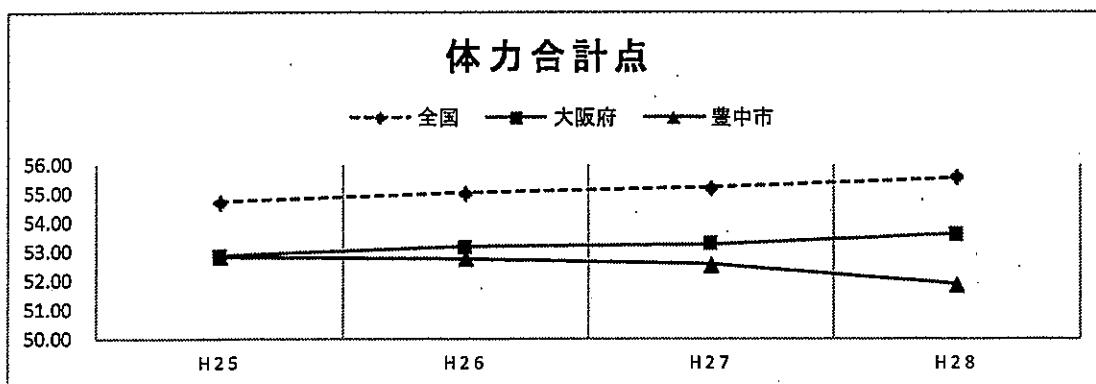
これらの結果を踏まえ、これまでの体力向上につながる取り組みを継続して実施していくとともに、平成27年1月に策定した「子どもの体力向上プラン【P27事業No21】」に基づき、学校・家庭・地域がより一層連携し、児童生徒が生涯にわたって運動やスポーツに親しむ資質、能力の基礎を育てる取り組みを行う必要があります。

■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（小学5年男子）



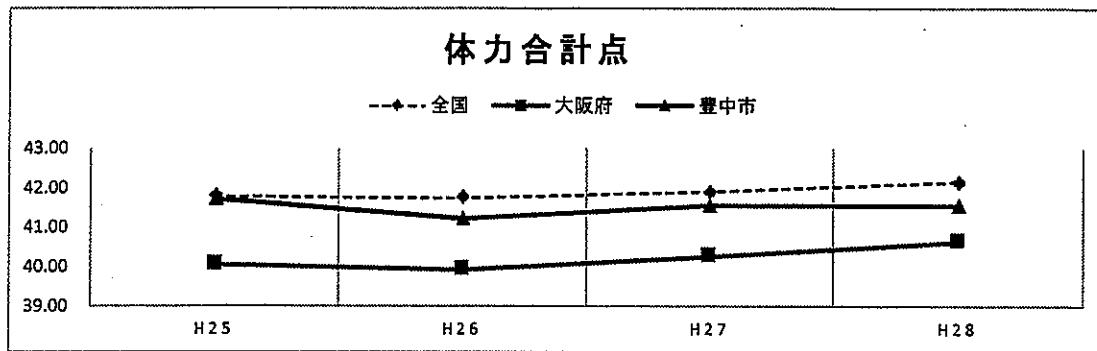
小学5年男子		種目別平均								体力 合計点 平均
		握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20秒 シャトルラン	50㍍走	立幅とび	ボール 投げ	
単位		kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点
H28	全国	16.47	19.67	32.87	41.97	51.89	9.38	151.39	22.42	53.92
	大阪府	16.22	19.08	32.38	39.20	48.61	9.38	149.74	22.08	52.49
	豊中市	16.90	17.84	32.31	36.53	48.32	9.35	148.73	20.93	51.15
	全国との比較	0.43	▲1.83	▲0.56	▲5.44	▲3.57	0.03	▲2.66	▲1.49	▲2.77
H27	全国	16.45	19.58	33.05	41.60	51.64	9.38	151.24	22.52	53.80
	大阪府	16.24	19.09	32.40	39.18	48.35	9.37	149.74	22.37	52.45
	豊中市	17.08	18.56	33.86	37.46	47.81	9.34	147.94	21.41	52.18
	全国との比較	0.63	▲1.02	0.81	▲4.14	▲3.83	0.04	▲3.30	▲1.11	▲1.62
H26	全国	16.55	19.56	32.87	41.61	51.67	9.38	151.70	22.90	53.91
	大阪府	16.33	19.06	32.47	38.98	48.41	9.39	150.10	22.73	52.52
	豊中市	17.16	18.57	33.98	38.33	49.43	9.35	148.45	22.03	52.63
	全国との比較	0.61	▲0.99	1.11	▲3.28	▲2.24	0.03	▲3.25	▲0.87	▲1.28
H25	全国	16.63	19.54	32.73	41.41	51.41	9.38	152.07	23.19	53.87
	大阪府	16.38	19.17	32.28	38.60	48.10	9.38	150.69	23.09	52.52
	豊中市	16.50	18.61	33.89	37.68	48.31	9.42	149.37	22.59	52.24
	全国との比較	▲0.13	▲0.93	1.16	▲3.73	▲3.10	▲0.04	▲2.70	▲0.60	▲1.63

■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（小学5年女子）



小学5年女子		種目別平均								体力 合計点 平均
		握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50㍍走	立幅とび	ボール 投げ	
単位		kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点
H28	全国	16.13	18.60	37.21	40.06	41.29	9.61	145.31	13.88	55.54
	大阪府	15.89	17.84	36.72	37.16	38.04	9.65	142.49	13.42	53.58
	豊中市	16.43	16.55	36.95	34.66	36.83	9.68	139.99	12.53	51.84
	全国との比較	0.30	▲2.05	▲0.26	▲5.40	▲4.46	▲0.07	▲5.32	▲1.35	▲3.70
H27	全国	16.05	18.42	37.44	39.55	40.69	9.62	144.77	13.77	55.18
	大阪府	15.77	17.56	36.86	37.00	37.09	9.67	141.90	13.45	53.23
	豊中市	16.43	16.47	38.18	35.35	36.29	9.68	139.45	12.44	52.52
	全国との比較	0.38	▲1.95	0.74	▲4.20	▲4.40	▲0.06	▲5.32	▲1.33	▲2.66
H26	全国	16.09	18.26	37.21	39.36	40.29	9.64	144.76	13.90	55.01
	大阪府	15.81	17.57	36.82	36.56	36.87	9.69	142.21	13.68	53.16
	豊中市	16.30	16.93	38.48	35.73	37.17	9.69	140.52	12.80	52.75
	全国との比較	0.21	▲1.33	1.27	▲3.63	▲3.12	▲0.05	▲4.24	▲1.10	▲2.26
H25	全国	16.14	18.06	36.87	39.06	39.66	9.64	144.55	13.94	54.70
	大阪府	15.85	17.37	36.41	36.06	36.29	9.67	142.10	13.77	52.83
	豊中市	15.87	17.00	37.67	35.88	37.48	9.68	142.06	13.53	52.81
	全国との比較	▲0.27	▲1.06	0.80	▲3.18	▲2.18	▲0.04	▲2.49	▲0.41	▲1.89

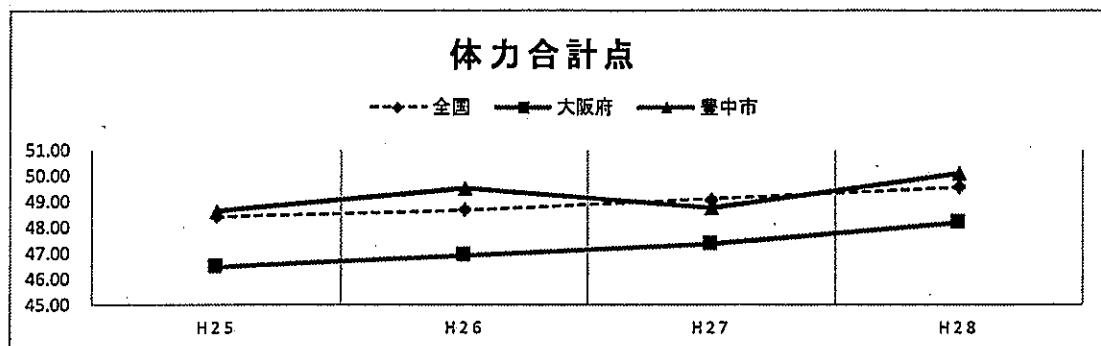
■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（中学2年男子）



中学2年男子	種目別平均									体力合計点平均	
	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走*	20m* シャトルラン	50㍍走	立幅とび	ボール投げ		
単位	kg	回	cm	点	秒	回	秒	cm	m	点	
H28	全国	28.91	27.46	43.06	51.93	391.72	86.24	8.03	194.69	20.59	42.13
	大阪府	28.06	27.50	41.37	51.20	403.57	84.14	8.09	189.46	20.07	40.63
	豊中市	27.61	27.75	41.87	51.10	399.71	88.89	8.05	190.46	20.68	41.54
	全国との比較	▲ 1.30	0.29	▲ 1.19	▲ 0.83	▲ 7.99	2.65	▲ 0.02	▲ 4.23	0.09	▲ 0.59
H27	全国	28.93	27.43	43.08	51.62	392.63	85.56	8.01	194.05	20.65	41.89
	大阪府	28.21	27.31	41.36	50.59	404.26	83.44	8.12	189.07	20.10	40.26
	豊中市	27.94	27.30	42.74	51.13	396.54	88.06	8.01	190.31	20.76	41.54
	全国との比較	▲ 0.99	▲ 0.13	▲ 0.34	▲ 0.49	▲ 3.91	2.50	0.00	▲ 3.74	0.11	▲ 0.35
H26	全国	29.00	27.45	42.92	51.31	392.89	85.29	8.03	193.43	20.86	41.74
	大阪府	28.27	27.20	41.09	49.98	404.28	82.48	8.14	188.22	20.38	39.92
	豊中市	28.02	27.61	41.59	50.70	393.61	88.15	8.08	189.74	20.76	41.19
	全国との比較	▲ 0.98	0.16	▲ 1.33	▲ 0.61	▲ 0.72	2.86	▲ 0.05	▲ 3.69	▲ 0.10	▲ 0.55
H25	全国	29.21	27.58	43.11	51.08	393.90	84.98	8.04	193.68	21.01	41.78
	大阪府	28.31	27.49	41.42	49.68	406.44	82.60	8.15	188.18	20.53	40.03
	豊中市	28.08	28.03	42.51	50.45	396.38	87.13	8.06	189.93	21.52	41.70
	全国との比較	▲ 1.13	0.45	▲ 0.60	▲ 0.63	▲ 2.48	2.15	▲ 0.02	▲ 3.75	0.51	▲ 0.08

*中学2年は持久走か20mシャトルランのどちらかを選択

■全国・大阪府・豊中市の体力合計点平均値の推移比較グラフ（中学2年女子）



中学2年女子	種目別平均									体力合計点平均	
	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走*	20m* シャトルラン	50㍍走	立幅とび	ボール投げ		
単位	kg	回	cm	点	秒	回	秒	cm	m	点	
H28	全国	23.75	23.48	45.46	46.60	288.51	58.80	8.83	168.28	12.85	49.56
	大阪府	23.36	23.30	44.66	46.20	297.98	57.62	8.96	164.75	12.58	48.18
	豊中市	23.73	23.37	45.97	46.88	278.72	62.32	8.87	168.02	12.98	50.10
	全国との比較	▲0.02	▲0.11	0.51	0.28	9.79	3.52	▲0.04	▲0.26	0.13	0.54
H27	全国	23.68	23.26	45.53	46.09	290.03	58.06	8.84	167.28	12.83	49.08
	大阪府	23.20	22.99	44.65	45.30	300.30	56.56	8.99	163.18	12.54	47.35
	豊中市	23.17	23.38	45.35	46.34	291.86	61.46	8.89	165.18	12.48	48.77
	全国との比較	▲0.51	0.12	▲0.18	0.25	▲1.83	3.40	▲0.05	▲2.10	▲0.35	▲0.31
H26	全国	23.70	23.07	45.23	45.63	290.64	57.77	8.87	166.53	12.88	48.66
	大阪府	23.24	22.83	44.32	44.66	301.43	56.00	9.02	162.33	12.64	46.88
	豊中市	23.45	23.95	45.05	45.81	286.36	61.36	8.84	165.82	12.99	49.49
	全国との比較	▲0.25	0.88	▲0.18	0.18	4.28	3.59	0.03	▲0.71	0.11	0.83
H25	全国	23.76	23.03	45.12	45.27	292.71	57.20	8.88	166.18	12.97	48.42
	大阪府	23.31	22.78	44.13	44.05	302.70	55.40	9.06	161.49	12.80	46.47
	豊中市	23.13	23.49	44.93	44.97	289.84	61.07	8.96	165.00	13.21	48.64
	全国との比較	▲0.63	0.46	▲0.19	▲0.30	2.87	3.87	▲0.08	▲1.18	0.24	0.22

*中学2年は持久走か20mシャトルランのどちらかを選択

(3) スポーツ活動を支える環境の充実

市民が日常的にスポーツを行うには、スポーツをしやすい環境の充実が重要となります。そこで、本計画ではスポーツ施設の利用者の増加を目標として掲げています。

指標：スポーツ施設の利用者

【屋内体育施設】

平成 24 年度 実績値	平成 25 年度 実績値	平成 26 年度 実績値	平成 27 年度 実績値	平成 28 年度 目標値	平成 28 年度 実績値	平成 33 年度 目標値 ^{※1}
831,057	874,752	857,196	882,498	864,801	930,182	908,915

【屋外体育施設】

平成 24 年度 実績値	平成 25 年度 実績値	平成 26 年度 実績値	平成 27 年度 実績値	平成 28 年度 目標値	平成 28 年度 実績値	平成 33 年度 目標値 ^{※1}
286,044	270,151	261,827	273,342	283,894	280,173	298,376

※1 目標値については、施設の増減ならびに平成 24 年度実績に応じて約 1 % の伸び率を設定

【分析結果】

屋内体育施設については、本計画の最終年度である平成 33 年度の目標値を達成することができました。

この要因としては、施設の空き状況を積極的に利用者へ伝え、空き区分の有効活用を行ったことによるものです。

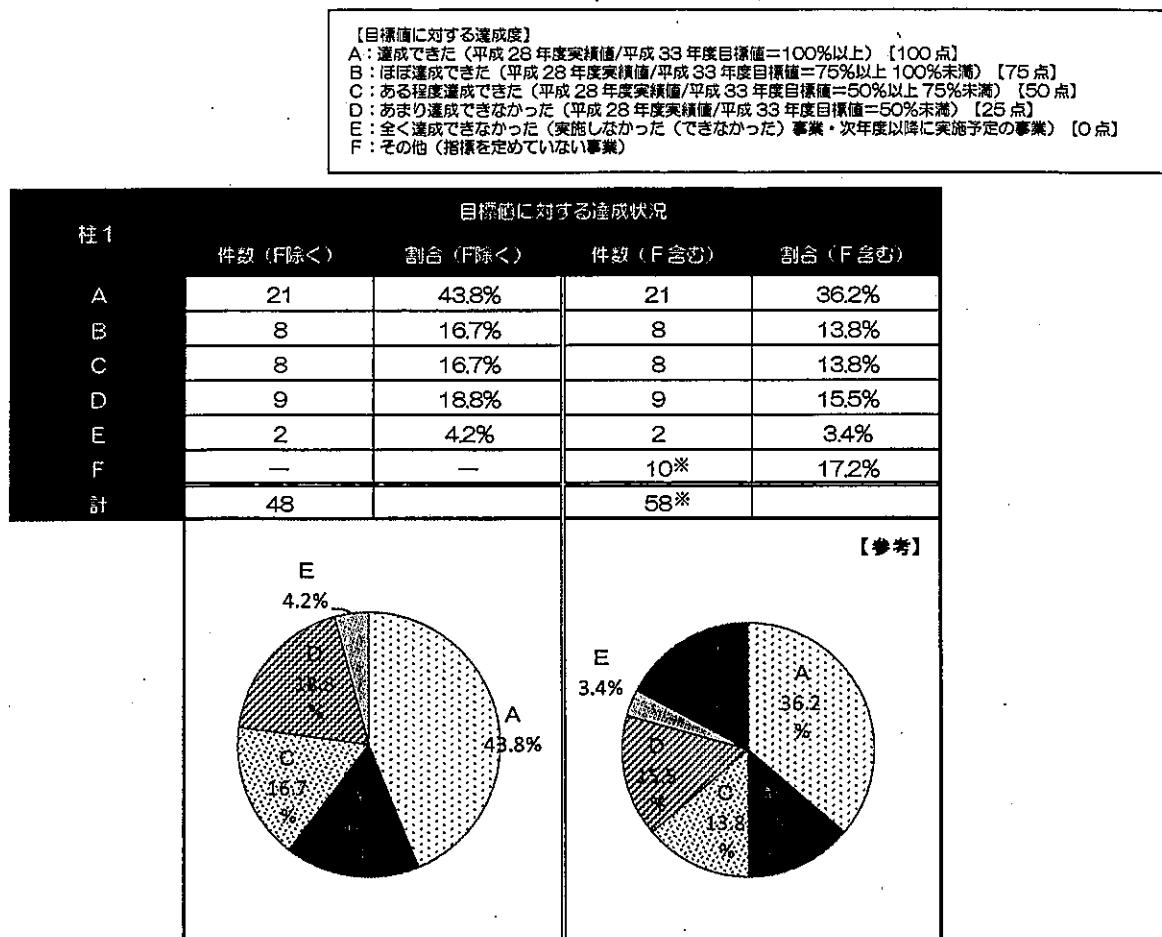
屋外体育施設については、野畠庭球場の改修工事があったため、平成 28 年度の目標値を達成できませんでしたが、仮に平成 27 年度の野畠庭球場の利用状況を加味して試算すると、平成 28 年度の目標値達成を見込めるため、平成 33 年度の目標値に向けて概ね順調に進んでいます。

今後も引き続き、老朽化した施設の改修等を行い、スポーツ環境の充実を図るとともに、屋内体育施設については、良好な状況の維持に努めるとともに、屋外体育施設については、施設の利用者数増加に向けた取り組みを進める必要があります。

6. 施策体系の4つの柱の達成状況

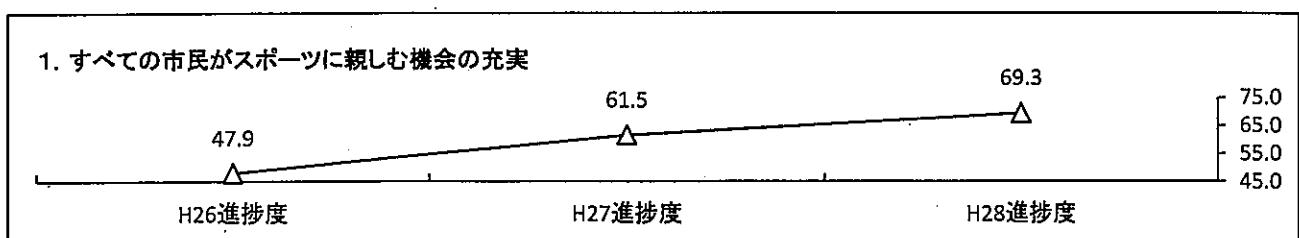
(施策体系の4つの柱の各事業の実施状況については44ページ以降に記載しています。)

(1)すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実



*平成27年度に「健康づくりふれあいラリー【P51事業No65】」は廃止となったため、計画当初の事業数から1件減少しています。

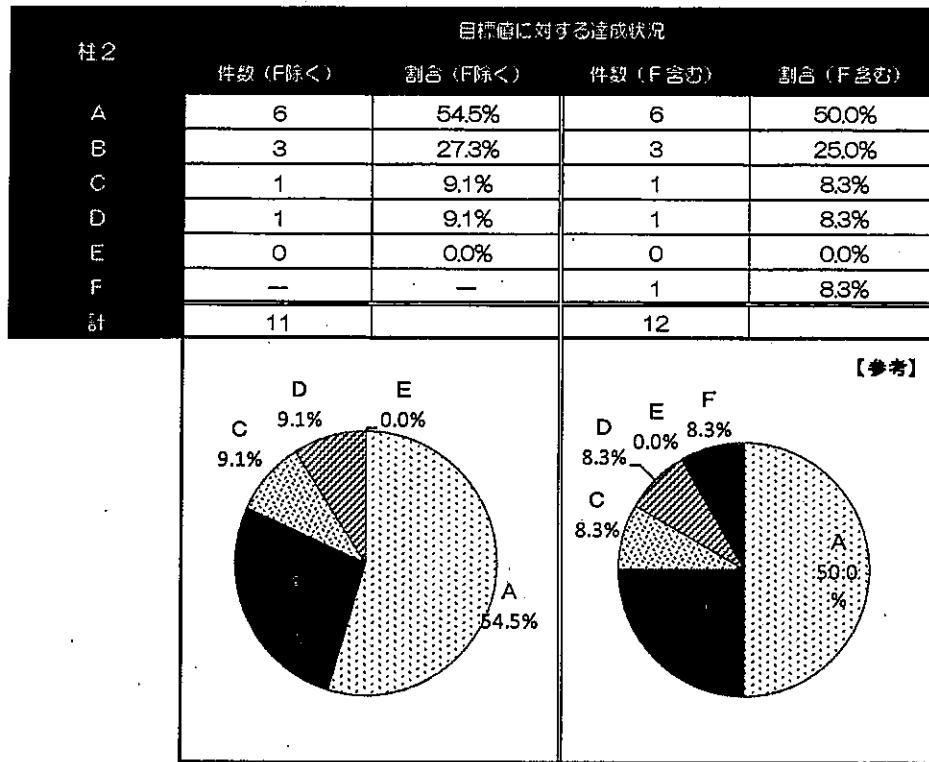
施策体系 4つの柱	達成度						H28進捗度 得点計 事業数計
		A	B	C	D	E	
1. すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実	事業数	21	8	8	9	2	48
	得点(事業数×配点)	2100	600	400	225	0	3,325
							69.3



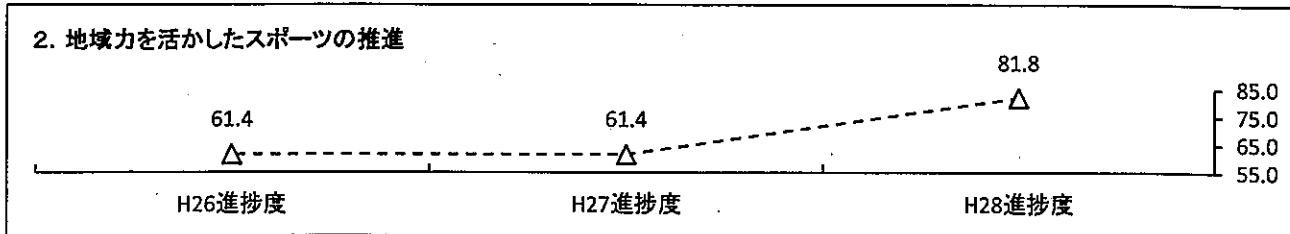
【分析結果】(Fを除いた場合)	
進捗度が69.3点と前年度の61.5点を上回り、良好な達成状況といえます。	
要因としては、「トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施【P63事業No90】」の達成度が前年度EからAへ、「チアフェスタ【P65事業No94】」の達成度が前年度前年度CからAへ向上したことなどによるものです。	
一方、「障害者スポーツ体験会【P59~61No82~86】」については、体育馆で実施する体験会の達成度は、前年度EからAへ向上しましたが、プールで実施する体験会の達成度は、前年度同様Eとなっており、陸上で行うものに比べて安全管理が難しいため、安全管理を考慮し実施の手法について検討する必要があります。	

(2) 地域力を活かしたスポーツの推進

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=75%以上 100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%以上 75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）



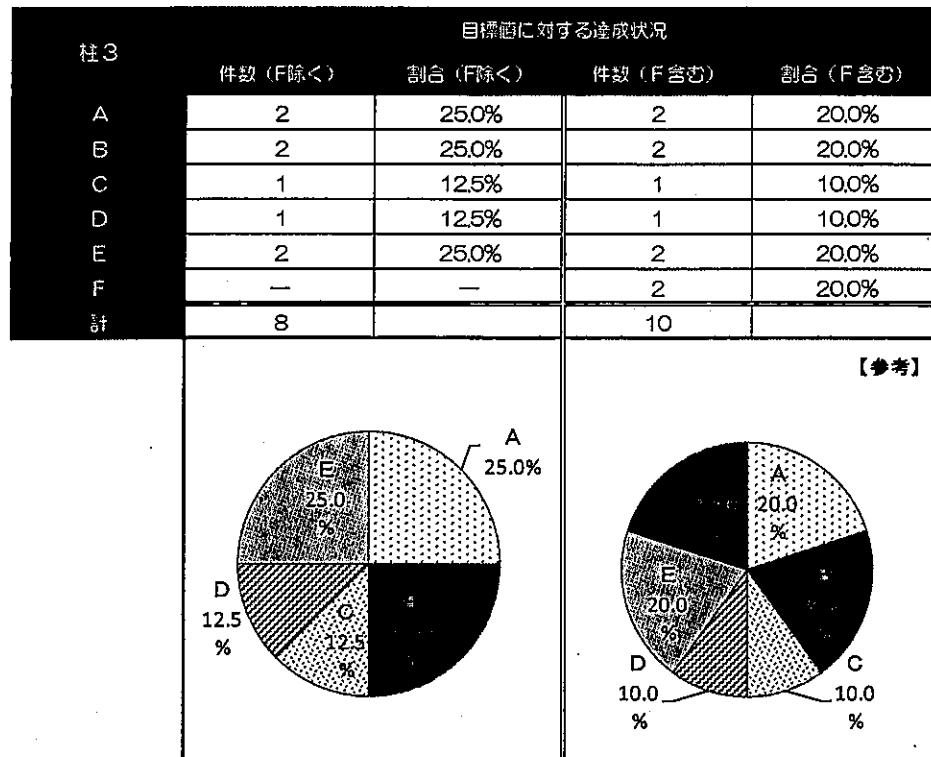
施策体系 4つの柱	達成度						計	H28進捗度 得点計 傷害統計
		A	B	C	D	E		
2. 地域力を活かしたスポーツの推進	配点	100	75	50	25	0		
	事業数	6	3	1	1	0	11	
	得点 (事業数×配点)	600	225	50	25	0	900	81.8



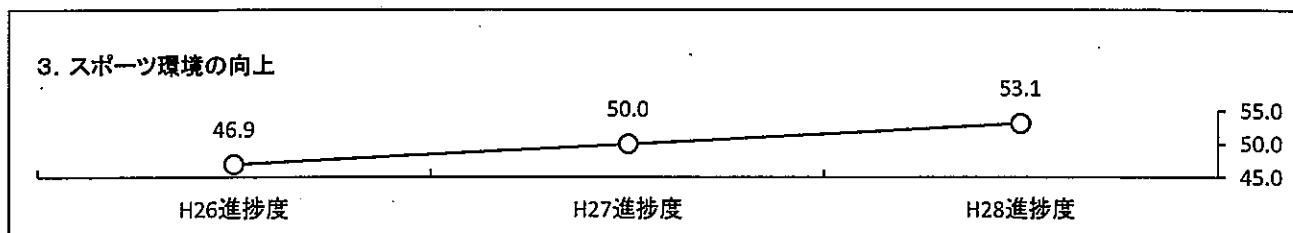
【分析結果】(F を除いた場合)
 進捗度が 81.8 点と前年度の 61.4 点を大きく上回り、良好な達成状況といえます。
 要因としては「スポーツ啓発キャラバン隊事業【P74 事業 No111】」の達成度が C から B へ「スポーツ用具等貸出事業【P77 事業 No117】」の達成度が D から C へ「市民体育祭【P77 事業 No118】」の達成度が前年度の B から A と向上するなど、平成 27 年度の進捗度を大きく上回ることができました。しかし、依然としてスポーツ実施率が低い状況にあることから、スポーツ推進協議会の活性化を図るなど、地域におけるスポーツの推進に努める必要があります。一方、「ウォーキング講座【P75 事業 No113】」については、前年度より達成度は向上しているものの、依然として達成度が D となっているため、雨天時の屋内での実施や歩行測定器の活用などのプログラムを企画する必要があります。

(3) スポーツ環境の向上

【目標値に対する達成度】	
A:達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=100%以上）【100点】	
B:ほぼ達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満）【75点】	
C:ある程度達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満）【50点】	
D:あまり達成できなかった（平成28年度実績値/平成33年度目標値=50%未満）【25点】	
E:全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】	
F:その他（指標を定めていない事業）	



施策体系 4つの柱	達成度	H28進捗度					H28進捗度 得点計 事業数計
		A	B	C	D	E	
3. スポーツ環境の向上	配点	100	75	50	25	0	
3. スポーツ環境の向上	事業数	2	2	1	1	2	8
3. スポーツ環境の向上	得点 (事業数×配点)	200	150	50	25	0	425
							53.1



【分析結果】(Fを除いた場合)

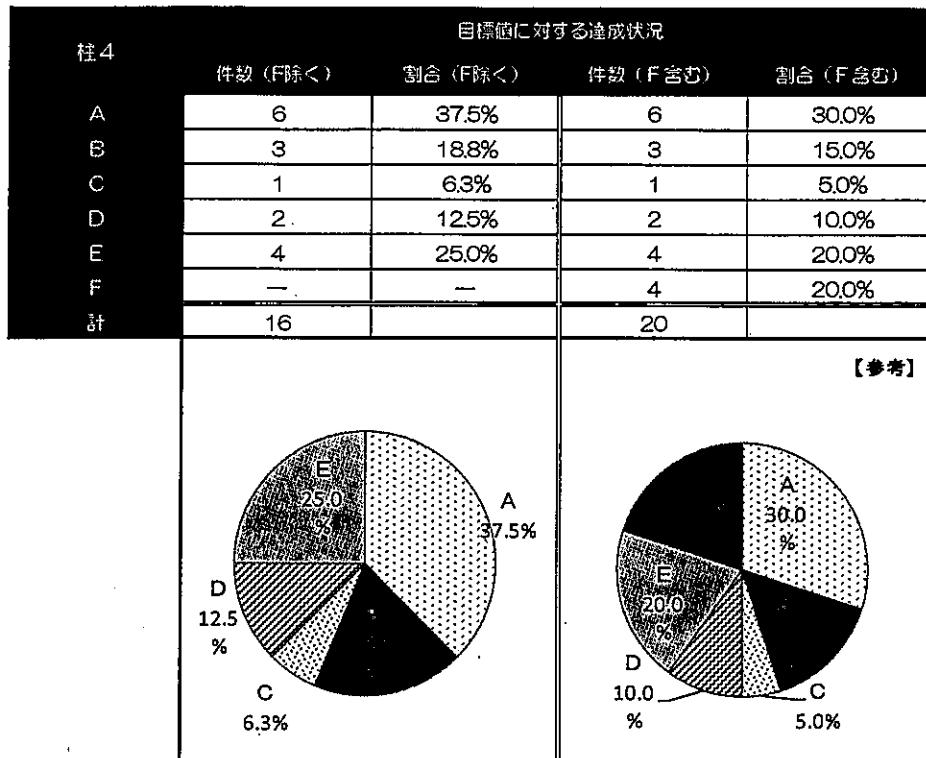
進捗度が53.1点となり、4つの柱の中で最も低い達成状況となっていますが、前年度の50点を上回ることができました。

要因としては、「運動部活動の充実【P83事業No129】」の達成度が前年度のBからAへ向上したことなどによるものです。

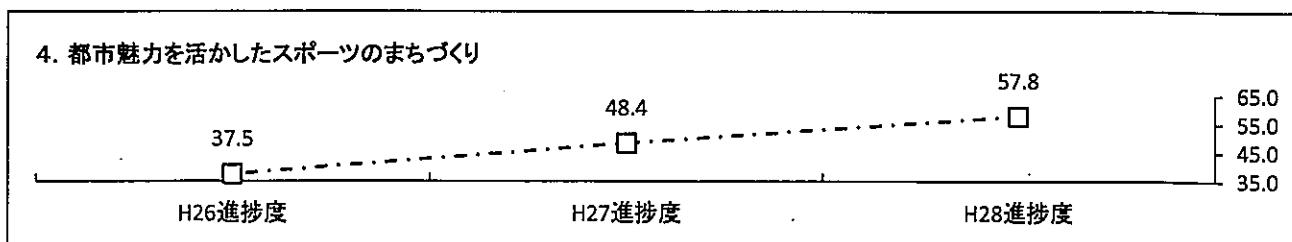
一方、「ボランティア組織の活用【P83事業No130】」や「指導者バンク制度の構築【P84事業No131】」について、平成28年度に制度を立ち上げたことから、ボランティアの協力や指導者バンクの登録には至っていないため、市民への周知や登録者の確保等、取り組みを進める必要があります。

(4)都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり

【目標値に対する達成度】
 A：達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=100%以上）【100点】
 B：ほぼ達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=75%以上100%未満）【75点】
 C：ある程度達成できた（平成28年度実績値/平成33年度目標値=50%以上75%未満）【50点】
 D：あまり達成できなかった（平成28年度実績値/平成33年度目標値=50%未満）【25点】
 E：全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業）【0点】
 F：その他（指標を定めていない事業）



施策体系 4つの柱	達成度						H28進捗度 得点計 事業数計	
		A	B	C	D	E		
4. 都市魅力を活かしたスボ ーツのまちづくり	事業数	6	3	1	2	4	16	57.8
	得点(事業数×配点)	600	225	50	50	0	925	



【分析結果】(Fを除いた場合)

進捗度が57.8点と前年度48.4点を上回ることができました。

要因としては、「体育の日の事業【P85事業No133】」の達成度が前年度CからBへ向上したことなどによるものです。

一方、「大学との連携【P93事業No149】」については、未実施であったため、継続的に連携できる大学や種目にについて検討する必要があります。

7. 実施状況の見方

N O .	施策体系	新 規	重 点	再 掲		
事業名	A : 達成できた（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=100%以上） B : ほぼ達成できた（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=75%以上 100%未満） C : ある程度達成できた（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%以上 75%未満） D : 達成できなかった（平成 28 年度実績値/平成 33 年度目標値=50%未満） E : 全く達成できなかった（実施しなかった（できなかった）事業・次年度以降に実施予定の事業） F : その他（指標を定めていない事業）					
事業主体 (所管)						
具体的 内 容						
指 標	目 標 値		実 績			
	H26	H33	H27	H28		
H33 目標値に対する達成率	H33 目標値に対する達成度		評 価			
平成 28 年度 取り組み状況	1.すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実 (1) ライフステージに応じたスポーツの推進 1.市民のスポーツ活動の推進 2.高齢者スポーツ活動の推進 3.障害者スポーツ活動の推進 (2) 子どものスポーツの推進 (3)「観る」「支える」スポーツの充実 (4) スポーツに関する情報環境の促進 2.地域力を活かしたスポーツの推進 (1) 身近で気軽に楽しむスポーツをする機会の充実 (2) 地域スポーツを支える仕組みの充実 3.スポーツ環境の向上 (1) 公共スポーツ施設の再配置の検討 (2) 既存施設の適切な管理運営 4.都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり (1) スポーツを活用したまちづくりの推進 (2) スポーツを通じた交流の推進 (3) スポーツに関する専門的な研究機能および実践の充実		【評価】 拡充：（事業を実施し、今後、拡充の方向で検討する） 繼続：（事業を実施し、現状のまま継続していく） 縮小：（事業を実施したが、今後は縮小する方向で検討する） 未実施・廃止 ^{*3} ：（事業が未実施、または廃止の方向で検討する） ^{*3} 平成 28 年度に事業を実施しなかった場合。もしくは、平成 28 年度に事業を実施したが、次年度以降に廃止の予定がある場合			
平成 28 年度 課 題						
平成 28 年度 課題に対する今後 の 取組み						
備 考						

8. 重点施策の実施状況
(1) 健康体力向上プロジェクト [No.1~20] 20事業

N O .	施設体系	新規	重 点	再 報	評 価
1	●	1-①-1	1	61	
事業名	ライフステージに応じたプログラムの開発と普及				
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団				
具体的 内 容	スポーツを実施する機会が少ない人や子育て世代が気軽に参加できる、健全体操プログラムの開発を検討します。 具体的には、本市の各トレーニング室において、体力診断システムを活用し、結果に応じた個々のプログラムを作成し、自らの健康状態を把握し、プログラムを実施した結果を体感していただく事業に取り組みます。 また、健づくりや体力づくり等、運動する目的が明確な人ひとに向けては、カルテを作成し、進捗状況を確認しながら、目的・目標に応じた運動指導を行います。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H27	H28
参加者数	—	400	0	98	
H27	H28	H27	H28	評価	
0.0%	24.5%	E	D	拡充	
課 題	測定器具を活用し、正しい歩き方を知つてもらう事業である「歩く人」を試行的に年間16回実施した。 足裏バランス測定器を活用し、自分の体の特徴を知つたうえで健全体操を行う「ゆがみ改善教室」を試行的に年間6回実施した。				
平成28年度 課 題	試行的な取り組みにとどまっているので、本格的な実施に向けて取り組む必要がある。				
平成28年度 備 考	本格的な実施に向けて、測定の量を増やしていく。				

N O .	施設体系	新規	重 点	再 報	評 価
1	●	1	1-①-2	2	52.
事業名	ライフステージに応じたプログラムの開発と普及				93
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団				141
具体的 内 容	各種スポーツイベントの実施				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H27	H28
参加者数	45,153	54,240	43,155	42,844	
H27	H28	H27	H28	評価	
0%	79.5%	78.9%	B	B	継続
課 題	10月に『体育の日の事業』、 平成28年度 取り組み状況 取り組み状況	11月に『女子野球DAY』『豊中アメリカンフットボールDAY』、 2月に『SOMPO ポールゲームフェスタ』『小学生ラグクットボール』、 3月には、『トライ☆ウォーキング』を実施した。 また、年間を通して各種市民大会及び各種市後援事業の大会を開催した。			
平成28年度 課 題	『トライ☆ウォーキング』をノン切から千里にかけて行うことで、北部でイベントの実施ができたが、南部での実施ができなかつた。				
平成28年度 備 考	各種イベントのチラシ等については、市内全体育施設への配架や指定管理者にスポーツ教室開催時にチラシ配布やHPも情報の盛りをいただく。 また、ウォーキング等のイベント開催地について、南部での開催を検討し、豊中市全体で実施できるよう努める。				

市主催事業（体育の日の事業・女子野球DAY・豊中アメリカンフットボールDAY・トライ☆ウォーキング）及び市民大会等（後援事業含む）の参加者数

N O .	施設体系	新規	重 点	再掲	再掲
3	●	1-①-4	3 53	4	1-①-5 54
事業名	ラジオ体操やウォーキングの推進		●		
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ委員協議会			・ふれあい緑地の活用	
具体的 内 容	「健康・体力づくり」を目的にスポーツを行っている市民が多いことから、ラジオ体操やウォーキングを推進し、気軽にスポーツに参加できるきっかけづくりを強化します。			・公園みどり推進課 ・スポーツ振興課	
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27 実績	H25実績 (計画策定期)	H27 実績
ラジオ体操及びウォーキングイベントの参加者数	—	400	84 47	H33目標値 H27	H25目標値 H27
平成28年度 取り組み状況	3月に『トライ☆ウォーキング』を実施した。 ラジオ体操については、市内で開催している場所の周知と普及促進について、スポーツ推進委員協議会で検討した。 また、出前講座にてラジオ体操の指導を行った。	評価		—	—
平成28年度 課題	イベントとしては単発になってしまったため、継続的にラジオ体操やウォーキングができる環境をつくる必要がある。 ラジオ体操の普及に向け、特別巡回ラジオ体操の実施を申請する。 ラジオ体操開催場所のマップをもとに、実施団体への支援方法について検討する。 出前講座においてもラジオ体操の指導に努める。 また、ウォーキング等のイベント開催地について、南部での開催を検討し、豊中市全体で実施できるよう努める。			271,220 H27	241,840 H28
備考				89.1% B	97.7% B
				【利用者数内訳】 ふれあい緑地少年野球場：24,711 ふれあい緑地庭球場：57,594 ふれあい緑地テニス場：20,332 豊島温水プール：162,573 5月にふれあい緑地フェスティバルを開催した。 ふれあい緑地内の各施設にイベントや施設案内のチラシを配架した。	
				平成28年度 取り組み状況	平成28年度 取り組み状況
				平成28年度 開催実績	平成28年度 開催実績
				平成28年度 開催実績	平成28年度 開催実績

N O .	施設体系	新規	重 点	再掲	再掲
3	●	1-①-4	3 53	4	1-①-5 54
事業名	ラジオ体操やウォーキングの推進		●		
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ委員協議会			・ふれあい緑地の活用	
具体的 内 容	「健康・体力づくり」を目的にスポーツを行っている市民が多いことから、ラジオ体操やウォーキングを推進し、気軽にスポーツに参加できるきっかけづくりを強化します。			・公園みどり推進課 ・スポーツ振興課	
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27 実績	H25実績 (計画策定期)	H27 実績
ラジオ体操及びウォーキングイベントの参加者数	—	400	84 47	H33目標値 H27	H25目標値 H27
平成28年度 取り組み状況	3月に『トライ☆ウォーキング』を実施した。 ラジオ体操については、市内で開催している場所の周知と普及促進について、スポーツ推進委員協議会で検討した。 また、出前講座にてラジオ体操の指導を行った。	評価		—	—
平成28年度 課題	イベントとしては単発になってしまったため、継続的にラジオ体操やウォーキングができる環境をつくる必要がある。 ラジオ体操の普及に向け、特別巡回ラジオ体操の実施を申請する。 ラジオ体操開催場所のマップをもとに、実施団体への支援方法について検討する。 出前講座においてもラジオ体操の指導に努める。 また、ウォーキング等のイベント開催地について、南部での開催を検討し、豊中市全体で実施できるよう努める。			271,220 H27	241,840 H28
備考				89.1% B	97.7% B
				【利用者数内訳】 ふれあい緑地少年野球場：24,711 ふれあい緑地庭球場：57,594 ふれあい緑地テニス場：20,332 豊島温水プール：162,573 5月にふれあい緑地フェスティバルを開催した。 ふれあい緑地内の各施設にイベントや施設案内のチラシを配架した。	
				平成28年度 取り組み状況	平成28年度 取り組み状況
				平成28年度 開催実績	平成28年度 開催実績
				平成28年度 開催実績	平成28年度 開催実績

N O.	施設体系	新規	重 点	重 点	新 规	重 点	重 点	再 建
5			1-①-3	5	5	1-①-3	6	6
事業名 各種スポーツ教室の開催								
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）							
具体的 内 容	年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、壮年期向けの教室開催も検討します。							
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27	実績	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27	実績
延参加者数	137,068	167,000	141,000	144,353	86,158	87,150	90,221	96,663
H33目標に対する達成率		H33目標に対する達成率			H33目標に対する達成率			
H27	H28	H27	H28		H27	H28		
84.4%	86.4%	B	B	継続	103.5%	110.9%	A	A
平成28年度 取り組み状況	3期制教室の合間の期間や、空きスペースを活用し、幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした、短期のプログラムを実施。平成29年度の事業計画策定期において、利用者ニーズに応える新規事業の実施を豊中市へ提案した。				平成28年度 取り組み状況	3期制水泳教室については、実施回数を増やし、運動する機会の充実を図った。		
平成28年度 課 題	各施設、稼働率が高くなってきており、受講者が参加しやすい時間に新たな事業を実施することが年々難しくなっている。 開催場所をどのように確保するかの検討が必要。				平成28年度 課 題	プール内の事業においては、個人游泳者が増加していることもあり、スペースを確保することと、要望に応える事業を実施していくこととの両立が課題である。		
平成28年度 課 題	これまでに引き続き、会議室など比較的稼働率が低い場所を使用してのプログラムを実施することと、スペースの確保の検討を行う。				平成28年度 課 題	個人游泳者へ理解を得られるよう努めながら、効率的なスペース活用、効果的な事業実施に努めていく。		
備 考								

平成28年度 課 題	これまでに引き続き、会議室など比較的稼働率が低い場所を使用してのプログラムを実施することと、スペースの確保の検討を行う。
備 考	

N O.	施設体系	新規	重 点	再 領	重 点	再 領
7	各種スポーツ教室の開催	1-①-3	7	58	1-②-1	8
事業名	指定管理者（屋外体育施設）					
事業主体 (所管)	年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けて、広報の強化を図ります。また、少年期向けの教室開催も検討します。					
具体的 内 容	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H27	H28 2,962	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値
指標	教室実施回数 H-38 自八面に対する達成度	H33 目標値に付する達成度			H25 実績 219	H27
	H27	H28	H27	H28 評価	567	H28 406
	102.6%	109.7%	A	A 拡充		
平成28年度 取り組み状況	テニス教室参加希望者からの要望が多數あつたので、土曜日に新しく子どもクラスを1クラス追加し、より多くの子どもがテニスをはじめてスポーツができる環境を提供した。				H33 自八面に対する達成度 H-38 自八面に対する達成度	H28 評価
平成28年度 課 題	土曜日の子どもクラス開催日に、保護者も自分自身がテニス教室に参加できるようにクラスを増設して欲しいとの意見を多數聞いた。				H27	H28 H-38 自八面に対する達成度
平成28年5月 に対する今後の 取り組み	一般利用者が使用するコート数との兼ね合いを考えながら、一般クラスを土曜日に実施できないか検討する。				97.7%	70.0% B C 継続
備 考						

施設体系	新規	重 点	再 領	新規	重 点	再 領
8						
事業名	スポーツを通じた生活習慣病予防の推進 (無理しないカラダづくり講座)					
事業主体 (所管)	健康増進課					
具体的 内 容	各保健センターにて、メタボリックシンドロームの予防と解消を目的とした運動の話や運動体験、自宅でできる身体の動かし方講座等を実施します。					
指標	無理しないカラダづくり講座延べ参加者数 (H26年度以降は内職測定会延参加者数を含む)	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H28 実績
	H27	H28	H27	H28	219	H28 406
	567					
指標	H33 自八面に対する達成度	H28 評価				
備 考						

N O.	施策体系	新規	量点	重掲	再掲
事業名	スポーツを通じた生活習慣病予防の推進 (よなが百万歩ウォーク)	1-②-1	9	64	10
事業主体 (所管)	健康増進課				1-②-2
具体的 内容	生活習慣病予防に役立てるため、歩くことを日常生活に楽しく取り入れ、運動習慣を身につけることを目的として、記録表を交付し、各自で100万歩を目指す実践的に行っていく「よなが百万歩ウォーク」を実施します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績		実績
百万歩ウォーク延 べ参加者数	517	500	H27	H28	H28
H33 自己に対する達成度		H33 自己に対する達成度			
H27	H28	H27	H28	H27	H28
251.6%	230.8%	A	A	F	F
平成 28 年度 取り組み状況	参加者増加に向け、広報誌はもどり、CATVやイベント等で広報活動を行った。 それらの広報活動や登録者からの紹介などもあり、登録者数が目標値を大幅に上回ることことができた。				
平成 28 年度 課題	引き続き、参加者増加に向けた広報活動を行っていく必要がある。				
平成 28 年度 実行に対する手帳	引き続き、参加者増加に向けた広報活動を行っていく。				
○					
取り組み					
備考					

N O.	施策体系	新規	量点	重掲	再掲
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (介護予防体操教室)				10
事業主体 (所管)	高齢者支援課				69
具体的 内容	老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増強とともに予防等の介護予防事業を実施します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績		実績
指標なし	—	—	0	—	—
H33 自己に対する達成度	H33 自己に対する達成度	H27	H28	H27	H28
H27	—	—	—	—	評価
平成 28 年度 取り組み状況	老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増強や同じごろり予防等の介護予防事業を実施。 28年度実績 参加者延べ6291人				未実施・廃止
平成 28 年度 課題	H29 年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。				
平成 28 年度 実行に対する手帳	引き続き、参加者増加に向けた広報活動を行っていく。				
○					
取り組み					
備考					

N O .	施設体系	新規	重 点	新 規	重 点	再 指	再 指
11			1-②-2	1-1 76		1-②-2	12 77
事業名 (所管)	スポーツを通じた介護予防の推進 (介護予防サポーター養成講座)			スポーツを通じた介護予防の推進 (あだまとからだの体操講座)			
事業主体 (所管)	健康増進課			健康増進課			
具体的な内容	介護予防体操である「豊中ローズ元気 UP (アップ) 体操」の習得と地域で啓発・指導する人材を養成します。			介護予防事業における一次予防事業として、加齢に伴う生活機能の低下に着目し、活動的に元気な長く生活できることを目的とする介護予防の講座を開催します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28
指標なし H-33 自然直に付ける注記	—	O	—	—	339	420	445
H-27	H-28	H-27	H-28	H-27	H-28	H-27	H-28
—	—	F	F	未実施・廢止	未実施・廢止	未実施・C	評価
平成28年度取り組み状況	他の事業(サロン・ミニティ)の一項目として実施。受講生に対し、介護予防体操「豊中ローズ元気 UP 体操」の実技は基より、「介護予防について」、「運動の基礎知識」を講義した。			65歳以上の市民を対象に、認知並びに運動機能テストを含めた実技プログラムを1期6回を5期実施いたしました。			
平成28年度課題	介護予防施策が一元化されたため健康増進課ではH28年度をもって事業終了			介護予防施策が一元化されたため健康増進課ではH28年度をもって事業終了			
平成28年度取り組み状況	介護予防施策が一元化されたため健康増進課ではH28年度をもって事業終了			介護予防施策が一元化されたため健康増進課ではH28年度をもって事業終了			
備考				事業に対する今後の取り組み			

N O .	施策体系	新規	重 点	重 点	再 増	再 増
13			1-②-2	13	70	14
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (通所型介護予防事業「運動器の機能向上教室」「いきいき元気運動教室」)					1-②-2
事業主体 (所管)	高齢者支援課					14 71
具体的 内 容	生活機能の状況等を把握するチェックリストを65歳以上の市が定める年齢で介護保険認定を受けない市民に交付します。チェックリストの結果、運動器機能低下に該当した人に 대해서介護予防二次予防事業教室を実施します。					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	実績		
指標なし	—	○	—	—	—	—
	H33 目標に対する達成度		H33 目標に対する達成度		H33 目標に対する達成度	
H27	H28	H27	H28	H27	H28	評価
—	—	F	F	—	F	未実施・廃止
平成28年度 取り組み状況	千里老人福祉センター、医療保健センター、すこやかプラザ、庄内保健センターの3ヵ所で合計9クール実施(12回/1クール)					
平成28年度 課 題	参加者延べ1970人					
平成28年度	H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。					
並び25年度 課題に対する今後 の取り組み	介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、H28年度をもって廃止。					
備 考	千里保健センター 福井県 福井市					

N O .	施策体系	新規	重 点	重 点	再 増	再 増
13			1-②-2	13	70	14
事業名	スポーツを通じた介護予防の推進 (通所型介護予防事業「運動器の機能向上教室」「いきいき元気運動教室」)					1-②-2
事業主体 (所管)	高齢者支援課					14 71
具体的 内 容	生活機能の状況等を把握するチェックリストを65歳以上の市が定める年齢で介護保険認定を受けない市民に交付します。チェックリストの結果、運動器機能低下に該当した人に 대해서介護予防二次予防事業教室を実施します。					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	実績		
指標なし	—	○	—	—	—	—
	H33 目標に対する達成度		H33 目標に対する達成度		H33 目標に対する達成度	
H27	H28	H27	H28	H27	H28	評価
—	—	F	F	—	F	未実施・廃止
平成28年度 取り組み状況	千里老人福祉センター、医療保健センター、すこやかプラザ、庄内保健センターの3ヵ所で合計9クール実施(12回/1クール)					
平成28年度 課 題	参加者延べ1970人					
平成28年度	H29年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。					
並び25年度 課題に対する今後 の取り組み	介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、H28年度をもって廃止。					
備 考	千里保健センター 福井県 福井市					

N.O.	施策体系	新規	重 点	重 点	再 揭
15	(高齢者向け各種スポーツ教室の実施)	1-②-2		15	72
事業主 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）				
具体的 な 内 容	<p>・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいきます。</p> <p>・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使って運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。</p>				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H25 (計画策定期)	H33 目標値	H25 (計画策定期)
延参加者数	14,253	20050	17,277	17,785	8,181
平成28年度 取り組み状況	前年度実施プログラムに対する追加評価	H27	H28	H25 実績	H25 実績
平成28年度 取り組み状況	86.1%	88.7%	B	B	A
課 題	問題箇所の早期発見・対応に努める必要がある。	H27	H28	H27	H28
平成28年度 取り組み状況 ○	引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、施設、設備の状態の把握、施設、設備の問題箇所の早期発見・対応に努める。				
備 考					

N.O.	施策体系	新規	重 点	重 点	再 揭
16	スポーツを通じた介護予防の推進 (高齢者向け各種スポーツ教室の実施)			1-②-2	73
事業主 (所管)	指定管理者（温水プール）				
具体的 な 内 容	<p>・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいきます。</p> <p>・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使って運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。</p>				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H25 (計画策定期)	H33 目標値	H25 (計画策定期)
延参加者数	8,181	7,750	8,040	8,656	評価
平成28年度 取り組み状況	H33 目標に対する追加評価	H27	H28	H27	H28
平成28年度 取り組み状況	103.7%	111.6%	A	A	継続
課 題	前年度実施プログラムを継続して実施した。受講者の年齢層が年々高くなってきたおり、安全管理には万全を期して実施した。				
平成28年度 取り組み状況	引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、施設、設備の問題箇所の早期発見・対応に努める必要がある。				
平成28年度 取り組み状況 ○	引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、参加者の健康状態の把握、施設、設備の問題箇所の早期発見・対応に努める。				
備 考					

N O .	施策体系	新 規	量 点	重 点	再 揭
17		1-②-2	17	17	17
事 業 名	スポーツを通じた介護予防の推進 (高齢者向け各種スポーツ教室の実施)	18		1-②-3	18
事業主体 (所管)	指定管理者（屋外体育施設）				65
具体的 内 容	<p>・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいきます。</p> <p>・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。</p>				
指標	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値			
教室実施回数	0	170	137	133	
H-33 自評面に対する達成度		H-33 自評面に対する達成度			
H-27	H25	H-27	H25		
80.5%	78.2%	B	B	継続	
平成 28 年度 取り組み状況	今年度も参加者の要望が多くあつたので、シニア世代を対象にしたテニス教室「いきいきクラブ」を週に3クラス開講した。				
平成 28 年度 課 題	昨年度と同様に、受講者によって運動能力に違いがあるので参加者のレベルが均等になる様にクラス分けを行つ必要がある。				
平成 28 年度 課題に対する実施	担当コーチに確認をとりながら、各参加者の年齢や体力にあつたクラス分けができる ように担当者会議を定期的に開催する。				
取扱い書類					
備 考					

N O .	施策体系	新 規	量 点	重 点	再 揭
17		18		1-②-3	18
事 業 名	健康づくりぶれあいラリー				65
事業主体 (所管)	豊中市健康づくり推進員会（健康増進課）				
具体的 内 容	楽しみながら気軽に健康的な生活習慣を取り入れる機会を提供するため、スタンプラリーを実施します。				
指標	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値			
指導なし	—	○	—	—	
H27	H25	H-27	H27		
		H-28	H28		
				評価	
				未実施・廃止	

N O .	施策体系	新規	重 点	再 増	再 減
19				19	
事業名	健康づくり推進講座	1-②-4	19	67	
事業主体 (所管)	公民館	はつらつ健康事業			
具体的な内容	公民館講座の一環として、健康づくり推進講座を実施します。運動や健康に関する講座についてでは、乳幼児から、高齢者まで幅広い内容とします。今後は、関連部局と連携を図ることで、市民ニーズを把握し、より多くの人に参加してもらえるような講座の企画を行っていきます。				
指標	H25 実績 (計画策定期間)	H33 目標値	実績	H33 目標値	実績
参加者数	582	360	H27 H33 自然対応する達成度	H28 H25 実績	2,264
					2,218
			H33 自然対応する達成度	H27 H33 目標値	1,428
				H28 H25 実績	1,625
平成28年年度 取り組み状況	147.7%	103.3%	A	C	C
平成28年年度 課題	H28	H27	H28	H27	H28
平成28年年度 備考	○				

N O .	施策体系	新規	重 点	再 増	再 減
19				19	
事業名	健康づくり推進講座	1-②-4	19	67	
事業主体 (所管)	公民館	はつらつ健康事業			
具体的な内容	公民館講座の一環として、転倒予防体操や公民館登録講師によるフラダンス講座など幅広い世代を対象とした健康づくり推進講座を行った。 市民ニーズの把握については、講座終了後のアンケートで「今後どのような公民館事業に参加したいか」を問う等でニーズの把握に努め、今後の企画の参考とした。				
平成28年年度 取り組み状況	○				
平成28年年度 課題	H28	H27	H28	H27	H28
平成28年年度 備考	○				

(2) 子どもの体力向上プロジェクト [No.21~45] 25事業

事業主本 (所管)	事業名	N O .	施設体系	新規	重 点	新 規	重 点	再 増
事業主本 (所管)	事業名	指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H26	H27	H28
「子どもの体力向上プラン」の策定	「からだづくり研究推進会」の取り組みや体力デスクの結果等を踏まえ、「豊中市児童生徒体力づくり推進会議」で検討・協議を重ね、子どもたちの体力向上の推進を図るために「プラン」を策定します。	「子どもの体力向上プラン」の活性化	—	41	41	41	41	41
市内外小学校数： 41 校	H33 自然適応する登録率	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H28
100.0%	100.0%	A	A	A	A	A	A	A
平成 28 年度 取り組み状況	平成 26 年度に策定した「子どもたちが運動・スポーツの楽しさを実感し、努力感を高めること」が目標としてつけている「運動の手引き」を使用した研修会を実施するとともに、他の研修会でも「運動の手引き」を配付することで、手引きの内容を教職員に周知することができ、研修会の参加者を中心とした実技研修を実施した。	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道
平成 28 年度 課 題	・引き継ぎ、子どもたちが運動・スポーツの楽しさを実感し、努力感を高めることで、全小学校に配付している「子どもの体力向上プラン」をより活用してもらうように研修会等で周知を図る。	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考

事業主体 (所管)	事業名	N O .	施設体系	新規	重 点	新 規	重 点	再 増
学校教育課	「(仮称) 子どもの体力向上プラン」の策定	21	●	●	2-①-1	22	2-①-2	22
授業づくり	授業名							152
学校教育課	事業主体 (所管)	事業主本 (所管)	事業名	施設体系	新規	重 点	新 規	重 点
各職員の体育実技研修会を実施し、教職員の体育の授業等における、より効果的な指導方法の習得を図ります。	具体的 内 容	具体的 内 容	実績	実績	実績	実績	実績	実績
各種体育実技研修会の実施回数 →33 回(自己負担回数含む)	指標	H25 実績 (計画策定期)	H26	H25 実績 (計画策定期)	H26	H25 実績 (計画策定期)	H26	H25 実績 (計画策定期)
100.0%	取り組み状況	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H28
平成 28 年度 運動領域等、教職員のニーズにあつた研修に向けた検討する必要がある。	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道
・水泳、体つくり、ニュースポーツ(フライングディスク)、マット運動について、 授業づくりに生かせる実技研修を実施した。	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考
平成 28 年度 運動領域等、教職員のニーズにあつた研修に向けた検討する必要がある。 ・教職員のニーズに合った研修を実施するため、運動領域等について検討し、バランスのとれた内容となるよう取り組んでいく。	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道	講 道

N O .	施策体系	新規	重 点	再 握	電 点	電 頭
事業名		2-①-3			2-①-4	
事業主体 (所管)	「なわとび運動」「体ほごしの運動」の推進					
具体的 内 容	学校教育課					
教職員を対象とした「なわとび運動」「体ほごしの運動」の実技講習会を開催します。また、小学校の授業に生かせる「なわとび運動・体ほごしの運動 指導の手引き」を作成し、指導の充実を図ります。	学校教育課					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	実績
「指導の手引き」 の活用校数 (市内外小学校 : 41 校)	—	41	41	41	1	1
H27	H28	H27	H28	H28	H28	評価
100.0%	100.0%	A	A	A	A	継続
平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況
「11月に実技講習会を開催した。 ・「運動の手引き」を使用した研修会を開催するなどに、他の研修会でも「運動の手引き」を配付することで、手引きの内容を教職員に周知することができ、研修会の参加者を中心に学校現場での活用を促進させた。 ・引き続き、教職員の資質向上を図るために他領域の「運動の手引き」を検討する必要がある。 ・全小学校に配付した「運動の手引き」により活用してもらうように研修会等で周知を図る必要がある。	平成 28 年度 課 題	平成 28 年度 課 題	平成 28 年度 課 題	平成 28 年度 課 題	平成 28 年度 課 題	平成 28 年度 課 題
平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況
・引き続き、教職員の資質向上を図るために他領域の「運動の手引き」を検討する。 ・全小学校に配付した「運動の手引き」により活用してもらうように研修会等で周知を図る	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考

N O .	施策体系	新規	重 点	再 握	電 点	電 頭
事業名		2-①-3			2-①-4	
事業主体 (所管)	「なわとび運動」「体ほごしの運動」の推進					
具体的 内 容	学校教育課					
教職員を対象とした「なわとび運動」「体ほごしの運動」の実技講習会を開催します。また、小学校の授業に生かせる「なわとび運動・体ほごしの運動 指導の手引き」を作成し、指導の充実を図ります。	学校教育課					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	実績
「指導の手引き」 の活用校数 (市内外小学校 : 41 校)	—	41	41	41	1	1
H27	H28	H27	H28	H28	H28	評価
100.0%	100.0%	A	A	A	A	継続
平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況
「11月に実技講習会を開催した。 ・「運動の手引き」を使用した研修会を開催するなどに、他の研修会でも「運動の手引き」を配付することで、手引きの内容を教職員に周知することができ、研修会の参加者を中心に学校現場での活用を促進させた。 ・引き続き、教職員の資質向上を図るために他領域の「運動の手引き」を検討する必要がある。 ・全小学校に配付した「運動の手引き」により活用してもらうように研修会等で周知を図る必要がある。	平成 28 年度 課 題	平成 28 年度 課 題	平成 28 年度 課 題	平成 28 年度 課 題	平成 28 年度 課 題	平成 28 年度 課 題
平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況	平成 28 年度 取り組み状況
・引き続き、教職員の資質向上を図るために他領域の「運動の手引き」を検討する。 ・全小学校に配付した「運動の手引き」により活用してもらうように研修会等で周知を図る	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考

N O .	施策体系	新規	量点	専門
事業名	豊中市小学校水泳大会の実施	2-①-5		
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内 容	毎年8月下旬に、小学6年生の希望する児童が、豊中市立豊原温水プール・二ノ切温水プールで自由形・平泳ぎ・リレーの各種目に参加しています。それわれが自分が記録に挑戦するなかで、水泳に親しみとともに他校の児童との交流を深めています。			
指標	H25 実績 (計画策定期間)	H33 目標値	H28 実績	
指標なし	—	0	—	—
H33 自己評価に対する意見	H33 自己評価に対する意見		評価	
H28	H27	H28	H28	
—	—	F	F	経緯
平成28年度 取り組み状況	・8月1日(月)にマリンワード豊中スイミングスタジアムにて、8月2日(火)に二ノ切温水プールにて開催した。 ・千里青雲高校の水泳部の生徒が模範演技を行った。			
課 題	・大会運営スタッフの確保や日程調整、運営方法等を検討する必要がある。			
平成28年度 取り組み状況	・子どもの安全を確保し、より一層スマーズな運営方法を検討する。 ・大会の日程調整や千里青雲高校との連絡調整等を計画的に行う。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	量点	専門
事業名	運動部活動の充実			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内 容	運動部活動指導協力者派遣事業では、中学校の運動部活動をより活性化させるため、専門的技術と指導性を備えた外部人材を派遣します。また、豊中市中学校体育連盟と連携し、豊中市中学校総合体育大会・種目別大会等の大会開催を支援します。			
指標	H25 実績 (計画策定期間)	H33 目標値	H28 実績	
運動部活動指導協力者の派遣回数	2,121	2,200	2,189	2,260
H33 自己評価に対する意見	H33 自己評価に対する意見	H33 自己評価に対する意見	H33 自己評価に対する意見	評価
H27	H28	H27	H28	
—	—	—	—	
平成28年度 取り組み状況	・要請のあった中学校18校に対し、指導協力者を派遣し、47人、延べ2,260回の派遣を行った。			
課 題	・派遣回数や謝礼金の制限があるなか、派遣回数や時期を工夫する等、引き続き、学校のニーズに一番合った支援となるよう検討する必要がある。			
平成28年度 取り組み状況	・運動部活動の充実に向けて運動部活動指導協力者派遣事業の一層の工夫・検討を行う必要がある。			
備 考	・状況に応じて回数を増やすなど、学校のニーズに対応した派遣を行う。 平成28年度 取り組み状況 の 備 考			

N O .	施策体系	新規	量 点	再 烙					
27	親子スポーツエスタの開催	2-②-1			2-②-2				
事業主体 (所管)	学校教育課								
具体的 内 容	県部緑地陸上競技場において、専門コーチやスタッフのアドバイスを受けながら、親子で50m走・走り幅跳び・ソフトボール投げ・ジョギングに挑戦し、スポーツを楽しんでいます。今後は、新たなコーナーを設置する等、より多くの親子がスポーツに親しむことができるよう取り組んでいきます。								
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28 実績					
「親子スポーツエスタ」参加人数	138	220	241	218					
	H33 目標値に対する達成率	H33 目標値	評価						
H27	H28	H27	H28						
109.5%	99.0%	A	B	継続					
平成28年 姉り組み状況	・10月15日(土)に、50m走・走り幅跳び・ボール投げ・ジョギング教室を実施した。開会式後に、様々な陸上競技の模範演技を行った。	平成28年 姐題	・引き継ぎ、大会運営スタッフを確保する必要がある。 ・スムーズな運営方法を検討するとともに、より多くの親子が参加できる開催内容や方法の検討及び効果的な協力体制を確立する必要がある。	平成28年 保課	・協力大学との連携体制をより一層深めることもに、連絡・調整を計画的に行う。 ・参加料抵充や新たな内容をもりこむ等の改善を図る。	平成28年 ま たは対する今後 の取り組み	・参加料抵充や新たな内容をもりこむ等の改善を図る。	備 考	
N O .	施策体系	新規	量 点	再 烙					
28	わくわく食育プロジェクト								
事業名	学校教育課								
事業主体 (所管)	食に親しむ指導を通じて、健常課題に適切に対応していくために、家庭・地域と連携した体験型食育に取り組んでいます。園児・児童・生徒が親子で参加する料理教室やお弁当づくり教室を開催し、親子で調理することを通して、食事を大切にすることやおいしく食事をすること、バランスのとれた食事をすること等について学んでいます。								
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28 実績					
「親子料理教室」開催回数	11	15	6	6					
	H33 目標値に対する達成率	H33 目標値	評価						
H27	H28	H27	H28						
40.0%	40.0%	D	D	継続					
平成28年度取り組み状況	・体験型親子料理教室「わくわく食育プロジェクト」を、小学校6校(東丘、南丘、新田南、北丘、東京丘、東丘)で実施した。	平成28年度課題	・中学生食育教室を、中学校2校(第一中、第十五中)で実施した。 ・引き継ぎ、講師のスケジュールや日程調整等の課題があるが、年間を見とぶした実施計画を立て、より多くの児童・生徒や保護者が参加できるよう工夫する必要がある。 ・参加者への配付資料を工夫する等により、家庭でも食育をより推進していくように働きかける必要がある。	平成28年度保課	・小学生親子料理教室・中学生食育教室を計画的に順次実施していく。	平成28年 ま たは対する今後 の取り組み	・小学生親子料理教室・中学生食育教室を計画的に順次実施していく。	備 考	

事業名	N O.	施設体系	新規	重 点	再 摂
事業主体 (所管)	29	子どもの生活習慣の実態把握と分析	2-②-3		
学校教育課					
具体的 内 容		全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果等を活用し、子どもの生活習慣の実態を把握・分析することにより、子どもの体力向上に向けた具体的な方策を探ります。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28	
指標なし	—	○	—	—	
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	H28	H27	H28	評価	
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	—	F	F	継続	
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	H27	H27	H28	評価	
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	—	—	—	継続	
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	H28	H27	H28	評価	
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	—	—	—	継続	
これまでの調査結果等の分析により、子どもの体力向上に向けた具体的な方策を探つ ていく。 ・小学 5 年生から中学 3 年生までの体力テストの結果の取りまとめを継続して実施 していく。 ・取り組み					
備 考					

事業名	N O.	施設体系	新規	重 点	再 摂	再 摂
学校教育課	30				2-③-1	
事業名		子どもスポーツ教室（幼児）の開催				
事業主体 (所管)		公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団				
具体的 内 容		3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しめながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の新しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しめながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。 今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室がないため、その対応策を検討します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28	H27 実績	H28
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28	H27 実績	H28
実施回数		63	100	76	76	
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	H27	H28	H27	H28	H27 実績	H28
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	—	—	—	—	—	—
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	H27	H27	H28	評価	H27 実績	H28
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	—	—	—	—	—	—
これまでの調査結果等の分析により、子どもの体力向上に向けた具体的な方策を探つ ていく。 ・取り組み						
備 考						

N O .	施設体系	新 規	重 点	再 捷
31			2-③-1	
事業名	子どもスポーツ教室（幼児）の開催			
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）			
具体的 内 容	<p>3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しめながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の新しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。</p>	<p>3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しめながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の新しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。</p>		
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期時)	実績 (計画策定期時)	H27
延参加者数	25,876	32,200	24,960	H28
H33 目標値に対する達成率		H32 目標値に対する達成率	H33 目標値に対する達成率	評価
H27	H28	H27	H28	H27
77.5%	73.1%	B	C	A
平成 28 年度 取り組み状況	前年度に引き続き、運動の習得をめざすだけでなく、運動に対しての苦手意識を取り除くことを目的とした事業の拡充に努めた。	事業の拡充、新設を幼児が参加しやすい時間帯で行うための、場所の調整が難しいこと、指導員の確保が課題である。	事業の拡充、新設をめざすだけでなく、運動に対しての苦手意識を取り除くことを目的とした事業の拡充に努めた。	事業の拡充、新設をめざすだけでなく、場所の調整が難しいこと、指導員の確保が課題である。
平成 28 年度 課 題				

N O .	施設体系	新 規	重 点	再 捷
32			2-③-1	
事業名	子どもスポーツ教室（幼児）の開催			
事業主体 (所管)	指定管理者（温水プール）			
具体的 内 容	<p>3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しめながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の新しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。</p>	<p>3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しめながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の新しいこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。</p>		
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期時)	実績 (計画策定期時)	H27
延参加者数	26,653	25,200	28,154	H28
H33 目標値に対する達成率		H33 目標値に対する達成率	H33 目標値に対する達成率	評価
H27	H28	H27	H28	H27
111.7%	120.3%	A	A	継続
平成 28 年度 取り組み状況	水泳教室だけでなく、会議室やトレーニングルームを活用し、運動の習得をめざすだけではなく、運動に対しての苦手意識を取り除くことを目的とした事業の拡充に努めた。	事業の拡充、新設をめざすだけでなく、運動に対しての苦手意識を取り除くことを目的とした事業の拡充に努めた。	事業の拡充、新設をめざすだけでなく、運動に対しての苦手意識を取り除くことを目的とした事業の拡充に努めた。	事業の拡充、新設をめざすだけでなく、運動に対しての苦手意識を取り除くことを目的とした事業の拡充に努めた。
平成 28 年度 課 題				

N O .	施設体系	新規	重 点	新 標	重 点	再 延
事業名	子どもスポーツ教室(幼児)の開催	2-③-1			2-③-2	
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)			げんキッズプロジェクトの実施		
具体的 内 容	3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しみながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の早いこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。 今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。			乳幼児期の子どもたちに、友だちと楽しく身体を動かして遊ぶことを通じて、運動に対する関心や意欲を诱发こうとをめざし、市立幼稚園・保育所・児童発達支援センター(あゆみ園・しいの実学園)において、指導者を招請し、乳幼児や職員への運動指導を実施します。		
指標	H25 実績 (計画策定期)			H33 目標値		実績
回数	112			104		H28
取り組み状況	H23 自由にやさしく遊びなす H27			H23 自由にやさしく遊びなす H28		評価
	H27			H27		H28
	100.0%			A		継続
平成 28 年度 取り組み状況	各公立こども園において、乳幼児期の体力向上の基礎を培うといった観点から内容を検討し、実施した。専門講師による運動遊びの指導を受けることで、こども園における遊びの環境の工夫や遊びの質を高めることができた。					
平成 28 年度 課 題	講師の指導内容を普段の教育・保育の中に取り入れ、継続、発展させていくことが必要である。					
平成 28 年度 取り組み状況	年間計画を立案する際に、実施内容や時期の検討は今後も継続していく。保護者に対しても園での取り組み内容を伝え、家庭での生活習慣の見直しや乳幼児期に体力向上の基礎を培うことの重要性について啓発を行っていく。					
平成 28 年度 課 題	取り組み 内容に対する今後の取り組み					
平成 28 年度 取り組み状況	祝日、休日におこなわれた市のスポーツイベントと、指定管理者が独自で開催したイベントで、親子で参加できるテニス体験会を実施した。					
平成 28 年度 課 題	イベント内容に斬新なアイデアが少なかったので、もっと多くの市民が参加したいと思つてもらえるようなイベントができるように内容を検討する必要がある。					
平成 28 年度 取り組み状況	イベントでは、テニスをしているアスリートを招待して、親子テニス体験会を開催できるような、斬新イベント開催を検討していく。					
備 考						

N O .	施設体系	新規	重 点	新 標	重 点	再 延
事業名	子どもスポーツ教室(幼児)の開催	2-③-1			2-③-2	
事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)			げんキッズプロジェクトの実施		
具体的 内 容	3歳以下の子どもには、運動の基本動作を遊びの中で楽しみながら習得していくため、保護者とともに運動を行っています。4・5・6歳児は、成長の早いこの時期に走る、投げる、転がる等の動作を通じて楽しみながら、スポーツの基本動作の習慣を行っています。 今後は、身体を動かすことの楽しみを知った子どもが継続的に参加できる教室が少ないため、その対応策を検討します。			乳幼児期の子どもたちに、友だちと楽しく身体を動かして遊ぶことを通じて、運動に対する関心や意欲を诱发こうとをめざし、市立幼稚園・保育所・児童発達支援センター(あゆみ園・しいの実学園)において、指導者を招請し、乳幼児や職員への運動指導を実施します。		
指標	H25 実績 (計画策定期)			H33 目標値		実績
回数	112			104		H28
取り組み状況	H23 自由にやさしく遊びなす H27			H23 自由にやさしく遊びなす H28		評価
	H27			H27		H28
	100.0%			A		継続
平成 28 年度 取り組み状況	各公立こども園において、乳幼児期の体力向上の基礎を培うといった観点から内容を検討し、実施した。専門講師による運動遊びの指導を受けることで、こども園における遊びの環境の工夫や遊びの質を高めることができた。					
平成 28 年度 課 題	講師の指導内容を普段の教育・保育の中に取り入れ、継続、発展させていくことが必要である。					
平成 28 年度 取り組み状況	年間計画を立案する際に、実施内容や時期の検討は今後も継続していく。保護者に対しても園での取り組み内容を伝え、家庭での生活習慣の見直しや乳幼児期に体力向上の基礎を培うことの重要性について啓発を行っていく。					
平成 28 年度 取り組み状況	祝日、休日におこなわれた市のスポーツイベントと、指定管理者が独自で開催したイベントで、親子で参加できるテニス体験会を実施した。					
平成 28 年度 課 題	イベント内容に斬新なアイデアが少なかったので、もっと多くの市民が参加したいと思つてもらえるようなイベントができるように内容を検討する必要がある。					
平成 28 年度 取り組み状況	イベントでは、テニスをしているアスリートを招待して、親子テニス体験会を開催できるような、斬新イベント開催を検討していく。					
備 考						

N O .	施設体系	新規	重 点	重 点	再 推
35			2-③-3		
事業名	保育内容の充実				
事業主体 (所管)	こども事業課				
具体的 内 容	日頃の保育の中で、体を動かすことの楽しさや達成感を育ませるために、保育士や幼稚園教諭に定期的に研修を実施し、保育内容の充実を図ります。				
指標 (計画策定時)	H25 実績 H33 目標値				
回数	1	1	1	2	
	H25: 自然物に対する豊かな感性	H27	H27	H28	
	H27	H28	H27	H28	
100.0%	200.0%	A	A	継続	
平成28年度 取り組み状況	11月・12月に「楽しく学ぼう! 保育で使えるあそび歌&紙皿ワークショップ」というテーマで保育で活用できるあそび歌や紙皿シアターのワークショップを行った。	【公園】「あそぼう」などを実施した。			
平成28年度 課 題	実践的な研修実施の要望から本研修を実施し、受講者の生き生きとした表情や感想文から手応えを感じた。体を動かすワークショップ形式で行つたため、会場選びには見直しが必要である。	寒い時期は、参加者が子どもの体調等を考慮するため、参加者少なくなるので、実施場所、内容などの検討が必要。			
平成28年度 課 題に対する今後の取り組み	昨年同様、開催回数を増やし、より多くの職員で研修内容を共有して保育での実践を目指していく。	寒い時期には体育館での開催や身体を動かして遊べる機会をつくる。また、実施場所にも偏りがないように計画を立て、実施していく。			
備 考					

N O .	施設体系	新規	重 点	重 点	再 推
36					2-③-4
事業名	子育て支援センターにおける運動機会の充実				
事業主体 (所管)	こども相談課				
具体的 内 容	娘の実績を深める機会として遊びの内容の充実を図ります。				
指標 (計画策定時)	H25 実績 (計画策定時)				
回数	218		218		
	H27	H28	H27	H28	
	H27	H28	H27	H28	
93.5%	60.0%	B	B	C	継続
平成28年度 取り組み状況	【公園】「あそぼう」「体育館で あそぼう」などを実施した。				
平成28年度 課 題	寒い時期は、参加者が子どもの体調等を考慮するため、参加者少くなるので、実施場所、内容などの検討が必要。				
平成28年度 課 題に対する今後の取り組み	寒い時期には体育館での開催や身体を動かして遊べる機会をつくる。また、実施場所にも偏りがないように計画を立て、実施していく。				
備 考					

N O .	施設体系	新規	量点	再掲
37		2-③-5	37	112
事業名	親子ふれあい事業			
事業主体 (所管)	指定管理者（室内体育施設）			
具体的 的 内 容	保護者と子どもが一緒にになってスポーツを楽しんでもらえる機会を増やすため、親子ふれあい事業を実施します。			
指標	H-25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績	
実施回数	6	4	2	3
H-23 自由に付けるだけで、事		H-23 自由に付けるだけ	評価	
H-27	H28	H27	H28	
50.0%	75.0%	C	B	継続
平成 28 年度 課題	リズムに合わせて遊ぼう 柴体フェスタ 取り組みが児 親子で遊ぼう の 3 事業を実施した。	未実施施設において取組みを進めめる必要がある。		
平成 28 年度 課題	未実施施設において取組みを行う。 ○ 体育館、温水プールも含めエリアでの実施も視野に入れて取り組んでいく。			
平成 28 年度 課題	取り組み			
備考				

N O .	施設体系	新規	量点	再掲
38				2-④-1
事業名	小学生ラックフットボール大会			
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・学校教育課			
具体的 的 内 容	小学生のチームを団結力・協調性やコミュニケーション能力・ルール順守の態度を真い、健全なスポーツ精神の育成・体力向上を図ります。			
指標	H-25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績	
参加者数	277	350	0	227
H-27	H28	H-27	H28	
0.0%	64.8%	E	C	継続
平成 28 年度 課題	2月にマリンワード豊中マルチグラウンド(ふれあい緑地球技場)で小学生フットボール大会を企画した。しかし、グラウンドコンディションが不良のため、豊島体育館で開催した。当日、天候判断が難しく、実施場所の伝達が一部うまくいかなかつたため、伝達方法を改善する必要がある。	雨天時の判断を迅速に伝達するため、連絡網を整備する。		
平成 28 年度 課題	取り組みが児 親子で遊ぼう の 3 事業を実施した。	未実施施設において取組みを進めめる必要がある。		
平成 28 年度 課題	取り組み			
備考				

N O .	施策体系	新 規	量 点	再 燥	N O .	施策体系	新 規	量 点	再 燥			
39			2-④-2		40			2-④-3				
事業名	どよなか地域子ども教室				事業名	子どもスポーツ教室の開催						
事業主体 (所管)	生涯学習課				事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）						
具体的 内 容	各小学校単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日等の休日や放課後に子どもたちが地域の大人と一緒に活動しながら、学習やスポーツ、文化活動等地域の特徴を持った取り組みを行っています。今後も各小学校の実情を考慮しながら、スポーツ教室に参加することにより多くの子どもたちがスポーツに興味を持つことができるよう取り組みを進めていきます。	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H27	H23	具体的 内 容	小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる種目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に対しての苦手意識を持たないにとどめさせます。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に応じた指導を行っています。	今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の構築を検討し、運動の得意・苦手な子どもが向應燃の傾向があることから、両者の間を埋めるこことや両者を伸ばす取り組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、毎年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもつてもらい、子どもが生涯続くスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、将来アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H27	H23
指標	—	○	—	—	—	指標	—	—	—			
平成 28 年度 取り組み状況	各小学校の実情を考慮しながら、子どもの安心・安全な居場所として文化やスポーツなどの教室を実施した。 大学生等のボランティア希望者に活動の場として各校区の教室を紹介した。	平成 28 年度 課 题	学校・家庭・地域の連携協力推進事業を効果的に実施するために、関連事業を一體的に運営していく仕組みが必要である。	平成 28 年度 取り組み状況	関連事業を一體的に運営していく仕組みづくりに向けた取組みを進めしていく。	平成 28 年度 課 题	運動に対する意欲を高め、継続的な運動実施につながるよう各施設で特色ある事業の実施を図った。低学年を中心だが、参加者が増加している。	平成 28 年度 課 题	運動に対する意欲を高め、継続的な運動実施につながるよう各施設で特色ある事業の実施を図った。低学年を中心だが、参加者が増加している。			
備 考	年齢が上がるにつれ、保護者ではなく本人の意思で参加を希望する傾向が強くなることから、より興味関心をひき、やる気を引き出す、プログラムを実施できるようニーズ把握に努める。	備 考	年齢が上がるにつれ、保護者ではなく本人の意思で参加を希望する傾向が強くなることから、より興味関心をひき、やる気を引き出す、プログラムを実施できるようニーズ把握に努める。	備 考	年齢が上がるにつれ、保護者ではなく本人の意思で参加を希望する傾向が強くなることから、より興味関心をひき、やる気を引き出す、プログラムを実施できるようニーズ把握に努める。	備 考	年齢が上がるにつれ、保護者ではなく本人の意思で参加を希望する傾向が強くなることから、より興味関心をひき、やる気を引き出す、プログラムを実施できるようニーズ把握に努める。	備 考	年齢が上がるにつれ、保護者ではなく本人の意思で参加を希望する傾向が強くなることから、より興味関心をひき、やる気を引き出す、プログラムを実施できるようニーズ把握に努める。			

39	どよなか地域子ども教室	2-④-2		各小学校の実情を考慮しながら、子どもの安心・安全な居場所として文化やスポーツなどの教室を実施した。 大学生等のボランティア希望者に活動の場として各校区の教室を紹介した。	平成 28 年度 取り組み状況	年齢が上がるにつれ、保護者ではなく本人の意思で参加を希望する傾向が強くなることから、より興味関心をひき、やる気を引き出す、プログラムを実施できるようニーズ把握に努める。
40	生涯学習課			学校・家庭・地域の連携協力推進事業を効果的に実施するために、関連事業を一體的に運営していく仕組みが必要である。	平成 28 年度 課 题	運動に対する意欲を高め、継続的な運動実施につながるよう各施設で特色ある事業の実施を図った。低学年を中心だが、参加者が増加している。
				関連事業を一體的に運営していく仕組みづくりに向けた取組みを進めしていく。	平成 28 年度 取り組み状況	運動に対する意欲を高め、継続的な運動実施につながるよう各施設で特色ある事業の実施を図った。低学年を中心だが、参加者が増加している。
					備 考	年齢が上がるにつれ、保護者ではなく本人の意思で参加を希望する傾向が強くなることから、より興味関心をひき、やる気を引き出す、プログラムを実施できるようニーズ把握に努める。

N O .	施設体系	新規	電 点	再 場		N O .	施設体系	新規	電 点	再 場	
41			2-④-3			42			2-④-3		
事業名	子どもスポーツ教室の開催					事業名	子どもスポーツ教室の開催				
事業主体 (所管)	指定管理者（温水プール）					事業主体 (所管)	指定管理者（屋外体育施設）				
具体的 内 容	<p>小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる項目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に對しての苦手意識を持たないにどきめざします。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に応じた指導を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の増枠を検討し、運動の得意・苦手な子どもが両極端の傾向があることから、両者の間を埋めるこどや両者を伸ばす取り組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、通年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもつてもらい、子どもが生涯続けられるスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、将来アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。</p>	<p>小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる項目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に對しての苦手意識を持たないにどきめざします。また、競技種目の教室では、体育連盟から推薦を受けた指導者により、基本からそれまでの技術に応じた指導を行っています。</p> <p>今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の増枠を検討し、運動の得意・苦手な子どもが両極端の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を伸ばす取り組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、通年の開催を視野に入れ、スポーツに興味をもつてもらい、子どもが生涯続けられるスポーツに出会う場としての教室となるよう取り組んでいき、将来アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。</p>	<p>H25実績 (計画策定期)</p> <p>H25実績 (計画策定期)</p>	<p>H33目標値 (計画策定期)</p> <p>H33目標値 (計画策定期)</p>	<p>H27</p> <p>H28</p>	<p>H27</p> <p>H28</p>	<p>H25実績 (計画策定期)</p> <p>H25実績 (計画策定期)</p>	<p>H33目標値 (計画策定期)</p> <p>H33目標値 (計画策定期)</p>	<p>H27</p> <p>H28</p>	<p>H27</p> <p>H28</p>	<p>実績</p> <p>実績</p>
延参加者数	32,581	37,150	36,925	40,063		出張テニス教室を 市内小学校で開催 した回数	0	4	4	7	
平成28年度 取り組み状況 課題	99.3%	107.8%	B	A	継続	平成28年度 取り組み状況 課題	H27	H28	H27	H28	評価 拡充
平成28年度 取り組み状況 課題	学年が上がつても運動を続けるために、個々の目標を設定し中級クラスへ進級してもらえるよう働きかけを行つた。					平成28年度 取り組み状況 課題	H33自己に対する目標	H33自己に対する目標	H33自己に対する目標	H33自己に対する目標	評価
平成28年度 取り組み状況 課題	・教室のない期間にも運動機会の提供をしていくことが課題である。 ・冬期に継続参加者が減少傾向にあるため、保護者、子どもへの継続への動機付けが必要である。					平成28年度 取り組み状況 課題	豊島小学校で開催された、てしま総合型ロースクーラー主催のテニス教室に講師2名を派遣し、テニス指導をおこなつた。				
平成28年度 取り組み状況 課題	年齢が上がるにつれ、保護者でなく本人の意思で参加を希望する傾向が強くなることから、より興味関心をひき、やる気を引き出す、プログラムを水泳教室の合間の時間や冬季にも行えるようニーズ把握に努める。					平成28年度 取り組み状況 課題	「てしま総合型ロースクーラー」と事前申込みによる事業の実施について調整する。				
平成28年度 取り組み状況 課題						備考					

N O .	施策体系	新規	重 点	再掲		
事業名	子どもスポーツ教室の開催	2-④-3			2-④-4	
事業主体 (所管)	公益財團法人豊中市スポーツ振興事業団					
具体的 内 容	小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる様目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に對しての若手意識を持たないことをめざします。また、競技種目の教室では、体育運盤から指導を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に応じた指導を行っています。	今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の構体を検討し、運動の得意・苦手な子どもが何種類の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を申ばす取り組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、過年の開催を相野に入れ、スポーツに興味をもつてもらい、子どもが生涯続けられるスポーツに対する興会う端としての教室となるよう取り組んでいき、将来アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28	H27	H28
実施回数	5	10	8	5	A	B
平成28年度 取り組み状況 課題	平成28年夏にたまな教壇 H27	H26	H27	H28	H27	H28
平成28年度 取り組み状況 課題	80.0% 50.0%	B	C	拡充	97.0%	評価
平成28年度 取り組み状況 課題	教育委員会のスキルアップ研修の一環で市内の小学校3校において、授業の中での夏場のリラクゼーションや、夏休み期間中に被験対象者向けの水泳指導を行った。	H28	H28			
平成28年度 取り組み状況 課題	夏場のリラクゼーションや、夏休み期間中に被験対象者向けの水泳指導を行った。					
平成28年度 取り組み状況 課題	早期の日程調整を行うとともに、担当できる指導員の育成にも取り組んでいく。					
備 考	平成25年夏季 課題に対する今後の 取り組み 備考					

N O .	施策体系	新規	重 点	再掲		
事業名	子どもスポーツ教室の開催	2-④-3				
事業主体 (所管)	公益財團法人豊中市スポーツ振興事業団					
具体的 内 容	小学校低学年には、簡単なルールに沿ってゲームを楽しめる様目を取り入れた教室を実施し、楽しさ・達成感を味わうことで、授業で実施されている種目に對しての若手意識を持たないことをめざします。また、競技種目の教室では、体育運盤から指導を受けた指導者により、基本からそれぞれの技術に応じた指導を行っています。	今後は、身体を動かすことの楽しさを知った子どもが継続的に参加できる教室の構体を検討し、運動の得意・苦手な子どもが何種類の傾向があることから、両者の間を埋めることや両者を申ばす取り組みを検討します。また、広報の強化とあわせ、過年の開催を相野に入れ、スポーツに興味をもつてもらい、子どもが生涯続けられるスポーツに対する興会う端としての教室となるよう取り組んでいき、将来アスリートをめざす青少年のために、選手コースも開催します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28	H27	H28
実施回数	5	10	8	5	A	B
平成28年度 取り組み状況 課題	平成28年夏にたまな教壇 H27	H26	H27	H28	H27	H28
平成28年度 取り組み状況 課題	80.0% 50.0%	B	C	拡充	97.0%	評価
平成28年度 取り組み状況 課題	教育委員会のスキルアップ研修の一環で市内の小学校3校において、授業の中での夏場のリラクゼーションや、夏休み期間中に被験対象者向けの水泳指導を行った。	H28	H28			
平成28年度 取り組み状況 課題	夏場のリラクゼーションや、夏休み期間中に被験対象者向けの水泳指導を行った。					
平成28年度 取り組み状況 課題	早期の日程調整を行うとともに、担当できる指導員の育成にも取り組んでいく。					
備 考	平成25年夏季 課題に対する今後の 取り組み 備考					

(3) スポーツ施設のあり方の検討 [No.46~51] 6事業

N O.	施設体系	新規	重 点	重 点	再 増
46				3-②-ア	46 126
事業名	障害児チャレンジスポーツの実施				
事業主体(所管)	指定管理者（屋内体育施設）				
具体的な内容	3歳から中学3年の障害児が保護者とともに遊具を利用した遊びをとおして、のびのびと身体を動かせる場を提供します。	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値
指標	H25 実績 (計画策定期)	H27	H28	H27	H28
参加者数	108	155	84	81	
H32 自然災害に対する対応状況	H28	H27	H28		評価
54.1%	52.2%	C	C		継続
平成28年度取り組み状況	障害福祉センターひまわり、いい実学園、公立こども園などを通じて初めての方にも参加していただいた。	H33 自然災害に対する対応状況	H33 自然災害に対する対応状況	H27	H28
平成28年度課題	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を有する方が参加条件となるが、それを満たさない方からのニーズが多くある。			F	F
平成28年夏季の取り組み状況	手帳を保有していない場合、受給者証を有する場合、発達支援センター・支援学級に通っている、または通っていた場合も参加可とするよう、対象を広げる。				継続
備考	平成27年度より指定管理者の指定事業どなった。				
平成28年度課題	平成28年1月に高校ラグビー100周年を迎えるため、マルチグラウンドにおいて、記念イベントを開催する。				
	・毎年恒例のふれあいフェスタ、体育の日の事業他、高校スポーツ（野球・サッカーラグビー）発祥の地を周知するため、施設の特性を活用した周年イベントなどを定期的に開催する必要がある。				
	・豊中ローズ球場改修については、整備の方向性に沿って基本計画を策定する必要がある。				
	・平成30年1月に高校ラグビー100周年を迎えるため、マルチグラウンドにおいて、記念イベントを開催する。				
	・豊中ローズ球場改修については、整備の方向性に沿って、平成29年度、基本計画を策定する。				

N O.	施設体系	新規	重 点	重 点	再 増
45		2-④-5	45	81	
事業名	障害児チャレンジスポーツの実施				
事業主体(所管)	指定管理者（屋内体育施設）				
具体的な内容	3歳から中学3年の障害児が保護者とともに遊具を利用した遊びをとおして、のびのびと身体を動かせる場を提供します。	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値
指標	H25 実績 (計画策定期)	H27	H28	H27	H28
参加者数	108	155	84	81	
H32 自然災害に対する対応状況	H28	H27	H28		評価
54.1%	52.2%	C	C		継続
平成28年度取り組み状況	障害福祉センターひまわり、いい実学園、公立こども園などを通じて初めての方にも参加していただいた。	H33 自然災害に対する対応状況	H33 自然災害に対する対応状況	H27	H28
平成28年度課題	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を有する方が参加条件となるが、それを満たさない方からのニーズが多くある。			F	F
平成28年夏季の取り組み状況	手帳を保有していない場合、受給者証を有する場合、発達支援センター・支援学級に通っている、または通っていた場合も参加可とするよう、対象を広げる。				継続
備考	平成27年度より指定管理者の指定事業どなった。				

N O .	施策体系	新規	量点	重点	再掲
47	市立スポーツ施設の整備 グリーンスポーツセンターの再整備の検討 (既存施設の整備)	3-②-イ	47 126	3-②-ウ	48
事業主体 (所管)	スポーツ振興課				
具体的 内容	平成23年度以降、建物や設備等の老朽化と耐震診断の結果、耐震性が低い状況などにあること等により休館している庄内温水プールを含むグリーンスポーツセンターを総合野外活動施設等地域の活性化につながる施設とする再整備の検討を行います。				
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27	H28	H26
指標なし	—	○	—	—	—
	H33目標に対する達成度	H33目標に対する達成度			
H27	H28	H27	H28	H28	H28
課題	—	—	F	F	F
取り組み状況	・地元との懇話会を開催し整備内容について一定の理解が得られたため、第1期工事(テニスコート設置、ちびっこ広場改修等)に係る実施設計を行った。 ・平成23年度から休館していた庄内温水プールを、平成28年9月に廃止した。		継続		継続
平成28年度 課題	・第1期工事及び第2期工事(ウエルネス広場整備、旧プール管理棟改修、多目的グラウンド改修等)に係る実施設計を行う必要がある。 ・平成29年度から第1期工事に着手するとともに、第2期工事に係る実施設計を行う。				
取り組み の 状況	計画に対する達成度				
備考					

N O .	施策体系	新規	量点	重点	再掲
47	市立スポーツ施設の整備 グリーンスポーツセンターの再整備の検討 (既存施設の整備)	3-②-イ	47 126	3-②-ウ	48
事業主体 (所管)	スポーツ振興課				
具体的 内容	既存のスポーツ施設について、高齢者や障害者を含めたすべての市民が気軽に利用できる施設とするため、バリアフリー化への対応を図り、体育館等の屋内体育施設においては、熱中症対策としての冷暖房設備の設置をはかるとともに更新や改修等順次をつげながら整備します。さらに管理運営について、利用者のニーズに合わせ、利用時間帯等の見直しを検討します。				
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27	H28	H26
指標なし	—	—	○	○	—
	H33目標に対する達成度	H33目標に対する達成度			
H27	H28	H27	H28	H28	H28
課題	—	—	F	F	F
取り組み状況	・豊島体育馆競技場への空調設備導入に向け、実施設計を行った。 ・者汚化が著しい二ノ切温水プールの建替えに向け、PFI等の民間活力の活用を含めた事業手法の検討を行い、從来手法で実施することとした。				
平成28年度 課題	・豊島体育馆競技場への空調設備導入のため、改修工事を行う必要がある。 ・二ノ切温水プールの建替えに向け、基本設計・実施設計を行う必要がある。				
平成28年度 取り組み	・豊島体育馆空調導入については、平成29年度から平成30年度にかけて工事を実施する。 ・二ノ切温水プールの建替えに向け、平成29年度から平成30年度にかけて基本設計・実施設計を行う。				
備考					

N O .	施設体系	新規	重 点	重 点	再 建					
49	市立スポーツ施設の整備 民間事業者との役割分担を図った施設整備	3-⑤								
事業名	スポーツ振興課									
事業主体 (所管)	本市においては、スポーツクラブやフィットネスクラブ等、民間のスポーツ施設も駅前を中心多角立地しています。このよくなごこから、市では、民間での事業化が難しい、体育馆や野球場等の大規模な施設の整備や改修を中心取り組んでまいります。 また、民間企業のスポーツ施設等についても、地盤住民への開放等活用の可能性を検討します。 さらに、スポーツ施設の管理運営等を請うたための財源を確保するとともに、民間事業者等との協働により地域の活性化が図られるることを期待するため、ネーミングライツ事業を推進します。	事業主体 (所管)	市立スポーツ施設の整備 「スポーツを通じたまちづくり」の推進 (仮称) ふれあい縁地球技場整備事業	●	3-②-A	134	50	50		
具体的 内 容	・ふれあい縁地（庭球場・少年野球場・球技場）豊島温水プール、千里体育馆において、ネーミングライツ事業を実施し、印刷物や掲示物、看板等にネーミングライツパートナーの名称を用いて、利用者向けに周知を行った。 ・引き継ぎ、ネーミングライツ事業対象施設については、印刷物や掲示物、看板等にネーミングライツパートナーの名称を用いて、適切に利用者向けの周知を行う必要がある。 ・引き継ぎ、ネーミングライツ事業対象施設については、印刷物や掲示物、看板等にネーミングライツパートナーの名称を用いて、適切に利用者向けの周知を行う。	事業主体 (所管)	スポーツ振興課	スポーツ振興課として位置づけ、多様な市民のスポーツ、レクリエーションの場として活用を促進します。	H25 実績 (計画実定期)	H33 目標値	実績	H27	H28	H28
指標	H25 実績 (計画実定期)	H33 目標値	H28	H27	H27	H27	H28	H27	H28	H28
指標なし	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題	H33 目標に対する実定期	H27	H27	H27	H27	H28	H27	H28	H28
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 28 年度 取り組み状況 課 題
備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考	備 考

9. 施策体系の4つの柱の実施状況

(1) すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実 [No.52～110] 59事業

N O .	施策体系	新規	重 点	再掲	年 報	
					施策体系	新 規
51			3-②-A	51 135		
事業名	市立スポーツ施設の整備 (ふれあい緑地の利用促進に関する庁内横断体制の構築)					
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・公園みどり推進課					
具体的 内 容	「健康」「スポーツ」「環境」をキーワードに、移転跡地利用で生み出された、貴重な緑地の利活用を進めるため、府内の複数的な体制を構築します。					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28		
指標なし	—	0	—	—		
H27	H28	H27	H28	評価		
—	—	F	F	継続		
平成28年度 取り組み状況	・スポーツ振興課・公園みどり推進課・ふれあい緑地内の体育施設指定管理者からなる「ふれあい緑地管理運営調整会議」の構成団体に新たにふれあい緑地駐車場管理会社を加え、年4回(4月、7月、10月、1月)会議を開催し、ふれあい緑地の一体的、効率的な管理運営を行うための情報共有、課題整理を行った。 ・ふれあい緑地の駐車場について、利用者から障害者の専用手続きが複雑であるとの意見があつたため、身障者バスカードを発行し、利便性の向上を図った。 ・ふれあい緑地内の施設案内パンフレットやイベントチラシの配架について各施設が互いに意見交換を行った。	平成28年度 取り組み状況	・引き続き「ふれあい緑地管理運営調整会議」を開催し、ふれあい緑地の一体的、効率的な管理運営を行うために、情報共有、課題整理を行つ必要がある。	平成28年度 課 題	平成28年度 取り組み状況	・引き続き「ふれあい緑地管理運営調整会議」を開催し、ふれあい緑地の一体的、効率的な管理運営を行うために、情報共有、課題整理を行う。
備 考						

N O .	施策体系	新規	重 点	再掲	年 報	
52			1-(1)-1		1-①-2	
事業名	各種スポーツイベントの実施					
事業主体 (所管)	スポーツ振興課・豊中市体育連盟					
具体的 内 容	市民だれもが参加できるよう、ニーズに沿ったスポーツイベントを実施するとともに、女性スポーツの普及にも力を入れ、市民のスポーツ活動の幅野を広げます。 また、民間事業者や大学、NPO法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H27	H28		
指標	豊中市主催スポーツイベント及び市民大会等の参加者数	45,153	54,240	43,155	42,844	
指標	H33 目標値に対する達成率			H35 目標値に対する達成率	計画	
H27	H28	H27	H28	H27	H28	
—	—	B	B	B	継続	
平成28年度 取り組み状況	10月に『体育の日の事業』、 11月に『女子野球DAY』『豊中アメリカンフットボールDAY』、 2月に『SOMPO ボールゲームフェスタ』『小学生ラグクットボール』、 3月には、『トライ☆ウォーキング』を実施した。 また、年間を通して各種市民大会及び各種市後援事業の大会を開催した。	平成28年度 取り組み状況	『トライ☆ウォーキング』を二ノ切から千里にかけて行うことで、北部でイベントの実施ができたが、南部での実施ができなかつた。 各種イベントのチラシ等については、市内全体育施設への配架や指定管理者にスポーツ教室開催時にチラシ配布やHPも掲載の協力をいただく。 また、ウォーキング等のイベント開催地について、南部での開催を検討し、豊中市全体で実施できるよう努める。	平成28年度 課 題	平成28年度 取り組み状況	市主催事業(体育の日の事業・女子野球DAY・豊中アメリカンフットボールDAY・SOMPO ボールゲームフェスタ・小学生ラグクットボール・トライ☆ウォーキング)及び市民大会等(後援事業含む)の参加者数

N O .	施設体系	新規	重 点	再 増	再 握
53	1-(1)-1	●	1-①-4	3 53	
事業名	各種スポーツイベントの実施 (ラジオ体操やウォーキングの推進)				
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会				
具体的 内 容	「健康・体力づくり」を目的にスポーツを行っている市民が多いことから、ラジオ体操やウォーキングを推進し、気軽にスポーツに参加できるきっかけづくりを強化します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28	
ラジオ体操及びウォーキングイベントの参加者数	—	400	84	47	
	H-33 目標に対する達成度	H-33 目標に対する達成度			
	H28	H27	H28		
21.0%	11.7%	D	D	拡充	
平成28年度 取り組み状況	3月に『トライ☆ウォーキング』を実施した。 ラジオ体操については、市内で開催している場所の周知と普及促進について、スポーツ推進委員協議会で検討した。 また、出前講座にてラジオ体操の指導を行った。				
平成28年度 課 題	イベントとしては単発になってしまったため、継続的にラジオ体操やウォーキングができる環境をつくる必要がある。				
平成23年冬 深刻に対する予防 取り組み	ラジオ体操の普及に向け、特別巡回ラジオ体操の実施を申請する。 出前講座においてもラジオ体操の指導に努める。 また、ウォーキング等のイベント開催地について、南部での開催を検討し、豊中市全体で実施できるよう努める。				
備 考					

N O .	施策体系	新規	重 点	再 握
54	1-(1)-1	●	1-①-5	4 54
事業名	各種スポーツイベントの実施 (ふれあい緑地の活用)			
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・公園みどり推進課			
具体的 内 容	ふれあい緑地は市民が気軽にスポーツを実施できるよう、テニスコート等のスポーツ施設や健楽器具を配置した芝生広場等が整備されています。またこの緑地周辺には、保健館や体育館等多様なスポーツ施設の集積があることから本市のスポーツゾーンと位置づけ、スポーツが楽しめる全市的象徴施設として、府内関係部局が連携しつつ、イベント等での活用や効果的な運用を行っていきます。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28 実績
ふれあい緑地にある体育施設の利用者数	H25 実績 (計画策定期)	H27 実績	H27 実績	H28 実績
	H-23 自然に親しみやすい施設	H-23 自然に親しみやすい施設	H-23 自然に親しみやすい施設	H-23 自然に親しみやすい施設
	H28	H27	H27	H28
89.1%	97.7%	B	B	拡充
【利用者数内訳】				
ふれあい緑地少年野球場	24,711			
ふれあい緑地庭球場	57,594			
ふれあい緑地地球技場	20,332			
豊島温水プール	162,573			
5月にふれあい緑地フェスティバルを開催した。				
平成28年度 課 題	ふれあい緑地内における各施設の情報の一元化に向けて、現状を把握し、パンフレットの更新を行う等、情報共有を図る必要がある。			
平成23年冬 深刻に対する予防 取り組み	ふれあい緑地内の施設案内パンフレットやイベントのチラシの配架について各施設にむけた取り組みを引き続き実施する。			
備 考				

N O .	施設体系	新規	重 点	重 点	再 掲
55	1-(1)-1		55 114 122	1-(1)-1	5 56
事業名	スポーツ振興会事業				
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会				
具体的 内 容	地域スポーツを推進するために、小学校区内で組織されたスポーツ振興会がスポーツ・レクリエーション活動等を行います。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績
実施校数	9	9	9	9	
H33 自然年に付する達成率		H33 自然年に付する達成率		H33 自然年に付する達成率	
H27	H28	H27	H28	H27	H28
100.0%	100.0%	A	A	B	B
平成 28 年度 取り組み状況	市内 9 小学校で毎月定期的にニューススポーツ等を実施した。 また、今後の方向性について検討するため各スポーツ振興会の開拓を行った。				
平成 28 年度 課 題	スポーツ振興会を立ち上げた頃は市内全小学校である 41 校での実施を目標としていたが、地域での事業実施の扱い手不足もあり、実施校は 9 校となっているため、今後のあり方にについて検討する。				
平成 23 年度 取り組み	地域での事業実施の扱い手不足や、小学校の場所の確保の問題から新規のスポーツ振興会の設立は困難な状況であるため、現状のまま事業を実施する。また、今後の方向性について検討する。				
備 考	これまでに引き続き、会議室など比較的稼働率が低い場所を使用してのプログラムを実施することと、スペースの確保の検討を行う。				

N O .	施設体系	新規	重 点	再 接
57	1-(1)-1	1-①-3	6	7
事業名	各種スポーツ教室の開催		57	58
事業主体 (所管)	指定管理者（温水プール）			
具体的 内 容	年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、少年期向の教室開催も検討します。			
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	実績 H27	H28
延参加者数	86,158	87,150	90,221	96,663
H33目標に対する達成率	H28	H27	H28	評価
103.5%	110.9%	A	A	継続
平成 28 年度 取り組み状況	3期制水泳教室については、実施回数を増やし、運動する機会の充実を図った。			
平成 28 年度 課 題	プール内の事業においては、個人遊泳者が増加していることもあり、スペースを確保することと、要望に応える事業を実施していくことの両立が課題である。			
平成 28 年度 予定とする今後の取り組み	個人遊泳者へ理解を得られるよう努めながら、効率的なスペース活用、効果的な事業実施に努めていく。			
備 考				

N O .	施設体系	新規	重 点	再 接
58	1-(1)-1		1-①-3	7
事業名	各種スポーツ教室の開催		58	58
事業主体 (所管)	指定管理者（屋外体育施設）			
具体的 内 容	年代別・種目別の各種スポーツ教室を開催します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。また、少年期向の教室開催も検討します。			
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	実績 H27	H28
教室実施回数	1,587	2,700	2,771	2,962
H33目標に対する達成率	H27	H28	H28	評価
102.6%	109.7%	A	A	拡充
平成 28 年度 取り組み状況	テニス教室参加希望者からの要望が多數あつたので、土曜日に新しく子どもクラスを1クラス追加し、より多くの子どもがテニスを通してスポーツができる環境を提供した。			
平成 28 年度 課 題	土曜日の子どもクラス開催日に、保護者も自分自身がテニス教室に参加できるようにクラスを構設して欲しいとの意見を多數頂いた。			
平成 28 年度 予定とする今後の取り組み	一般利用者が使用するコート数との兼ね合いを考えながら、一般クラスを土曜日に実施できないか検討する。			
備 考				

N.O.	施策体系	新規	重複	再掲
59	1-(1)-1			
事業名				
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟			
具体的 内容	年齢(年代別・対象別)小・中・高・一般・壮年等の大会を実施します。今後は、参加者の増加に向けた、広報の強化を図ります。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33目標値	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値
市民大会の 参加者数	39,749	45,700	35,472	34,036
H33 自行企画する運営会員 H27	H28	H27	H28	評価
77.6%	74.4%	B	C	継続
平成 28 年度 取り組み状況	豊中市体育連盟加盟団体が、年間を通して、市民大会及び各種後援事業の大会を開催した。申込のインターネット化に向けた調整はできなかった。			
平成 28 年度 課題	申込方法が専用か郵送のみであるため、インターネットを活用した申込も検討する必要がある。			
平成 28 年度 該当する会員 の 取り組み	申込方法について、再度検討する。			
備考	各種後援事業を含む人数			

N.O.	施策体系	新規	重複	再掲
60	1-(1)-1			
事業名				
事業主体 (所管)	外国人向けのスポーツ教室の開催			
具体的 内容	現在実施している外国人向け水泳指導に加え、武道等多種目の教室を開催します。また、案内の多言語化表示に努めています。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27
実施回数	5	5	10	6
H33 自行企画する運営会員 H27	H28	H27	H28	評価
60.0%	40.0%	C	D	継続
平成 28 年度 取り組み状況	とよなか国際交流協会と連携し、多文化共生事業サムライプロジェクトとして、空手道 2 回、剣道、合気道各 1 回の武道体験会を実施した。 多言語での施設案内の作成を進めた。(平成 29 年度完成予定)			
平成 28 年度 課題	言葉の壁があるために、事業内容の伝達、周知の方法が課題である。			
平成 28 年度 該当する会員 の 取り組み	申込方法について、再度検討する。			
備考	各種後援事業を含む人数			

N O .	施設体系	新 規	重 点	重 点	規 拋
61	1-(1)-1	●	1-①-1	1	61
事業名	ライフステージに応じたプログラムの開発と普及				
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団				
具体的 内 容	スポーツを実施する機会が少ない人や子育て世代が気軽に参加できる、健常プログラムの開発を検討します。 具体的には、本市の各トレーニング室において、体力診断システムを有効活用し、結果に応じた個々のプログラムを作成し、自らの健康状態を把握し、プログラムを実施した結果を体感していただく事業に取り組みます。 また、健康づくり等、運動する目的が明確な人ほどに向けては、カリテを作成し、進歩状況を確認しながら、目的・目標に応じた運動指導を行います。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H28 実績
参加者数	—	400	0	98	
取組み状況	H27	H28	H27	H28	
課 題	0.0%	24.5%	E	D	
備 考					

平成 28 年度 取り組み状況	測定器具を活用し、正しい歩き方を知つてもらう事業である「歩く人」を試行的に年間 16 回実施した。 足裏ハラーンズ測定器を活用し、自分の体の特徴を知つたうえで健康体操を行う「ゆがみ改善教室」を試行的に年間 6 回実施した。	試行的な取り組みにどまっているので、本格的な実施に向け取り組む必要がある。	早期の日程調整を行うとともに、担当できる指導員の育成にも取り組んでいく。
課 題			
備 考			

N O .	施設体系	新規	重 点	重 点	再 接	再 接
63	1-(1)-1	1-②-1	8	8	63	64
事業名	無理しないカラダづくり講座 ◆重点1-②スポーツを通じた生活習慣病予防の推進					
事業主体 (所管)	健康増進課					
具体的 内 容	各保健センターにて、メタボリックシンドロームの予防と解消を目的とした運動の話や運動体験、自宅でできる筋肉の動かし方講座等を実施します。					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	実績		
無理しないカラダ づくり講座延べ参 加者数 (H26年 度以降は内閣府定 会延参加者数を含 む)	219	580	567	406		
H27	H28	H27	H28	評価		
97.7%	70.0%	B	C	継続		
平成 28 年度 取り組み状況	H33 自然なまちづくり講座 食事のバランス診断を行い、体験型の講座として内容を充実した。また、内閣脂肪測定会においても土曜開催の機会を設け、運動の実技指導を取り入れ、より多くの市民に運動指導を実施した。	H35 自然なまちづくり講座 H27	H28	評価		
平成 28 年度 課 題	両事業とも特定保健指導のメニューとして実施してきたが、H29 年度より特定保健指導の委託化に伴い、直営実施は廃止。委託実施の中での運動・身体活動量の向上策を講じ、継続的な運動習慣の獲得につなげる必要がある。					
平成 23 年度 課 題	直営から委託実施となるため、取り組みの質を低下することのないよう運営管理を実施する。					
	運営に対する多岐 の取り組み、 備 考					

N O .	施設体系	新規	重 点	重 点	再 接	再 接
63	1-(1)-1	1-②-1	8	8	63	64
事業名	無理しないカラダづくり講座 ◆重点1-②スポーツを通じた生活習慣病予防の推進					
事業主体 (所管)	健康増進課					
具体的 内 容	各保健センターにて、メタボリックシンドロームの予防と解消を目的とした運動の話や運動体験、自宅でできる筋肉の動かし方講座等を実施します。					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	実績		
無理しないカラダ づくり講座延べ参 加者数 (H26年 度以降は内閣府定 会延参加者数を含 む)	219	580	567	406		
H27	H28	H27	H28	評価		
97.7%	70.0%	B	C	継続		
平成 28 年度 取り組み状況	H33 自然なまちづくり講座 食事のバランス診断を行い、体験型の講座として内容を充実した。また、内閣脂肪測定会においても土曜開催の機会を設け、運動の実技指導を取り入れ、より多くの市民に運動指導を実施した。	H35 自然なまちづくり講座 H27	H28	評価		
平成 28 年度 課 題	両事業とも特定保健指導のメニューとして実施してきたが、H29 年度より特定保健指導の委託化に伴い、直営実施は廃止。委託実施の中での運動・身体活動量の向上策を講じ、継続的な運動習慣の獲得につなげる必要がある。					
平成 23 年度 課 題	直営から委託実施となるため、取り組みの質を低下することのないよう運営管理を実施する。					
	運営に対する多岐 の取り組み、 備 考					

N O .	施策体系	新規	量 点	再 増
65	1-(1)-1	1-②-3	18	65
事業名	健康づくりふれあいリレー			
事業主体 (所管)	豊中市健康づくり推進員会(健康増進課)			
具体的 内 容	楽しみながら気軽に健常な生活習慣を取り入れる機会を提供するため、スタンプラリーを実施します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H27	H28
H33 目標値に対する達成度	—	0	—	—
H27	H28	H27	H28	評価
—	—	F	F	未実施・廃止
平成 27 年度	平成 27 年度をもって廃止			
取り組み状況	屋外で天候に左右される事業を単独で行うことが困難であるため、廃止することとなった。今後は他の事業と連携し、楽しみながら気軽に健常な生活習慣を取り入れる機会を提供していく。			
平成 28 年度	—			
課 題	—			
平成 28 年度	平成 28 年度に於ける会員登録に対する会員登録の取り組み			
備 考				

N O .	施策体系	新規	量 点	重 点	再 増	掲 項
66	1-(1)-1	1-(1)-1				
事業名	歴史・文化財等にふれるまち歩き					
事業主体 (所管)	生涯学習課 ・魅力創造課					
具体的 内 容	市の史跡や文化財、旧街道等をめぐるまち歩きを実施し、まちの魅力に触れながら健康の保持・増進にもつなげます。					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H27	H28	実績 H27	H28
阪急宝塚線沿線観光あるきの申込者数	160	180	101	127		
H33 目標値に対する達成度	H27	H28	H27	H28	評価	
—	—	—	—	—		
56.1%	70.5%	C	C	C	継続	
平成 28 年度	阪急電鉄、NPO法人「とよなか・歴史と文化の会」とともに、「西町・曾根コース」(5/28、9/24)、「能勢街道コース」(6/3、10/28) の 2 コース、計 4 回(春 2 回、秋 2 回)実施した。					
取り組み状況	申込者数は昨年度に比べやや増加したものとの、私の門催分が春と比較して少なかつた。					
平成 28 年度	参加者からのアンケート結果から、内容については比較的高い評価を得ており、高評価を維持しながら事業を実施していくとともに、ホームページ等を活用して PR を行い、申込者の増加を図る。					
課 題	平成 28 年度に於ける会員登録の取り組み					
備 考						

N O .	施策体系	新規	重点	重複	再掲
67	健康づくり推進講座	1-(1)-1	1-②-4	19	67
事業主体 (所管)	公民館				
具体的な内容	公民館講座の一環として、健康づくり推進講座を実施します。運動や健康に関する講座については、乳幼児から高齢者まで幅広い内容とします。今後は、関連部局と連携を図ることで市民ニーズを把握し、より多くの人に参加してもらえるような講座の企画を行っていきます。				
指標 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H27 実績	H28 実績
参加者数	582	360	532	372	
H33 目標値に対する達成率		H33 目標値に対する達成率			H33 目標値に対する達成率
H27	H28	H27	H28	H28	
147.7%	103.3%	A	A	1,428	1,625
平成 28 年度 取り組み状況	公民館の講座として、転倒予防体操や公民館登録講師によるフーランダンス講座など幅広い世代を対象とした健康づくり推進講座を行った。 市民ニーズの把握については、講座終了後のアンケートで「今後どのような公民館事業に参加したいか」を問う等でニーズの把握に努め、今後の企画の参考とした。				
平成 28 年度 課題	講座の企画・運営にあたっては、様々な健康づくりやスポーツのノウハウを持ついる講師と連携しながら、市民ニーズを踏まえた幅広い層が参加できる事業をすすめていく必要がある。				
平成 28 年度 課題	参加者アンケート調査や講座の自己評価等により市民の更なるニーズの把握に努め、関連部局との連携を図りながら事業の企画・運営を行う。				
取り組み の 備考					

N O .	施策体系	新規	重点	重複	再掲
事業名	はつらつ健康事業	1-(1)-1		1-②-5	20 68
事業主体 (所管)	保健給付課				
具体的な内容	市内の体育館やプール、テニスコート等のスポーツ施設の半額利用補助券を発行し、国民健康保険加入者の自発的・積極的な体力づくりおよび健康の保持・増進を図ることを目的として実施します。				
指標 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H27 実績	H28 実績
助成額 (千円)	2,264	2,218	1,428	1,625	
H33 目標値に対する達成率		H33 目標値に対する達成率			H33 目標値に対する達成率
H27	H28	H27	H28	H28	
14.3%	73.2%	C	C	1,428	1,625
平成 28 年度 取り組み状況	国民健康保険加入者を対象に市内の体育館やプール、テニスコート等のスポーツ施設の半額利用補助券を発行して利用料を助成した。				
平成 28 年度 課題	制度周知に努めたことにより利用件数は増加したが国民健康保険加入者の健康の保持・増進のために引き続き実施していく必要がある。				
平成 28 年度 課題	はつらつ健康事業を含めた保健事業全般について通知書送付時に案内を同封するなど、さらに制度周知に努める。				
取り組み の 備考					

N O .	施設体系	新規	重 点	重 点	再 増
69	1-(1)-2		1-②-2	10 69	
事業主体 (所管)	高齢者支援課				
具体的 内 容	老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や閉じこもり予防等の介護予防事業を実施します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28 実績	
指標なし	—	0	—	—	
H27	H28 目標に対する状況	H23 目標に対する状況	H27	H28 評価	
—	—	F	F	未実施・廃止	
平成28年度 取り組み状況	老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や閉じこもり予防等の介護予防体操教室を実施。 28年度実績 参加者延べ 6291 人				
平成28年度 課 題	H29 年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。				
平成28年度 備 考	介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、H28 年度をもって廃止。				

N O .	施設体系	新規	重 点	重 点	再 増
70	1-(1)-2				
事業名	通所型介護予防事業（運動器の機能向上教室「いきいき元気運動教室」）				
事業主体 (所管)	高齢者支援課				
具体的 内 容	生活機能の状況等を把握するチェックリストを65歳以上の市が定める年齢で介護保険認定を受けない市民に送付します。チェックリストの結果、運動機能低下に該当した人に 대해介護予防一次予防事業教室を実施します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	H27 目標達成時	H33 目標値	H27 実績
指標なし	—	—	—	—	—
H27	H28 目標に対する状況	H23 目標に対する状況	H27	H28 評価	H28 目標に対する状況
—	—	F	F	未実施・廃止	H27
平成28年度 取り組み状況	老人福祉センターと老人憩の家で月2回程度、65歳以上の市民を対象に、筋力の保持・増進や閉じこもり予防等の介護予防体操教室を実施。 28年度実績 参加者延べ 6291 人				
平成28年度 課 題	H29 年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。				
平成28年度 備 考	介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、H28 年度をもって廃止。				

N O .	施策体系	新規	電 点	再 堪	重 点	現	N O .	施策体系	新規	電 点	再 堪
71	1-(1)-2	1-②-2	14	71	15	72	72	1-(1)-2	1-②-2	15	72
事業名	ステップアップ教室						事業名	高齢者向け各種スポーツ教室の実施			
事業主体 (所管)	高齢者支援課						事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）			
具体的 内 容	老人福祉センターにおいて、上記通り所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室として 実施します。						具体的 内 容	・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽 しみながら取り組んでいきます。 ・体操アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキ ングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今 後は、事故予防が課題であるため、墨井や熱中症の対策を講じていきます。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28			指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28
指標なし	—	0	—	—			延参加者数	14,253	20,050	17,277	17,785
H27	H28	H27	H28	評価			H33 自然直感に対する理解度	H33 自然直感に対する理解度	H27	H28	評価
—	—	F	F	未実施・廃止			86.1%	88.7%	B	B	継続
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	老人福祉センターにおいて、上記通り所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室 として実施。 28年度実績 参加者延べ 577 人						平成 29 年度 取り組み状況 課 題	H29 年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。			
平成 28 年度 取り組み状況 の 取り組み	介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、H28 年度をもって廃止。						平成 28 年度 取り組み状況 の 取り組み	問題に対する今後の 取り組み	引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、施設、設備の 問題箇所の早期発見・対応に努める必要がある。		
備 考							備 考		引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、施設、設備の 問題箇所の早期発見・対応に努める必要がある。		

71	1-(1)-2	1-②-2	14	71	15	72	1-(1)-2	1-②-2	15	72	
事業名	ステップアップ教室						事業名	高齢者向け各種スポーツ教室の実施			
事業主体 (所管)	高齢者支援課						事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）			
具体的 内 容	老人福祉センターにおいて、上記通り所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室として 実施します。						具体的 内 容	・いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽 しみながら取り組んでいきます。 ・体操アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキ ングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今 後は、事故予防が課題であるため、墨井や熱中症の対策を講じていきます。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28			指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28
指標なし	—	0	—	—			延参加者数	14,253	20,050	17,277	17,785
H27	H28	H27	H28	評価			H33 自然直感に対する理解度	H33 自然直感に対する理解度	H27	H28	評価
—	—	F	F	未実施・廃止			86.1%	88.7%	B	B	継続
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	老人福祉センターにおいて、上記通り所型介護予防事業修了者に対してのフォロー教室 として実施。 28年度実績 参加者延べ 577 人						平成 29 年度 取り組み状況 課 題	H29 年度の介護予防・日常生活支援総合事業実施のための準備を行う必要がある。			
平成 28 年度 取り組み状況 の 取り組み	介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、H28 年度をもって廃止。						平成 28 年度 取り組み状況 の 取り組み	問題に対する今後の 取り組み	引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、施設、設備の 問題箇所の早期発見・対応に努める必要がある。		
備 考							備 考		引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、施設、設備の 問題箇所の早期発見・対応に努める必要がある。		

N O .	施設体系	新 規	重 点	新 規	重 点	再 梅
73	1-(1)-2		1-②-2	16 73	1-(1)-2	17 74
事業名	高齢者向け各種スポーツ教室の実施					
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)					
具体的 内 容	いきいき体操・充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいます。 ・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。			いきいき体操：充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいます。 ・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。		
指標	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値	実績 H27	H28	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値
延参加者数	8,181	7,750	8,040	8,656	0	170
平成28年度延参加者数	H28	H28	H27	H28	H27	H28
103.7%	111.6%	A	A	继续	80.5%	78.2%
平成28年度 取り組み状況	前年度実施プログラムを継続して実施した。受講者の年齢層が年々高くなってきたおり、安全管理には万全を期して実施した。	今年度も参加者の要望が多くあつたので、シニア世代を対象にしたテニス教室「いきいきクラス」を週に3クラス開講した。				
平成28年度 課 題	引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、施設、設備の問題箇所の早期発見、対応に努める必要がある。	昨年度と同様に、受講者によって運動能力に違いがあるので参加者のレベルが均等になる様にクラス分けを行う必要がある。				
平成28年度 取組み状況	引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、参加者の健康状態の把握、施設、設備の問題箇所の早期発見・対応に努める。	担当コーチに確認をとりながら、各参加者の年齢や体力にあつたクラス分けができるよう担当者会議を定期的に開催する。				
備 考						

N O .	施策体系	新 規	重 点	新 規	重 点	再 梅
73	1-(1)-2		1-②-2	16 73	1-(1)-2	17 74
事業名	高齢者向け各種スポーツ教室の実施					
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)					
具体的 内 容	いきいき体操・充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいます。 ・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。			いきいき体操・充実した日常生活を送るために必要な体力や筋力をつけることを目的に、楽しみながら取り組んでいます。 ・体力アップ：運動が苦手な人にも気軽に参加し、「運動習慣」づくりを行えるよう、ウォーキングやボールを使った運動等、日常生活に取り入れやすい運動を楽しく指導、実施します。今後は、事故予防が課題であるため、怪我や熱中症の対策を講じていきます。		
指標	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値	実績 H27	H28	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値
延参加者数	8,181	7,750	8,040	8,656	0	170
平成28年度延参加者数	H28	H28	H27	H28	H27	H28
103.7%	111.6%	A	A	继续	80.5%	78.2%
平成28年度 取り組み状況	前年度実施プログラムを継続して実施した。受講者の年齢層が年々高くなってきたおり、安全管理には万全を期して実施した。	今年度も参加者の要望が多くあつたので、シニア世代を対象にしたテニス教室「いきいきクラス」を週に3クラス開講した。				
平成28年度 課 題	引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、施設、設備の問題箇所の早期発見、対応に努める必要がある。	昨年度と同様に、受講者によって運動能力に違いがあるので参加者のレベルが均等になる様にクラス分けを行う必要がある。				
平成28年度 取組み状況	引き続き、事故防止のため、年齢層に合わせたプログラムの見直しや、参加者の健康状態の把握、施設、設備の問題箇所の早期発見・対応に努める。	担当コーチに確認をとりながら、各参加者の年齢や体力にあつたクラス分けができるよう担当者会議を定期的に開催する。				
備 考						

N O .	施設体系	新 規	重 点	再 描	
75	1-(1)-2	●		75 113	
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団				
具体的 内 容	高齢者が集まりやすい場所で、簡単な体操プログラムや、ウォーキング講座を実施し、身近 で運動ができる機会の増加を図ります。				
指導回数	H25 実情 (計画策定期時)	H33 目標値	実績 H27	H28	
実施回数	—	3	0	1	
H-28 自然面对する施設		H-28 自然面对する施設			
H27	H28	H27	H28		
0.0%	33.3%	E	D	拡充	
平成 28 年度 評議会	市との共催事業として、ツール・ド・大阪ウォーキングコース(二ノ切池公園～千里 中央公園)を活用し「トライ★ウォーキング」を実施した。				
平成 28 年度 評議会	28 年度の実施については、天候に恵まれたが、雨天時の対応は課題である。				
平成 28 年度 評議会	歩行則定機の活用など、屋内でのプログラムも準備し、企画する。				
備考					

N O .	施設体系	新 規	重 点	再 描	
76	1-(1)-2			1-(2)-2	
事業名	介護予防セミナー養成講座				
事業主体 (所管)	健康増進課				
具体的 内 容	介護予防体操である「豊中ロープ元気 UP (アップ) 体操」の習得と地域で啓発・普及する 人材を養成します。				
指導	H25 実情 (計画策定期時)	H33 目標値		H28	
指導なし	—	0		—	
H-32 自然面对する施設		H-32 自然面对する施設			
H27	H25	H27	H28		
—	—	F	F	未実施・廃止	
平成 28 年度 評議会	他の事業(サロン・ミニディ)の一項目として実施。受講生に対し、介護予防体操「豊 中ロープ元気 UP 体操」の実技は基より、「介護予防について」、「運動の基礎知識」 を講義した。				
平成 28 年度 評議会	介護予防施策が一元化されたため健康増進課では H28 年度をもって事業終了				
平成 28 年度 評議会	介護予防施策が一元化されたため健康増進課では H28 年度をもって事業終了				
備考					

N O	施策体系	新規	重 点	再 増	再 増
77	1-(1)-2	1-②-2	1-②-2	12	77
事業名	あたまどからだの体操講座				
事業主体 (所管)	健康増進課				
具体的 内 容	介護予防事業における一次予防事業として、加齢に伴う生活機能の低下に着目し、活動的に元気に長く生活できることを目的とする介護予防の講座を開催します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28	
あたまどからだの 体操講座参加者延 べ人數	339	420	445	310	
	H33 目標値に対する達成率		H28		
H27	H28	H27	H28		
105.9%	73.8%	A	C	未実施・廃止	
平成 28 年度 取り組み状況	65 歳以上の市民を対象に、認知並びに運動機能テストを含めた実技プログラムを 1 期 6 回を 5 期実施した。				
平成 28 年度 講 領	介護予防施策が一元化されたため健康増進課では H28 年度をもって事業終了				
平成 28 年度 講題に対する主な 取り組み	介護予防施策が一元化されたため健康増進課では H28 年度をもって事業終了				
備 考	○				

N O	施策体系	新規	重 点	再 増	再 増
77	1-(1)-2	1-②-2	1-②-2	12	77
事業名	あたまどからだの体操講座				
事業主体 (所管)	健康増進課				
具体的 内 容	介護予防事業における一次予防事業として、加齢に伴う生活機能の低下に着目し、活動的に元気に長く生活できることを目的とする介護予防の講座を開催します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28	
あたまどからだの 体操講座参加者延 べ人數	339	420	445	310	
	H33 目標値に対する達成率		H28		
H27	H28	H27	H28		
105.9%	73.8%	A	C	未実施・廃止	
平成 28 年度 取り組み状況	65 歳以上の市民を対象に、認知並びに運動機能テストを含めた実技プログラムを 1 期 6 回を 5 期実施した。				
平成 28 年度 講 領	介護予防施策が一元化されたため健康増進課では H28 年度をもって事業終了				
平成 28 年度 講題	介護予防施策が一元化されたため健康増進課では H28 年度をもって事業終了				
平成 28 年度 講題に対する主な 取り組み	○				
備 考					

N O .	施設箇体系	新規	童点	重点	再掲
79	1-(1)-3				
事業名	障害者青年教室	障害児向けの各種スポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	生涯学習課	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内 容	障害のある青年の文化教養の向上と生活に必要な知識・技能の習得を図るため、障害のある青年に対し、体育・リズム体操等の学習機会を提供する障害者施設（事業所）に対し、補助金を交付する。	具体的な事業内容を対象に障害児を対象に水泳教室、体操教室を実施します。今後は、障害児にとって一番運動しやすい時間や場所の確保と通年開催に向けて取り組んでいきます。			
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	実績 H25	指標 (計画策定期)	H28
指標なし	—	0	—	—	—
	H33目標値に対する達成度	H33目標値に対する達成度		H33目標値に対する達成度	
H27	H28	H27	H28	H27	H28
—	—	F	F	—	—
平成 28 年度 取り組み状況	障害のある青年に対し、音楽や体育などの学習機会を提供する障害者福祉施設に、補助金を交付した。 (平成 27 年度より、市事業から補助事業に変更)	豊島温水プールにて、知的障がい児と保護者を対象とした水泳教室を 2 回実施した。 一定のニーズはあると思われるが、参加しやすい日時の開催や保護者も一緒に入水しないからならないことへの抵抗があるとの意見がある。			
平成 28 年度 課 題	課題やニーズに応じた教室が実施できるよう支援していく。 補助事業として継続実施する。	安全管理上、保護者も一緒に参加していただきやすく必要性の理解を求めるとともに、29年度は参加しやすい時間などを調整し、二ノ井温水プールでも開催する。			
平成 28 年度 取り組み状況	障害に対する社会的 的の悩み	T お問い合わせ の悩み		備 考	

N O .	施設箇体系	新規	童点	重点	再掲
79	1-(1)-3				
事業名	生涯学習課	障害児向けの各種スポーツ教室の開催			
事業主体 (所管)	生涯学習課	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内 容	障害のある青年の文化教養の向上と生活に必要な知識・技能の習得を図るため、障害のある青年に対し、体育・リズム体操等の学習機会を提供する障害者施設（事業所）に対し、補助金を交付する。	具体的な事業内容を対象に障害児を対象に水泳教室、体操教室を実施します。今後は、障害児にとって一番運動しやすい時間や場所の確保と通年開催に向けて取り組んでいきます。			
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	実績 H25	指標 (計画策定期)	H28
指標なし	—	0	—	—	—
	H33目標値に対する達成度	H33目標値に対する達成度		H33目標値に対する達成度	
H27	H28	H27	H28	H27	H28
—	—	F	F	—	—
平成 28 年度 取り組み状況	障害のある青年に対し、音楽や体育などの学習機会を提供する障害者福祉施設に、補助金を交付した。 (平成 27 年度より、市事業から補助事業に変更)	豊島温水プールにて、知的障がい児と保護者を対象とした水泳教室を 2 回実施した。 一定のニーズはあると思われるが、参加しやすい日時の開催や保護者も一緒に入水しないからならないことへの抵抗があるとの意見がある。			
平成 28 年度 課 題	課題やニーズに応じた教室が実施できるよう支援していく。 補助事業として継続実施する。	安全管理上、保護者も一緒に参加していただきやすく必要性の理解を求めるとともに、29年度は参加しやすい時間などを調整し、二ノ井温水プールでも開催する。			
平成 28 年度 取り組み状況	障害に対する社会的 的の悩み	T お問い合わせ の悩み		備 考	

N O .	施設体系	新規	量点	重視	要点	再掲
81	1-(1)-3	2-(4)-5	45		82	82
事業名	障害児チャレンジスポーツの実施		81	1-(1)-3		142
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			障害者スポーツ体験会		
具体的 内 容	3歳から中学3年生の障害児が保護者と共に遊具を利用した遊びをとおして、のびのびと身体を動かせる場を提供します。			スポーツ振興課		
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	実績	H33 目標値 (計画策定期)	H28
参加者数	108	155	84	81	6	65
	H33 自然循環に対する取り組み	H33 自然循環に対する取り組み	H28	評価	H33 自然循環に対する取り組み	H27
H27	H28	H27	H28		H28	H27
54.1%	52.2%	C	C	継続	D	D
平成28年度 取り組み状況	障害福祉センターひまわり、じいの実学園、公立こども園などを通じて初めての方に も参加していただきたい。					
課 題	平成28年度 障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳を有することが参加条件となつ ているが、それを満たさない方からのニーズが多くある。					
平成28年度 活動に対する今後の 取り組み	手帳を保有していない場合、受給者証を有する場合、派遣支援センター・支援学級に 通っている、または通っていた場合も参加可とするよう、対象を拡げる。 の 取り組み					
備 考	平成27年度より指定管理者の指定事業となつた。					

N O .	施設体系	新規	量点	重視	要点	再掲
81	1-(1)-3	2-(4)-5	45		82	82
事業名	障害児チャレンジスポーツの実施		81	1-(1)-3		142
事業主体 (所管)	指定管理者(屋内体育施設)			障害者スポーツ体験会		
具体的 内 容	3歳から中学3年生の障害児が保護者と共に遊具を利用した遊びをとおして、のびのびと身体を動かせる場を提供します。			スポーツ振興課		
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	実績	H33 目標値 (計画策定期)	H28
参加者数	108	155	84	81	6	65
	H33 自然循環に対する取り組み	H33 自然循環に対する取り組み	H28	評価	H33 自然循環に対する取り組み	H27
H27	H28	H27	H28		H28	H27
54.1%	52.2%	C	C	継続	D	D
平成28年度 取り組み状況	障害福祉センターひまわり、じいの実学園、公立こども園などを通じて初めての方に も参加していただきたい。					
課 題	平成28年度 障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳を有することが参加条件となつ ているが、それを満たさない方からのニーズが多くある。					
平成28年度 活動に対する今後の 取り組み	手帳を保有していない場合、受給者証を有する場合、派遣支援センター・支援学級に 通っている、または通っていた場合も参加可とするよう、対象を拡げる。 の 取り組み					
備 考	平成27年度より指定管理者の指定事業となつた。					

N O .	施設体系	新 規	重 点	重 点	再 増	再 増	
事業名	障害者スポーツ体験会	83	1-(1)-3	84	1-(1)-3	84	
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			事業名	障害者スポーツ体験会		
具体的 内 容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）		
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	実績 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	実績 (計画策定期)	
実施回数	一	1	0	一	0	0	
H27	H28	H27	H28	H27	H28	H28	
0.0%	100.0%	E	A	0.0%	100.0%	E	
平成 28 年度 取り組み状況 説 明	大阪パルーンバルーン会議に於ける展示会 平成 28 年度 より多くの方に興味を持っただけるようなプログラムの検討が必要である。 リオパラリンピック以後、ボッチャについての問い合わせがあることから、29 年度 はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。 ① 取り組み 備 考	大阪パルーンバルーン普及会に協力していただき、パルーン（風船）バレーボール の体験会を実施した。 より多くの方に興味を持っただけるようなプログラムの検討が必要である。 リオパラリンピック以後、ボッチャについての問い合わせがあることから、29 年度 はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。 ① 取り組み 備 考	平成 28 年度 取り組み状況 説 明	H33 自己評価実績 H27	H28	H27	H28

N O .	施設体系	新 規	重 点	重 点	再 増	再 増	
事業名	障害者スポーツ体験会	83	1-(1)-3	84	1-(1)-3	84	
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			事業名	障害者スポーツ体験会		
具体的 内 容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）		
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	実績 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	実績 (計画策定期)	
実施回数	一	1	0	一	0	0	
H27	H28	H27	H28	H27	H28	H28	
0.0%	100.0%	E	A	0.0%	100.0%	E	
平成 28 年度 取り組み状況 説 明	大阪パルーンバルーン会議に於ける展示会 平成 28 年度 より多くの方に興味を持っただけるようなプログラムの検討が必要である。 リオパラリンピック以後、ボッチャについての問い合わせがあることから、29 年度 はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。 ① 取り組み 備 考	大阪パルーンバルーン普及会に協力していただき、パルーン（風船）バレーボール の体験会を実施した。 より多くの方に興味を持っただけるようなプログラムの検討が必要である。 リオパラリンピック以後、ボッチャについての問い合わせがあることから、29 年度 はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。 ① 取り組み 備 考	平成 28 年度 取り組み状況 説 明	H33 自己評価実績 H27	H28	H27	H28

N O .	施設体系	新規	重 点	垂 條	規	N O .	施設体系	新規	重 点	垂 條	規
85	1-(1)-3			85		86	1-(1)-3			86	
事業名	障害者スポーツ体験会			145		事業名	障害者スポーツ体験会			146	
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)					事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)				
具体的 内 容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。					具体的 内 容	車いすテニス体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。				
指標	H25 対象 (計画策定期時)	H33 目標値	実績	H27	H28	指標	H25 対象 (計画策定期時)	H33 目標値	実績	H27	H28
実施回数	—	0	0	0	0	実施回数	1	1	1	1	1
H33 自然災に対する対応策		H33 目標値				H33 自然災に対する対応策		H33 目標値			
H27	H28	H27	H28	評価		H27	H28	H28	評価		
0.0%	0.0%	E	E	未実施・廃止		100.0%	100.0%	A	A	継続	
平成28年度 取り組み状況	未実施					平成28年度 取り組み状況	未実施				
平成28年度 課題	実施に向けて検討を行うも、メールで行う項目での体験は、陸上に比べ、安全管理が難しいことが課題である。					平成28年度 課題	実施				
平成28年度 課題に対する今後 の取り組み	安全管理を考慮し実施の手法について検討する。					平成28年度 課題	実施				
備考						備考					

N O .	施設体系	新規	重 点	垂 條	規	N O .	施設体系	新規	重 点	垂 條	規
85	1-(1)-3			85		86	1-(1)-3			86	
事業名	障害者スポーツ体験会			145		事業名	障害者スポーツ体験会			146	
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)					事業主体 (所管)	指定管理者(屋外体育施設)				
具体的 内 容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。					具体的 内 容	車いすテニス体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。				
指標	H25 対象 (計画策定期時)	H33 目標値	実績	H27	H28	指標	H25 対象 (計画策定期時)	H33 目標値	実績	H27	H28
実施回数	—	0	0	0	0	実施回数	1	1	1	1	1
H33 自然災に対する対応策		H33 目標値				H33 自然災に対する対応策		H33 目標値			
H27	H28	H27	H28	評価		H27	H28	H28	評価		
0.0%	0.0%	E	E	未実施・廃止		100.0%	100.0%	A	A	継続	
平成28年度 取り組み状況	未実施					平成28年度 取り組み状況	未実施				
平成28年度 課題	実施に向けて検討を行うも、メールで行う項目での体験は、陸上に比べ、安全管理が難しいことが課題である。					平成28年度 課題	実施				
平成28年度 課題に対する今後 の取り組み	安全管理を考慮し実施の手法について検討する。					平成28年度 課題	実施				
備考						備考					

N O .	施設体系	新規	整 点	再 報
87	1-(1)-3			87
事業名	ボランティア組織の活用			130
事業主体 (所管)	公益財團法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内 容	本市のスポーツイベントや様々な関連する事業を支えていたくボランティア組織を構築し、積極的に活用します。また、サポートが必要な人のスポーツ教室参加があった場合、ボランティア組織の登録者にサポートを依頼します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28
協力者数	—	20	0	0
	H33 自己評価に対する目標値			
H27	H28	H27	H28	評価
0.0%	0.0%	E	E	拡充
平成 28 年度 取り組み状況 課 道	3月に財団独自のボランティアも含む指導員ハシク制度を立ち上げたが、市民周知にはいたっていない。			
平成 28 年度 講師に対する今後の取組み	市民への周知と、登録者を確保していくことが課題である。 ボランティアを活用をしたイベントの企画をし、施設の利用者に関わつていただけるよう働きかけをしていく。			
備 考				

N O .	施設体系	新規	整 点	重 点	再 報
88	1-(3)				
事業名	トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施				
事業主体 (所管)	スポーツ振興課				
具体的 内 容	トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流ゲーム等を企画し、多くの市民と競技者がふれあい、夢や希望を与える機会を開催します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28	
トップアスリート を招いたイベント の 参加者数	226	425	319	249	
	H33 自己評価に対する目標値				
H27	H28	H27	H28	評価	
75.0%	58.5%	B	C	継続	
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	2月に北京五輪シンクロ日本代表選手による指導者講習会を開催した。 また、元ラグビー日本代表選手(大畑氏)をアンバサダーに迎え、ボルグームフェスタを開催した。				
平成 28 年度 講師に対する今後の取組み	講習会の内容が、講師自身の体験を中心としており、指導者の視点からの内容が不足していた。				
備 考	講演会の内容や実施回数を見直す必要がある。 また、引き続き、市民が実際には指導を受けられる機会を開けるようにする。				
備 考	指導者講習会の参加者数				

N O .	施設体系	新規	重 点	新規	重 点	再 建
事業名	1-(3)			1-(3)		
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			指定管理者（屋内体育施設）		
具体的 内 容	トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施			具体的 内 容	トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、地元チームとの交流サー ム等を企画し、多くの市民と競技者がふれあい、夢や希望を与える機会を創出します。	
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標(値)	実績 H27	指標 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	実績 H28
実施回数	—	1	1	—	1	0
平成 28 年度 取り組み状況	H28 H33 自治体に対する連携	H27 H33 自治体に対する連携	H28 評価	平成 28 年度 取り組み状況	H27 H28	H28 評価
100.0%	200.0%	A	A	0.0%	300.0%	E
平成 28 年度 課 題	よしもどクリエイティブエージェンシーのふるさとアスリートを活用した、体育の日 の事業と、とよすばん×笑スが吉本発！水泳クリニックを実施した。 元サッカー日本代表である遠藤氏他を指導者とする遠藤塾プレミアムサッカークリ ニックを実施した。	よしもどクリエイティブエージェンシーのふるさとアスリートを活用した、体育の日 の事業と、とよすばん×笑スが吉本発！水泳クリニックを実施した。 元サッカー日本代表である遠藤氏他を指導者とする遠藤塾プレミアムサッカークリ ニックを実施した。	平成 28 年度 課 題	トップアスリートやプロチーム等を招くためには、招致につなげるための関係づくり (コネクション)、早期の日程調整などが課題である。	平成 28 年度 課 題	トップアスリートやプロチーム等を招くためには、招致につなげるための関係づくり (コネクション)、早期の日程調整などが課題である。
平成 23 年度 心 取り組み	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいたしましたが、トッ プアスリート等を招けるよう関係づくりを行うとともに、早期の日程調整に努め、事 業の実現に向けて取り組む。	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいたしましたが、トッ プアスリート等を招けるよう関係づくりを行ふとともに、早期の日程調整に努め、事 業の実現に向けて取り組む。	平成 28 年度 課 題	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいたしましたが、トッ プアスリート等を招けるよう関係づくりを行ふとともに、早期の日程調整に努め、事 業の実現に向けて取り組む。	平成 28 年度 課 題	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいたしましたが、トッ プアスリート等を招けるよう関係づくりを行ふとともに、早期の日程調整に努め、事 業の実現に向けて取り組む。
備 考				備 考		

N O .	施設体系	新規	重 点	新規	重 点	再 建
事業名	1-(3)			1-(3)		
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団					
具体的 内 容	トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標(値)	実績 H27	指標 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	実績 H28
実施回数	—	1	1	—	1	0
平成 28 年度 取り組み状況	H28 H33 自治体に対する連携	H27 H33 自治体に対する連携	H28 評価	平成 28 年度 取り組み状況	H27 H28	H28 評価
100.0%	200.0%	A	A	0.0%	300.0%	E
平成 28 年度 課 題	よしもどクリエイティブエージェンシーのふるさとアスリートを活用した、体育の日 の事業と、とよすばん×笑スが吉本発！水泳クリニックを実施した。 元サッカー日本代表である遠藤氏他を指導者とする遠藤塾プレミアムサッカークリ ニックを実施した。	よしもどクリエイティブエージェンシーのふるさとアスリートを活用した、体育の日 の事業と、とよすばん×笑スが吉本発！水泳クリニックを実施した。 元サッカー日本代表である遠藤氏他を指導者とする遠藤塾プレミアムサッカークリ ニックを実施した。	平成 28 年度 課 題	トップアスリートやプロチーム等を招くためには、招致につなげるための関係づくり (コネクション)、早期の日程調整などが課題である。	平成 28 年度 課 題	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいたしましたが、トッ プアスリート等を招けるよう関係づくりを行ふとともに、早期の日程調整に努め、事 業の実現に向けて取り組む。
平成 23 年度 心 取り組み	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいたしましたが、トッ プアスリート等を招けるよう関係づくりを行ふとともに、早期の日程調整に努め、事 業の実現に向けて取り組む。	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいたしましたが、トッ プアスリート等を招けるよう関係づくりを行ふとともに、早期の日程調整に努め、事 業の実現に向けて取り組む。	平成 28 年度 課 題	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいたしましたが、トッ プアスリート等を招けるよう関係づくりを行ふとともに、早期の日程調整に努め、事 業の実現に向けて取り組む。	平成 28 年度 課 題	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいたしましたが、トッ プアスリート等を招けるよう関係づくりを行ふとともに、早期の日程調整に努め、事 業の実現に向けて取り組む。
備 考				備 考		

N O .	施設体系	新規	重 点	再 建	再 延
事業名	1-(3)				
事業主体 (所管)	指定管理者（温水プール）				
具体的 内 容	トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施				
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	実績		
実施回数	—	1	1	1	
平成28年度 取り組み状況	H27 H28	H27 H28	評価		
100.0%	100.0%	A	A	継続	
平成28年度 課 題	よしもとクリエイティブエンジンのふるさとアスリートを活用した、体育の日の事業と、どよすば×スマスピ吉本発！水泳クリニックを実施した。				
平成28年度 課 題	トップアスリートやプロチーム等を招くためには、招致につなげるための関係づくり（コネクション）、早期の日程調整などが課題である。				
平成28年度 課 題	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいただきながら、トップアスリート等を招けるよう関係づくりを行うとともに、早期の日程調整に努め、事業の実現に向けて取り組む。				
備 考					

N O .	施設体系	新規	重 点	再 建	再 延
事業名	1-(3)				
事業主体 (所管)	指定管理者（温水プール）				
具体的 内 容	トップアスリートやプロチーム等を招き、講演会やスポーツ教室、交流会の実施				
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	実績		
実施回数	—	1	1	1	
平成28年度 取り組み状況	H27 H28	H27 H28	評価		
100.0%	100.0%	A	A	継続	
平成28年度 課 題	よしもとクリエイティブエンジンのふるさとアスリートを活用した、体育の日の事業と、どよすば×スマスピ吉本発！水泳クリニックを実施した。				
平成28年度 課 題	トップアスリートやプロチーム等を招くためには、招致につなげるための関係づくり（コネクション）、早期の日程調整などが課題である。				
平成28年度 課 題	豊中市、豊中市体育連盟など市内関係団体とも連携し、協力をいただきながら、トップアスリート等を招けるよう関係づくりを行うとともに、早期の日程調整に努め、事業の実現に向けて取り組む。				
備 考					

事業者名 事業主体 (所管)	各種スポーツイベントの実施 スポーツ振興課・豊中市体育連盟	N O .		施策体系	新規	重 点	再 延	開 境
		93	1-(3)		1-①-2	52 93 141		
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）	N O .	94	1-(3)				
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）	事業主体 (所管)	94	1-(3)				
具体的な内容	市民が参加できるよう、ニースに沿ったスポーツイベントを実施し、市民のスポーツ活動の振興を広げます。 また、民間事業者や大学、NPO法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。	指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 自標準値	H33 目標値	H27	H28	実績
豊中市主催スポーツイベント及び市民大会等の参加者数	45,153	H25 実績 (計画策定期)	H33 自標準値	H27	H28	H27	H28	実績
平成28年度 取り組み状況	79.5%	H27	H28	H27	H28	H27	H28	実績
平成28年度 課題	78.9%	78.9%	B	B	B	C	A	継続
平成28年度 課題	10月に『体育の日の事業』、 11月に『女子野球DAY』『豊中アメリカンフットボールDAY』、 2月に『SOMPO ボールゲームフェスタ』『小学生ラググットボール』、 3月には、『トライ☆ウォーキング』を実施した。 また、年間を通して各種市民大会及び各種市後援事業の大合を開催した。	実施ができたが、南部での実施ができなかつた。 各種イベントのチラシ等については、市内全体育施設への配架や指定管理者にスポーツ教室開催時にチラシ配布やHPも掲載の協力をいただく。 また、ウォーキング等のイベント開催地について、南部での開催を検討し、豊中市全体で実施できるよう努める。	主催事業（体育の日の事業・女子野球DAY・豊中アメリカンフットボールDAY・ SOMPO ボールゲームフェスタ・小学生ラググットボール・トライ☆ウォーキング）及び市民大会等（後援事業含む）の参加者数	65				

事業者名 事業主体 (所管)	各種スポーツイベントの実施 スポーツ振興課・豊中市体育連盟	N O .	94	施策体系	新規	重 点	再 延	開 境
事業者名 事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）	事業者名 (所管)	94	1-(3)				
具体的な内容	チアーディングの普及振興のため、チアーディングの演技を観ることや体験するイベント実施します。	指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28	実績	
参加者数 観覧者数 の合計	1,144	1,000	735	1,103				
平成28年度 取り組み状況	73.5%	110.3%	C	A	継続			
平成28年度 課題	前年度の課題を受け、日程調整等を早期に行つたため、を関係団体との日程調整など がスムーズにでき、出演者、観覧者ともにやすることができた。	実績	H27	H28	H27	H28	評価	
平成28年度 取り組み状況	関係団体との日程調整や開催場所確保を年度当初より行い、イベント参加者の確保に 協力団体、参加団体の協力がなければなりませんが継続課題である。	評価						
平成28年度 課題	協力団体、参加団体の協力がなければなりませんが継続課題である。							

N O .	施設体系	新規	量 点	再掲	備考
95	1-(3)			95 133	
事業名 体育の日の事業の開催					
事業主体 (所管) 公益財團法人豊中市スポーツ振興事業団					
具体的 内 容	・指定管理者（屋内体育施設、温水プール、屋外体育施設） 広く市民にスポーツの普及、振興を図るため、体育の日に体力テストやさまざまなスポーツイベントを開催します。				
	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	
指揮	—	指標なし	—	0	実績 H23 自主的に実施する運営会議評価
参加者数 H53 自治会に対する支援	4,630	7,400	4,755	6,487	H26 H27 H28
H27	H28	H27	H28	—	F F
64.2%	87.6%	C	B	維持	市民大会や、市の主催事業等について、市広報及び市ホームページへ掲載するとともに、チラシやスターを公共施設に配架及び掲示により情報提供を行った。また、指定管理者のホームページにより情報提供がなされた。 ・各種大会や教室、イベントなどの参加者がどのような情報媒体により参加されたのか、また、他の情報媒体のニーズについて調査し、どのような情報媒体に力点を置くのか効果的なのが検討する必要がある。
平成 28 年度 取り組み状況	よしもどるさとアスリートを活用し、若人やアスリートの方々が各プログラムを回り、MCやデモンストレーションでイベントを盛り上げた。 また、市制施行 80 周年企画として、80 人引き大会を実施した。				
平成 28 年度 課題	当日の運営スタッフが不足していただため、各プログラムの配置人数が少なかったり、スタッフの休憩時間が十分に取れないことがあった。				
平成 23 年度 準備にかかる手続の取り組み	当日の運営スタッフが十分に確保できるよう、スタッフの募集方法について検討する。 また、イベントが途切れないと屋休みの時間のプログラムを充実させ、一日滞在してもらえるように工夫をする。				
備 考					
平成 23 年度 ・各種大会や教室、イベントなどの情報提供にあたっての現状の課題を整理したうえで、新たな情報媒体や参加者からの問合せなど双方で利用できるシステムの導入の必要性について検討する。 ・市民大会の申込みをインターネットでできる仕組みの構築について検討する。					

N O .	施策体系	新規	量点	重視	再掲
97	1-(4)	●			
事業名	各種スポーツ団体ホームページの支援				
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟				
具体的 内 容	団体のホームページでは、団体概要・取り組み・大会・講習会の案内(申込受付ができる団体もある)・大会の結果等の情報を提供しています。今後は、そうした団体の情報を一元化し、情報の共有化に努めます。				
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27	H25実績 (計画策定期時)	H33目標値
体育連盟ホームページ数 H33目標に対する達成度	—	29	8	11	0
H27	H28	H27	H28	H27	H27
27.5%	37.9%	D	D	未実施・廃止	F
取扱い組み状況 平成28年度	体育連盟加盟11団体が、現在個別にホームページを開設している。				
取扱い組み状況 平成28年度	体育連盟事務局の人員体制に課題があり、各団体のホームページを取りまとめる体育連盟のホームページ開設できていない。				
取扱い組み状況 平成28年度	体育連盟事務局の業務をスポーツ振興事業団に委託される中で、ホームページ開設に向けた取り組み内容を検討していく。				
備考					

N O .	施策体系	新規	量点	重視	再掲
97	1-(4)	●			
事業名	各種スポーツ団体ホームページの支援				
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟				
具体的 内 容	団体のホームページでは、団体概要・取り組み・大会・講習会の案内(申込受付ができる団体もある)・大会の結果等の情報を提供しています。今後は、そうした団体の情報を一元化し、情報の共有化に努めます。				
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27	H25実績 (計画策定期時)	H33目標値
体育連盟ホームページ数 H33目標に対する達成度	—	29	8	11	0
H27	H28	H27	H28	H27	H27
27.5%	37.9%	D	D	未実施・廃止	F
取扱い組み状況 平成28年度	体育連盟加盟11団体が、現在個別にホームページを開設している。				
取扱い組み状況 平成28年度	体育連盟事務局の人員体制に課題があり、各団体のホームページを取りまとめる体育連盟のホームページ開設できていない。				
取扱い組み状況 平成28年度	体育連盟事務局の業務をスポーツ振興事業団に委託される中で、ホームページ開設に向けた取り組み内容を検討していく。				
備考					

N O.	施策体系	新規	量点	再掲
99	1-(4)			
事業名	指定管理者によるホームページでの情報提供			
事業主体 (所管)	指定管理者（屋外体育施設）			
具体的 内 容	施設の利用案内をはじめ様々なスポーツ教室の案内を掲載します。			
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	実績	
更新回数	48	100	48	48
平成23年西に切替えた年度		H33目標値に対する達成度		
H27	H25	H27	H28	評価
48.0%	48.0%	D	D	拡充
平成28年度 取り組み状況	各施設で週1回更新を行い、市民に対して豊中市主催事業等も積極的に掲載する情報発信を行った。			
平成28年度 課 題	雨天時のスポーツ教室の実施の可否について電話での問い合わせが多かったため、ホームページを活用する必要がある。			
平成28年度 の 取組み	雨天時のスポーツ教室の実施の可否について、教室開始の1時間前に、ホームページにてお知らせする。			
備 考				

N O.	施策体系	新規	電 点	再掲
100	1-(4)	●		
事業名	新たな情報提供の効果			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内 容	ホームページ等を活用し、情報の受発信機能を構築します。また、IT関連での情報を受け取れない人に向け、情報誌（新媒体）を発行します。			
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	実績	
指標なし	—	○	—	—
平成23年西に対する達成度		H23目標に対する達成度		
H27	H25	H26	H27	評価
—	—	—	F	継続
平成28年度 取り組み状況	施設を離れた場所で実施された多くのイベントにおいて、施設の事業案内などのチラシを配布することができたが、成果効果を分析するにはいたっていない。			
平成28年度 課 題	イベント等で配布したチラシの効果について把握できていないことが課題である。			
平成28年度 の 取組み	新規施設利用者、新規教室参加者が何をきっかけに知ることにつながったのかを耳にかける調査を行う。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	重 点	再 増
事 業 名	1-(4)			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内 容	登録することにより、インターネット、携帯電話ウェブサイトやスポーツ施設に設置している専用端末を利用して、いつでもどこからでもスポーツ施設の使用手続きができるシステムを運営し、利便性の向上に努めます。また、使用状況、登録者、収納等も管理します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値		
システム利用者数	1,095,178	1,100,000	1,238,228	1,249,832
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	H28	H27	H28	評価
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	112.5%	113.6%	A	A
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	オーバースистемのリプレイスを行った。			
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 30 年度からクリーンスポーツセンター内に陸上競技場を新設することにともない、システム改修をする必要がある。			
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	平成 30 年度からクリーンスポーツセンター内に陸上競技場を新設することにともない、システム改修を行う。			
備 考	「抽選申込」「利用申請」「申請取消」「空き情報照会」等を含む利用回数			

N O .	施策体系	新規	重 点	再 増
事業名	1-(4)			
事業主体 (所管)	公益財團法人豊中市スポーツ振興事業団	スポーツ振興課での情報提供		
具体的 内 容	スポーツの情報発信だけでなく、健康に関する内容の特集記事等も掲載します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値		
発行回数	12	12	12	12
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	H28	H27	H28	評価
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	100.0%	100.0%	A	A
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	スポーツ通報の発行および、財団ホームページ等既存の手段での発信をすることができたが、施設以外でのイベント等での活用はすることができなかった。			
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	施設来場者、インターネット環境にない方にも見ていただき、運動に取組むきっかけとなるツールとして活用をしていくことが課題である。			
平成 28 年度 取り組み状況 課 題	市民健康展などのイベントにて、スポーツ通信をより多くの方に見ていただけけるようする。			
備 考	「抽選申込」「利用申請」「申請取消」「空き情報照会」等を含む利用回数			

N O .	施設体系	新規	量 点	再 接	再 得
103	1-(4)				
事業名	スポーツなんでも相談				
事業主体 (所管)	指定管理者（室内体育施設、温水プール）				
具体的 内 容	何時・どこに行けばどのようなスポーツが出来るのかをはじめ運動の基礎知識のアドバイス等を随時行います。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H28		
指標なし	—	○	—	—	
平成28年度	平成28年4月より運営監査	平成28年4月より運営監査	評価		
平成27	H28	H27	H28		
—	—	F	F	継続	
平成28年度	全施設にて実施し、75件の相談を受けた。				
取り組み状況					
平成28年度	引き続き利用者ニーズに応えていく必要がある。				
課 題					
平成28年度	引き続き実施し、利用者ニーズに応えていく。				
備 考	運営に対する多様 の意見を 取り扱い、 対応する方針 の確立を 図る。 また、運営の 透明性を保つ ため、運営の 実績を定期的 に評価する方 針を定めた。				

N O.	施設体系	新規	重 点	再 揭	重 点	再 揭
105	1-(4)					
事業名	施設意見箱の設置					
事業主体 (所管)	指定管理者（室内体育施設）					
具体的 内 容	要望・苦情を含め、施設利用者の声を投稿する場を設置し、その対応については施設内に掲示します。					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績
実施施設数	6	6	6	2	2	2
	H33 目標に対する達成度			H33 目標に対する達成度		
	H27	H28	H28	H27	H28	評価
	100.0%	100.0%	A	A	A	継続
平成 28 年度 取り組み状況	全ての施設において、利用者からの声について、検討し、対応した内容については、 掲示して利用者へ報告をした。			全ての施設において、利用者からの声について、検討し、対応した内容については、 掲示して利用者へ報告をした。		
平成 28 年度 課 題	意見の数が少なく、ニーズ把握ための手段としては不十分な施設がある。 意見箱の設置場所など意見を多く集められるよう工夫をする。また、意見箱以外でも 利用者とのコミュニケーションの中から、要望や苦情を収集できるよう努める。			空調設備の設置など、ハード面へのご意見に偏る傾向がある。利用者との直接の対話 によって、ソフト面のニーズの把握ができるよう的な関係作りが必要がある。		
平成 28 年度 備 考	平成 28 年度 評議会に対する参考 の 取り組み の 備 考			平成 28 年度 評議会に対する参考 の 取り組み の 備 考		

N O.	施設体系	新規	重 点	再 揭	重 点	再 揭
105	1-(4)					
事業名	施設意見箱の設置					
事業主体 (所管)	指定管理者（室内体育施設）					
具体的 内 容	要望・苦情を含め、施設利用者の声を投稿する場を設置し、その対応については施設内に掲示します。					
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績
実施施設数	6	6	6	2	2	2
	H33 目標に対する達成度			H33 目標に対する達成度		
	H27	H28	H28	H27	H28	評価
	100.0%	100.0%	A	A	A	継続
平成 28 年度 取り組み状況	全ての施設において、利用者からの声について、検討し、対応した内容については、 掲示して利用者へ報告をした。			全ての施設において、利用者からの声について、検討し、対応した内容については、 掲示して利用者へ報告をした。		
平成 28 年度 課 題	意見の数が少なく、ニーズ把握ための手段としては不十分な施設がある。 意見箱の設置場所など意見を多く集められるよう工夫をする。また、意見箱以外でも 利用者とのコミュニケーションの中から、要望や苦情を収集できるよう努める。			空調設備の設置など、ハード面へのご意見に偏る傾向がある。利用者との直接の対話 によって、ソフト面のニーズの把握ができるよう的な関係作りが必要がある。		
平成 28 年度 備 考	平成 28 年度 評議会に対する参考 の 取り組み の 備 考			平成 28 年度 評議会に対する参考 の 取り組み の 備 考		

N O .	施設体系	新規	量 点	再 報
107	1-(4)			
事業名	施設意見箱の設置			
事業主体 (所管)	指定管理者（屋外体育施設）			
具体的 内 容	要望・苦情を含め、施設利用者の声を投稿する場を設置し、その対応については施設内に掲示します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績	
意見回収枚数	1 H23 自然災にに対する意見書	12 H27	0 H28	3 評価
平成 28 年度	マリンワード墨田マルチクラウンドに問合せ先等を記載した案内板がないというこ 取り組み状況 意見をいたいたいので、連絡先の掲示を行った。	H28 0.0%	E H27	D H28
課 題	意見箱の存在が認知されていないためか、設置した意見箱に意見が入らないため、意 見箱の存在をPRしていく必要がある。			継続
並びに検査する今後 の 評議会	各施設で、ご意見箱の存在を利用者に把握してもらえるように設置台数を増やすな ど、利用者から目にとまりやすい状態をつくり、意見箱の存在をPRしていく。			
備 考				

N O .	施設体系	新規	量 点	重 点	再 報
108	1-(4)				
事業名	施設利用者アンケートの実施				
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）				
具体的 内 容	利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年 1 回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表するとともに、要望についても迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績		
実施施設数	6 H23 自然災にに対する意見書	6 H25 実績	6 H27	6 H28	6 H28
平成 28 年度	評議会	評議会	評議会	評議会	評議会
課 題	H27 100.0%	H28 25.0%	H27 E	H28 D	H28 A
並びに検査する今後 の 評議会	全施設にて実施 (各施設 100 部配布) 指定管理期間の初年度であったため、所管課及び屋外体育施設指定管理者とともに、アンケート項目及び様式の調整を行った。				
備 考	ニーズ把握の面では、施設の老朽化に伴う施設ハード面に対しての要望が多く、事業 の方針につなげるためのソフト面のニーズの把握が課題である。				
	ソフト面のニーズを把握するためには、対象や施設の特性なども考慮した設問が必要 と思われるため、各施設においてニーズの把握手段について検討をしていく。				
	備 考				

N O .	施設体系	新規	整点	再掲
109	1-(4)			
事業名 施設利用者アンケートの実施				
事業主体 (所管) 指定管理者（温水プール）	指定管理者（屋外体育施設）			
具体的 内 容	利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年1回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表するとともに、要望については迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。	具体的 内 容	利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年1回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表するとともに、要望については迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。	
指標 実施施設数 (計画策定期)	H25実績 H33目標値 (計画策定期)	H27 H28	H27 H28	H28
実施回数	2	2	2	1
H-33目標値に対する達成率	H-33目標値に対する達成率	H-27	H-28	H-28
H27	H28	H27	H28	H28
100.0%	100.0%	A	A	A
全施設にて実施 (各施設100部配布)				
平成28年度 取り組み状況 調 題	指定管理期間の初年度であったため、所管課及び屋外体育施設指定管理者とともに、アンケート項目及び様式の調整を行った。	平成28年度 調 題	無人施設では、使用者が定期的に使用しているケースが多いので、目標回収枚数100枚に遅く及ばない結果になってしまったため、アンケート回収100枚を達成する策を検討する必要がある。	平成28年度 取り組み状況 の 評 価
平成28年度 調 題	ニーズ把握の面では、施設の老朽化に伴う施設ハード面に対しての要望が多く、事業の充実につなげるためのソフト面のニーズ把握が課題である。	平成28年度 取り組み状況 の 評 価	アンケート用紙をA4版からハガキサイズに変更し、記入しやすい物に変更する。そして土日に無人野球場やグラウンドを使用する人達にアンケート記入の呼び掛けを行う。	平成28年度 取り組み状況 の 評 価
平成28年度 はれに対するその後 の取り組み の 評 価	ソフト面のニーズを把握するためには、対象や施設の特性なども考慮した設問が必要と思われるため、各施設においてニーズの把握手段について検討をしていく。	平成28年度 はれに対するその後 の取り組み の 評 価		
備 考				

N O .	施設体系	新規	整 点	重 点	再掲
110	1-(4)				
事業名 施設利用者アンケートの実施					
事業主体 (所管)	指定管理者（屋外体育施設）				
具体的 内 容	利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年1回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表するとともに、要望については迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。	具体的 内 容	利用者満足度、ニーズを把握するために、アンケートを年1回以上、各施設の利用者を対象に実施します。結果および改善策を公表するとともに、要望については迅速に対応します。また、指定管理として対応できない内容については、市へ報告します。		
指標 実施回数 (計画策定期)	H25実績 H33目標値 (計画策定期)	H27 H28	H27 H28	H27 H28	H28
実施回数	1	1	1	1	1
H-33目標値に対する達成率	H-33目標値に対する達成率	H-27	H-28	H-27	H-28
H27	H28	H27	H28	H27	H28
100.0%	100.0%	A	A	A	A
平成28年度 取り組み状況 調 題	接觸について、施設について、アンケート調査を実施した。	平成28年度 取り組み状況 調 題	無人施設では、使用者が定期的に使用しているケースが多いので、目標回収枚数100枚に遅く及ばない結果になってしまったため、アンケート回収100枚を達成する策を検討する必要がある。	平成28年度 取り組み状況 の 評 価	平成28年度 取り組み状況 の 評 価
平成28年度 はれに対するその後 の取り組み の 評 価	アンケート用紙をA4版からハガキサイズに変更し、記入しやすい物に変更する。そして土日に無人野球場やグラウンドを使用する人達にアンケート記入の呼び掛けを行う。	平成28年度 はれに対するその後 の取り組み の 評 価			
備 考					

(2) 地域力を活かしたスポーツの推進 [No.111～122] 12事業

事業名	施設体系	新規	童点	重点	再掲
111 スポーツ啓発キャラバン隊事業	2-(1)				
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会				
具体的 内 容	各小学校区のスポーツ推進委員を中心となり、地域でのスポーツ事業やイベントを計画・実施し、地域スポーツの推進と啓発を行います。				
指導 (計画策定期)	H25 実績 H33 目標値	H27	H28		
スポーツ啓発キャラバン隊の派遣回数	10	16	9	13	
H33 目標達成度	★★★★★ 満足度	★★★★★ 満足度	★★★★★ 満足度	★★★★★ 満足度	
H27	H28	H27	H28		
56.2%	81.2%	C	B		
平成 28 年度 取り組み状況	地域スポーツの推進を図るために、スポーツ推進委員によるスポーツ啓発キャラバン事業を実施し、地域のイベント等にスポーツ啓発キャラバン隊の派遣を行った。 今年度は新たに防災体操の指導を取り入れた。				
平成 28 年度 課題	キャラバン隊として派遣するスポーツ推進委員が、一部のキャラリアのあるスポーツ推進委員に偏っている。 また、指導者派遣事業との区別があいまいになっている。				
平成 28 年度 評議会	事業の見直しを図り、スポーツ指導者派遣事業への統合を図る。				

N O .	施設体系	新規	童 点	重 点	再 告
112	2-(1)				
事業名	親子ふれあい事業				
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）				
具体的 内 容	保護者と子どもが一緒にになってスポーツを楽しんでもらえる機会を増やすため、体育館において親子ふれあい事業を実施します。				
指導 (計画策定期)	H25 実績 H33 目標値	H27	H28		
実施回数	6	4	2	3	
H33 目標に対する満足度	★★★★★ 満足度	★★★★★ 満足度	★★★★★ 満足度	★★★★★ 満足度	
H27	H28	H27	H28		
50.0%	75.0%	C	B		
平成 28 年度 取り組み状況	リズムに合わせて遡ぼう 楽体フェスタ 親子で遡ぼう の 3 事業を実施した。				
平成 28 年度 課題	未実施施設において取組みを進めめる必要がある。				
平成 28 年度 評議会	事業に対する令度 の 高い見方 備考				

N O .	施設体系	新規	量 点	再 報	再 報
113	2-(1)	●		75 113	
事業名	ウォーキング講座				
事業主体 (所轄)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団				
具体的 内 容	公園等、高齢者が集まりやすい場所で、簡単な体操プログラムや、ウォーキング講座を実施し、身近で運動ができる機会の増加を図ります。				
指標	H25 実績 (計画策定期間) H23 自然災にに対する備え率	H33 目標値	H27	H28	
実施回数	—	3	0	1	
平成 28 年度 取り組み状況 講評 備考	H23 0.0%	H27 33.3%	H28 E	H28 D	H28 拡充
平成 28 年度 取り組み状況 講評 備考	市との共催事業として、ツール・ド・大阪ウォーキングコース（二ノ切池公園～千里中央公園）を活用し「トライ★ウォーキング」を実施した。 28 年度の実施については、天候に恵まれたが、雨天時の対応は課題である。 歩行測定機の活用など、屋内外でのプログラムも準備し、企画する。 特に初回は、歩行測定機の活用などを主な目的とした。				
平成 28 年度 取り組み状況 講評 備考	市内 9 小学校で毎月定期的にニュースポーツ等を実施した。 また、今後の方向性について検討するため各スポーツ振興会の開拓を行った。 スポーツ振興会を立ち上げた頃は市内全小学校である 41 校での実施を目指して いたが、地域での事業実施の扱い手不足もあり、実施校は 9 校となっているため、 今後のあり方にについて検討する。				
平成 28 年度 取り組み状況 講評 備考	地域での事業実施の扱い手不足や、小学校の場所の確保の問題から新規のスポーツ振興会の設立は困難な状況であるため、現状のまま事業を実施する。また、今後の方向性について検討する。				
平成 28 年度 取り組み状況 講評 備考	●				

N O .	施設体系	新規	量 点	再 報	再 報
114	2-(1)				
事業名	スポーツ振興会事業				
事業主体 (所轄)	・スポーツ振興会 ・豊中市スポーツ推進委員会議会				
具体的 内 容	地域スポーツを推進するために、小学校区内で組織されたスポーツ振興会がスポーツ・レクリエーション活動等を行います。				
指標	H25 実績 (計画策定期間) H23 自然災にに対する備え率	H33 目標値 (計画策定期間)	H27	H28	実績
実施校数	9	9	9	9	9
平成 28 年度 取り組み状況 講評 備考	H27 100.0%	H28 100.0%	H27 A	H28 A	継続

N O .	施策体系	新規	重点	再掲
115	2-(2)			
事業主体 (所管)	地域スポーツ活動の推進および組織づくり(新しい公共の促進)			
事業名	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会			
具体的な内容	スポーツ性進委員が中心となり、体力テストやニュースポーツ教室等を実施するとともに、委員の質の向上を目指した研修会を開催し、地域とのコミュニケーションのとれる体制・組織づくりに努めます。 また、地域の組織において、地域住民が主体的にスポーツ活動に取り組むことにより、地域の様々な課題の解決を図る「新しい公共」の観点として充実・発展していくことを促進します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	H27 実績 (計画策定期)
指標なし	—	0	—	—
平成28年度取り組み状況	H28 —	H27 F	H28 F	H28 B
平成28年度研修会を実施したが、参加者が固定化している。				
平成28年度研修会を実施したが、改善に向け検討する。				
備考	より多くのスポーツ推進委員が参加できるよう、各種研修会の日程や内容を見直し、改善に向け検討する。			
		スポーツ指導者派遣と経営教室の派遣回数		

N O .	施策体系	新規	重点	再掲
115	2-(2)			
事業主体 (所管)	地域スポーツ活動の推進および組織づくり(新しい公共の促進)			
事業名	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会			
具体的な内容	スポーツ性進委員が中心となり、地域等からスポーツ指導者の派遣依頼があつた時、内容に応じた指導者を派遣します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	H27 実績 (計画策定期)
指標なし	—	34	34	28
平成28年度取り組み状況	H27 —	H28 —	H27 B	H28 B
平成28年度研修会を実施したが、事業内容を見直し、スポーツ指導キャラバン隊事業との統合を図る。				
平成28年度研修会を実施したが、改善に向け検討する。				
備考	より多くのスポーツ推進委員が参加できるよう、各種研修会の日程や内容を見直し、改善に向け検討する。			

N O .	施設体系	新規	重 点	再 建	開 墓
事業名	2-(2)	2-(2)			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課				
具体的 内 容	地域で、ニュースポーツや体カテストを行う場合に随用具の無料貸出を行い、市民がスポーツに参加するきっかけを図ります。				
指導 回数	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	実績 H27	H28	
スポーツ用具貸出 回数	76	150	58	75	
H27	H28	H27	H28		評価
38.6%	50.0%	D	C		拡充
平成 28 年度 取り組み状況	公益財團法人農中市スポーツ振興事業団との委託契約を締結し、地域等の状態によりスポーツ用具等の無料貸出を行った。 28 年度より、千里体育馆での用具貸出も開始した。				
平成 28 年度 課 題	千里体育馆の利用実績が少ないため、利用件数増加及び利用者の利便性の向上を図る 必要がある。				
平成 23 年度 取り組み状況	貸出実施件数増加にむけて、HP やチラシでの PR を行うとともに、スポーツ推進委員による周知活動を進めます。				
備 考					

N O .	施設体系	新規	重 点	再 建	開 墓
事業名	2-(2)	2-(2)			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課				
具体的 内 容	地域で、ニュースポーツや体カテストを行う場合に随用具の無料貸出を行い、市民がスポーツに参加するきっかけを図ります。				
指導 回数	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値 (計画策定期)	実績 H27	H28	
スポーツ用具貸出 回数	76	150	58	75	
H27	H28	H27	H28		評価
38.6%	50.0%	D	C		拡充
平成 28 年度 取り組み状況	公益財團法人農中市スポーツ振興事業団との委託契約を締結し、地域等の状態によりスポーツ用具等の無料貸出を行った。 28 年度より、千里体育馆での用具貸出も開始した。				
平成 28 年度 課 題	千里体育馆の利用実績が少ないため、利用件数増加及び利用者の利便性の向上を図る 必要がある。				
平成 23 年度 取り組み状況	貸出実施件数増加にむけて、HP やチラシでの PR を行うとともに、スポーツ推進委員による周知活動を進めます。				
備 考					

N O .	施設体系	新規	重量点	再掲	再掲
事業名	2-(2)				
事業主体 (所管) 内 容	公民館				
具体的 内 容	公民分館協議会各ブロック（北部・中部・南部・東部）において、各種スポーツ大会を実施します。				
指導者 参加者数	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値	実績 H27	H28	
	828	840	1,337	1,304	
平成 28 年度 取り組み状況	H28	H27	H28		
平成 28 年度 課題	159.1%	155.2%	A	A	継続
平成 28 年度 課題に対する意見					
実施種目等の検討の必要がある。 大会運営方法の変更や幅広い年齢層の参加、新規の参加者を増やすための工夫や、実施種目や周知方法について引き続き検討を行う。					
特色に対する今後の取り組み方					
備考					

N O .	施設体系	新規	重量点	再掲	再掲
事業名	2-(2)				
事業主体 (所管) 内 容	公民館				
具体的 内 容	公民分館協議会各ブロック（北部・中部・南部・東部）において、各種スポーツ大会を実施します。				
指導者 参加者数	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値	実績 H27	H28	
	828	840	1,337	1,304	
平成 28 年度 取り組み状況	H28	H27	H28		
平成 28 年度 課題	159.1%	155.2%	A	A	継続
平成 28 年度 課題に対する意見					
実施種目等の検討の必要がある。 大会運営方法の変更や幅広い年齢層の参加、新規の参加者を増やすための工夫や、実施種目や周知方法について引き続き検討を行う。					
特色に対する今後の取り組み方					
備考					

N O .	施設体系	新規	量 点	重 点	再 増
121	2-(2)				55
事業名	総合型地域スポーツクラブへの支援				114
事業主体 (所管)	公益財團法人豊中市スポーツ振興事業団				122
具体的 内 容	生涯を通じてスポーツに親しめる環境を身近な地域に整える総合型地域スポーツクラブについて、「住民主体」によって地域スポーツの活性化を図るために、自立に向けた支援をします。				
指導	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28	
連携事業の実施回 数	2	5	2	11	
H27	H28	H27	H28		
40.0%	220.0%	D	A	拡充	
平成 28 年度 取り組み状況	・スポーツ振興事業団が企画調整をし、中高齢者向けダンスプログラムを 11 回実施した。 ・クラブ主催の新体カテスト会の実施に協力をした。				
平成 28 年度 課 题	既存の取組み以外に、今後の支援事業の在り方を検討していく必要がある。				
平成 28 年度 課題 担当者	クラブにとって最も効果的な支援事業の方針をクラブ担当者と意見交換をしながら定めていきたい。				
N O .	施設体系	新規	量 点	重 点	再 増
122	2-(2)				55
事業名	スポーツ振興事業				114
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会				122
具体的 内 容	地域スポーツを推進するために、小学校区内で組織されたスポーツ団体がスポーツ・レクリエーション活動等を行います。				
指導	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27	H28	
実施校区数	9	9	9	9	
H27	H28	H27	H28		
100.0%	100.0%	A	A	継続	
平成 28 年度 取り組み状況	市内 9 小学校で毎月定期的にニューススポーツ等を実施した。 また、今後の方針について検討するため各スポーツ振興会の聞き取りを行った。				
平成 28 年度 課 题	スポーツ振興会を立ち上げた頃は市内全小学校である 41 校での実施を目標としていたが、地域での事業実施の問い合わせもあり、実施校は 9 校となっているため、今後のあり方にについて検討する。				
平成 28 年度 課題 担当者	地域での事業実施の問い合わせ不足や、小学校の廃校から新規のスポーツ振興会の設立は困難な状況であるため、現状のまま事業を実施する。また、今後の方針について検討する。				
備 考					

(3) スポーツ環境の向上 [No.123～132] 10事業

N O.	施設体系	新規	重 点	再 浸
123	3-(2)			
事業名	スポーツ施設の管理、運営			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内 容	指定管理者制度等、民間活力を活用し、効率的、効率的な公共交通スポーツ施設の管理、運営を行います。			
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27 実績	H28
指標なし H33目標に対する達成度	—	○	—	—
H27 —	H28 —	H27 F	H28 継続	評価
平成 28 年度 取り組み状況	・体育施設指定管理者を対象とした月次モニタリング及び四半期ごとに運営会議を計画どおり実施し、指定管理者の管理運営状況を把握しつつ、年次モニタリングを経て、年度評価を行った。 ・指定管理者における指定事業（市が指定するスポーツ教室）について、一定の整理を行ふことができた。			
平成 28 年度 課 题	・引き続き、指定管理者を対象とした月次・年次モニタリング、年度評価、運営会議を適切に実施し、管理運営状況の把握、課題整理を行う必要がある。 ・平成 30 年度よりグリーンスポーツセンター内に新設されるテニスコートの管理運営を行う指定管理者の選定の手続きを行う必要がある。			
平成 28 年度 取り組み状況 の 取り扱い	・引き続き、指定管理者を対象とした月次・年次モニタリング、年度評価、運営会議を適切に実施し、管理運営状況の把握、課題整理を行う。 ・グリーンスポーツセンター内に新設されるテニスコートの管理運営を行う指定管理者の選定の手続きを適正に行う。			
備 備				

N O.	施設体系	新規	重 点	再 浸
124	3-(2)			
事業名	学校開放事業			
事業主体 (所管)	教育総務課			
具体的 内 容	市内外中小学校の体育施設の開放を実施し、市民の身近なスポーツ施設として利用ルールの見直しを検討します。			
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27 実績	H28
延べ利用者数 (体育施設開放事業)	349,031	342,000	333,496	339,951
H33目標に対する達成度	H28	H28	H28	評価
H27	H27	H28	H27	継続
97.5%	99.4%	B	B	継続
平成 28 年度 取り組み状況	・学校の状況を踏まえ、小・中学校のグラウンド及び体育館の開放を実施した。 ・5校については夜間グラウンドの開放も実施した。 ・学校体育施設を定期的に利用している団体に対し説明会を開催し、学校体育施設利用における原則を説明した。 ・運営委員長や事務担当を学校職員が担当している学校体育施設開放運営委員会に対し、地域主体の運営に変更していただきよう働きかけを行った。			
平成 28 年度 課 题	・利用施設（体育館及びグラウンド）、利用時間により手続き方法等が異なっており、利用者にとってわかりにくい現状を踏まえ、わかりやすい制度に変更する必要がある。 ・体育館の利用について、多くの団体に対し使用料の全額免除を行っているが、施設の維持管理による経費等の適切な負担の点から、この運用の見直しについて検討する必要がある。			
平成 28 年度 取り扱い	・利用に係る手続きの方法、使用料の減免制度について、引き続き見直しを検討する。			
備 備				

N O .	施設体系	新規	重 点	再 捷
125	3-(2)			
事業名	障害福祉センターひまわりの多目的ホール（体育室）等の貸出事業			
事業主(本 (所管)	障害福祉課			
具体的 内 容	障害者団体のスポーツ・レクリエーション等の活動のために障害福祉センターひまわりの多目的ホール（体育室）等の貸出を行います。また障害者及び介助者等、施設利用者のために、市内巡回バスでの送迎（平日）を行います。 障害者がよりスポーツに親しみながらできるよう、利用方法やイベント企画を検討します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28
利用延べ人数	23,441	13,300	10,946	10,197
平成 28 年度 取り組み状況	H28 H33 自然循環式温水プール	H27 H33 目標値	H28 評価	評価
82.3%	76.6%	B	B	結果
平成 28 年度 課題	ひまわり講座、各団体のスポーツ・レクリエーション、車椅子バスケット・車椅子ダンス・風船/ハーレー、太鼓等のサークル、行事等に使用。利用人數は減少しているが、ホームページに掲載をして、今まで利用していない市民の方の利用が増えた。地域の方などが、有料団体として利用する機会もあつた。 まだまだ、ひまわりをご存じない市民の方が多くおられる。 行事の機会などを利用して、利用件数・利用者増加を図る必要がある。	平成 30 年度の改修工事に向けて、体育館の利用も含め市民の方のご理解を得る必要がある。	平成 28 年度 今年度、ひまわりの支援団体が全市的に呼びかけて事業を実施されている。市在住の障害をお持ちの方に広く呼びかけ、スポーツ活動・文化活動の実施を積極的に取り組まれることで、多くの方にひまわりを知りいただきたいと思う。そして、多くの方の利用が増えている様にアイデアを出ししながら、取り組んでいく。 25 年度は、他施設の代替利用が多かったので一時的に増加した。事業計画では、食堂全体の数値になっています。	平成 28 年度 に対する会員 の取り組み 備考

N O .	施設体系	新規	重 点	再 捷
126	3-(2)	●	●	46 47 48 126
事業名	既存施設の整備 (市立スポーツ施設の整備)			
事業主(本 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内 容	既存のスポーツ施設については、全体的に老朽化しており、その中でも老朽化が著しい施設から、ライフルサイクリストを踏まえて、順位をつけながら整備します。 さらには、効率的な施設運営を実現していくため、スクラップ＆ビルトの考え方を取り入れ、機能編成や既存融合についても検討します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 (計画策定期)	H28 実績
利用延べ人数	H28 H33 自然循環式温水プール	H27 H33 目標値	H28 評価	H33 目標値 (計画策定期)
平成 28 年度 取り組み状況	H27 H28	H27 H28	H27 評価	H27 実績
82.3%	76.6%	B	B	○
平成 28 年度 課題	ひまわり講座、各団体のスポーツ・レクリエーション、車椅子バスケット・車椅子ダンス・風船/ハーレー、太鼓等のサークル、行事等に使用。利用人數は減少しているが、ホームページに掲載をして、今まで利用していない市民の方の利用が増えた。地域の方などが、有料団体として利用する機会もあつた。 まだまだ、ひまわりをご存じない市民の方が多くおられる。 行事の機会などを利用して、利用件数・利用者増加を図る必要がある。	平成 30 年度の改修工事に向けて、体育館の利用も含め市民の方のご理解を得る必要がある。	平成 28 年度 今年度、ひまわりの支援団体が全市的に呼びかけて事業を実施されている。市在住の障害をお持ちの方に広く呼びかけ、スポーツ活動・文化活動の実施を積極的に取り組まれることで、多くの方にひまわりを知りいただきたいと思う。そして、多くの方の利用が増えている様にアイデアを出ししながら、取り組んでいく。 25 年度は、他施設の代替利用が多かったので一時的に増加した。事業計画では、食堂全体の数値になっています。	平成 28 年度 に対する会員 の取り組み 備考
備 考	既存施設の整備 (市立スポーツ施設の整備)			

N.O.	施策体系	新規	重 点	再掲
127	3-(3)			
事業名	指導者講習会・審判講習会の実施			
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟			
具体的 内 容	指導方法・審判方法の講習及び、学校へ向けての指導方法や技術指導を行います。また、外部講師の招聘や、大学教授やオリンピックメダリスト、公認審判員等幅広い講師による専門的な講習会を実施します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績	
種別別講習会参加 者数	2,453	4,100	2,611	2,594
H33 自由選択する旨記載		H27	H28	
H27	H28	H27	H28	評価
63.6%	63.2%	C	C	継続
平成28年度 取り組み状況	市の主催事業として体育連盟に委託し、各種講習会を実施。 また、一部の加盟団体が、独自にトップアスリート等の外部講師を招聘して専門的講習会を実施しました。			
平成28年度 課 題	加盟団体が独自に行うトップアスリート等の著名人を招聘した講習会は予算的な問題もあり、周年事業以外での単独実施は難しい。			
平成28年度 取り組み方針	現在、市の実施しているスポーツ指導者の養成講習会において、著名人による指導者講習会を開催し、体育連盟に対しても、積極的に参加を促していく。			
備 考				

N.O.	施策体系	新規	重 点	再掲
128	3-(3)			
事業名	スポーツ指導者の養成			
事業主体 (所管)	・豊中市スポーツ推進委員協議会			
具体的 内 容	市内のスポーツ活動の指導者及びスポーツ指導に關心のある人を対象に、様々な講習会を企画・立案し、各専門分野の講師を招いて講義・実技研修を行い、女性も含めた新たな指導者の養成に努めます。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績	
種別別講習会参加 者数	164	220	45	89
H33 自由選択する旨記載	H27	H27	H28	評価
H27	H28	H27	H28	継続
20.4%	40.4%	D	D	継続
平成28年度 取り組み状況	地域でスポーツの指導に携わる市民、スポーツ性進委員、スポーツ少年団等を対象に北京五輪シンクロ日本代表選手を講師に招いて「やる気を育てる指導法 夢をあきらめない！奇跡の夢ノート」をテーマに、2月に講義を実施した。			
平成28年度 課 題	講習会の内容が、講師自身の体験を中心であつたため、指導者養成の趣旨と合致しない部分があつた。			
平成28年度 取り組み方針	講習内容、実施回数の見直しを図り、趣旨に合致したものに改善する。			
備 考	スポーツ指導者養成講習会参加人数			

N O .	施策体系	新規	量 点	再掲
129	3-(3)	2-①-6	26	129
事業名	運動部活動の充実			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 内 容	運動部活動指導力者派遣事業では、中学校の運動部活動をより活性化させるため、専門的技術と指導性を備えた外部人材を派遣します。また、豊中市中学校体育連盟と連携し、豊中市学校総合体育大会・種目別大会等の大会開催を支援します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績	
運動部活動指導力者の派遣回数	2,121	2,200	2,189	2,260
平成 28 年度 取り組み状況	H28	H27	H28	評価
99.5%	102.7%	B	A	継続
平成 28 年度 課 題	要請のあった中学校 18 校に対し、指導協力者を派遣し、47 人、延べ 2,260 回の派遣を行った。 ・派遣回数や謝礼金の制限があるなか、派遣回数や時期を工夫する等、引き続き、学校のニーズに一層合った支援となるよう検討する必要がある。 ・運動部活動の充実に向け、運動部活動指導協力者派遣事業の一層の工夫・検討を行う必要がある。			
平成 28 年度 評議に付する会員 の取扱い	・状況に応じて回数を増やすなど、学校のニーズに対応した派遣を行う。			
備 考				

N O .	施策体系	新規	量 点	再掲
130	3-(3)			
事業名	ボランティア組織の活用			
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内 容	本市のスポーツイベントや様々な関連する事業を支えていただけがボランティア組織を構築し、積極的に活用します。また、サポートが必要な人のスポーツ教室参加があつた場合、ボランティア組織の登録者にサポートを依頼します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績	
運動部活動指導協力者の派遣回数	0.0%	—	20	0
平成 28 年度 取り組み状況	H27	H28	H27	評価
99.5%	0.0%	E	E	拡充
平成 28 年度 課 題	3月に財団独自のボランティアも含む指導員ハンク制度を立ち上げたが、市民周知はいたっていない。			
平成 28 年度 備 考	市民へ周知と、登録者を確保していくことが課題である。 ボランティアを活用をしたイベントの企画をし、施設の利用者に関わっていただけるよう働きかけをしていく。			

N O .	施設体系	新規	重 点	再 捷		
					平成 28 年度 取り組み状況	課 題
131	3-(3)	●				
事業名	指導員バンク制度の構築					
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団					
具体的 内 容	各種教室の安定的な実施、内容充実のために指導員育成をし、財団独自のバンク制度の構築を進めます。幅広い人材のバンク登録により、市民ニーズに合わせた事業の拡充を図ります。					
指揮	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値	H27	H28 実績		
バンク登録者数	—	80	—	0		
	H23 H27	H27	H28 評価			
0.0%	0.0%	E	E	拡充		
平成 28 年度	3月に財団独自の指導員バンク制度を立ち上げたが、市民周知にはいたっていない。					
平成 28 年度	市民へ周知し、登録者を確保していくことが課題である。					
備 考	財団のHPなどでの周知だけではなく、豊中市スポーツリーダー登録者にも豊中市を通じて周知していく。					

N O .	施設体系	新 規	新 創	重 点	再 捷
132	3-(3)				
事業名	指導者研修会の開催				
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ少年団				
具体的 内 容	スポーツ少年団機能地区連絡協議会の主催で、毎年1回指導者研修会を実施します。				
指導	H25 実績 (計画策定時)	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値	H27	H28 実績
指導者研修会 参加者数	—	13	32	42	71
	H23 自然災害に対する対応策	H23 自然災害に対する対応策	H23 自然災害に対する対応策	H27	H28 評価
	H27	H28	H28	H27	
	131.2%	221.8%	A	A	継続
平成 28 年度	「トップレベルになるために一子どもたちの運動能力を最大限に引き上げる正しい姿勢と基礎トレーニング」をテーマに外部講師を招き、指導者向けの講習会を開催した。				
平成 28 年度	参加者は増加するも、まだ参加率の向上が見込める余地がある。				
課 題	平成 28 年度 評 題	実施した内容に満足する評価 だった指導者・保護者への周知方法を工夫していくことが求められる。			
	平成 28 年度 評 題	スポーツ少年団の加盟団体の参加者の増加を図るために、周知方法について検討する。			
備 考	平成 28 年度 評 題	評価に対する目標 の達成度			
		備 考			

(4) 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり [No.133～152] 20事業

N O .	施設体系	新規	壇点	再帰
133	4-(1)			
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・公益財團法人豊中市スポーツ振興事業団 ・指定管理者（室内体育施設、温水プール、屋外体育施設）		95 133	
具体的 内 容	広く市民にスポーツの普及、振興を図るために、体育の日に体カテストやさまざまなスポーツイベントを開催します。			
指標	H25 実績 (計画策定時)	H33 目標値	実績 H25	
参加者数	4,630	7,400	4,755	6,487
	H27	H28	H28	評価
64.2%	87.6%	C	B	実施
平成28年度 取り組み状況 課題	よしもとふるさとアスリート密着用し、差入やアスリートの方々が各プログラムを回り、MCやデモンストレーションでイベントを盛り上げた。 また、市制施行80周年企画として、80人綱引き大会を実施した。			
平成28年度 課題	当日の運営スタッフが十分に確保できないよう、スタッフの募集方法について検討する。 また、イベントが途切れないので屋休みの時間のプログラムを充実させ、一日滞在してもらえるように工夫をする。			
実績に対する今後 の取り組み 備考				

N O .	施策体系	新規	壇点	重 点	再 帰
134	4-(1)	●		3-②-ア	50 134
事業名	(仮称) ふれあい緑地球技場整備事業				
事業主体 (所管)	スポーツ振興課				
具体的 内 容	スポーツリーンとして位置づけ、多様な市民のスポーツ、レクリエーションの場として活用を促進します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H27		H28
指標なし	—	0	—	—	—
	H23 自由記述	H26 自由記述	H27		評価
	—	—	H28	H28	
平成28年度 取り組み状況 課題	11月に府立豊中高等学校と府立池田高等学校のアメリカンフットボール部の交流試合及び市内小学校を対象にグラウンドを実施した。 また、ガンバ大阪豊中握手会と共に開催し、ガンバ大阪のジュニアコーチによる、子どもたちのサッカー教室を開催した。 2月にボルゲームフェスタを開催し、トップアスリートの指導の元、サッカー教室				
平成28年度 課題	アメリカンフットボール部のグラウンド（ふれあい緑地球技場）は天然芝のグラウンドのため、芝の養生が必要なことから、年間で使用できる日数が少ないため、市民の利用を圧迫しないような範囲で事業を実施する必要がある。				
平成23年度 備考	アメリカンフットボールやサッカー等のボールゲーム以外にレクリエーション等での施設を活用し、新たに利用者の獲得に努める必要がある。 また、指定管理者が多い土日祝以外の平日の利用を促進していく。				
	市民の利用が多い土日祝と連携し、レクリエーション等の事業を実施し、新たな種目の利用者の獲得に努める。				
	FRI掛4 備 考				

N O .	施設体系	新規	電 点	再 掲	再 得
135	4-(1)	3-②-A	51	135	
事業名	ふれあい緑地の利用促進に関する庁内横断体制の構築				
事業主体 (所管)	<p>・スポーツ振興課</p> <p>・公園みどり推進課</p>				
具体的 内 容	<p>「健康」「スポーツ」「環境」をキーワードに、移転跡地利用で生み出された、貴重な緑地の利活用を進めるため、庁内の横断的な体制を構築します。</p>				
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	H27 実績	H28	
指標なし	—	0	—	—	
H-33目"回に付するHP等		H33目標に対するHP等			
H27	H28	H27	H28		
—	—	F	F	最終	
平成 28 年度 取り組み状況	<p>・スポーツ振興課・公園みどり推進課・ふれあい緑地管理運営調整会議の構成団体に新たにふれあい緑地駐車場管理会社を加え、年4回(4月、7月、10月、1月)会議を開催し、ふれあい緑地の一体的、効率的な管理運営を行つたための情報共有、課題整理行つた。</p> <p>・ふれあい緑地の駐車場について、利用者から障害者の減免手続きが複雑であるとの意見があつたため、身障者バスカードを発行し、利便性の向上を図つた。</p> <p>・ふれあい緑地内の施設案内パンフレットやイベントチラシの配架について各施設が互いに連携する方針を確立した。</p>				
平成 28 年度 課 題	<p>・引き続き「ふれあい緑地管理運営調整会議」を開催し、ふれあい緑地の一体的、効率的な管理運営を行うために、情報共有、課題整理を行う必要がある。</p> <p>・引き続き「ふれあい緑地管理運営調整会議」を開催し、ふれあい緑地の一体的、効率的な管理運営を行うために、情報共有、課題整理を行う。</p>				
平成 28 年度 任期に対する今後の 方針					
備 考					

N O .	施策体系	新規	重 点	重 点	再 延
事業名	4-(2)			●	
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟	海外姉妹都市や地域県、近隣市チームとの交流試合開催			
具体的 内 容	相互交流のため、交流試合を開催します。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28	
指標なし	—	○	—	—	
平成 28 年度 取り組み状況	H28 —	H27 —	H28 F	H28 F	評価 継続
平成 28 年度 取り組み状況	就航都市間スポーツ交流ができないか、空港課と検討をした。	就航都市間については、ハーレーボール、柔道、ソフトテニス、ラグビーが他府 県・近隣市との交流試合を実施した。			
平成 28 年度 課 題	就航都市間にについて、相互の交流などだった場合、交通費や宿泊等の金銭的なものが大き な問題になる。そのため具体的な内容までには、至らなかった。	他部局と連携を取りながら、相互の目的や趣目にあったスポーツ交流がスムーズにで きるよう、密に連絡をとり検討する。			
平成 28 年度 取り組み状況 の 取組み方 法					
備 考					
N O .	施策体系	新規	重 点	重 点	再 延
138	4-(2)		●		
事業名	スポーツフェスタの実施				
事業主体 (所管)	指定管理者（屋内体育施設）				
具体的 内 容	各施設において、地域性に重点を置いたフェスタ（お祭り）を開催し、地域での交流を図る とともに、スポーツの推進に努めます。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28	
実施回数	—	—	1	1	3
平成 28 年度 取り組み状況	H28 国際競技大会に対する出場登録 H27 —	H28 —	H27 —	H28 —	評価 継続
平成 28 年度 課 題	100.0%	300.0%	A	A	
平成 28 年度 取り組み状況	業体フェスタ・庄内体育馆で遊ぼう・武道館フェスティバルの3事業を実施した。 これまで実施できていない施設において取組みが必要である。	業体フェスタ・庄内体育馆で遊ぼう・武道館フェスティバルの3事業を実施した。			
平成 28 年度 取り組み状況 の 取組み方 法					
備 考					

N O .	施設体系	新規	重点	重点	新規	事業名	施設体系	新規	重点	重点	再掲
139	4-(2)	●			●	140	4-(2)	●			
事業名	スポーツフェスタの実施					事業主体 (所管)	指定管理者（屋外体育施設）				
事業主体 (所管)	指定管理者（温水プール）					具体的 内 容	各施設において、地域性に重点を置いたフェスタ（お祭り）を開催し、地域での交流を図ることとともに、スポーツの推進に努めます。				
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H27	実績 H28	実績 H28	指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H27	実績 H28	
実施回数	—	1	0	0	0	ふれあいスポーツ フェスタ実施回数	—	—	2	2	2
取り組み状況	H23 自然に対する意識調査 H27	H28	H27	H28	評価	H33 自然に対する意識調査 H27	H28	H27	H28	評価	
平成 28 年度	0.0%	0.0%	E	E	未実施・廃止	100.0%	100.0%	A	A	A	継続
取り組み状況	未実施					平成 28 年度	アトラクション（ストラックアウトなど）	10月10日	5月3日	5月3日	
平成 28 年度	イベントの内容、時期、場所等の検討を行う必要がある。					課題	平成 28 年度	スポーツイベント等を実施できるよう、企画、調整をしていく必要がある。	平成 28 年度	平成 28 年度	
平成 28 年度	平成 30 年度から実施に向けてイベントの内容、時期、場所等の検討を行う。					取り組み状況	開催数を増やすためには、市の関係部局との協議を行う。				
取り組み状況	の 取り組み 備考										

平成 28 年度	平成 30 年度から実施に向けてイベントの内容、時期、場所等の検討を行う。				
取り組み状況	の 取り組み 備考				
平成 28 年度	平成 30 年度から実施に向けてイベントの内容、時期、場所等の検討を行う。				
取り組み状況	の 取り組み 備考				
平成 28 年度	平成 30 年度から実施に向けてイベントの内容、時期、場所等の検討を行う。				
取り組み状況	の 取り組み 備考				

N O .	施設体系	新 規	重 点	再 捷
141	4-(2)	1-①-2	2 52 93 141	2 52 93 141
事 務 名	各種スポーツイベントの実施			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課・豊中市体育連盟			
具体的 内 容	市民だれもが参加できるような、ニーズに沿ったスポーツイベントを実施し、市民のスポーツ活動の幅野を広げます。 また、民間事業者や大学、NPO 法人等と連携し、多様なスポーツ機会の充実を図ります。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値		
豊中市主催スポー ツイベント及び市 民大会等の参加者 数	45,153	54,240	43,155	42,844
H33 目標値に対する達成率		H27	H28	H28
H27	H28	H27	H28	H28
79.5%	78.9%	B	B	継続
備 考	10月に『体育の日の事業』、 平成 28 年度 取り組み状況 の 記載	11月に『女子野球 DAY』『豊中アメリカンフットボール DAY』、 2 月に『SOMPO ボールゲームフェスタ』『小学生フックフットボール』、 3 月には、『トライ☆ウォーキング』を実施した。 また、年間を通して各種市民大会及び各種市後援事業の大会を開催した。 平成 28 年度 『トライ☆ウォーキング』を二ノ切から千里にかけて行うことで、北部でイベントの 実施ができたが、南部での実施ができなかった。 各種イベントのチラシ等については、市内全体育施設への配架や指定管理者にスキー ツ教室開催時にチラシ配布や HP も掲載の協力をいただく。 また、ウォーキング等のイベント開催地について、南部での開催を検討し、豊中市全 体で実施できるよう努める。	平成 28 年度 取り組み状況 の 記載	市主催事業（体育の日の事業・女子野球 DAY・豊中アメリカンフットボール DAY・ SOMPO ボールゲームフェスタ・小学生フックフットボール・トライ☆ウォーキ ング）及び市民大会等（後援事業含む）の参加者数

N O .	施設体系	新 規	重 点	再 捷
142	4-(2)			82 142
事 務 名	障害者スポーツ体験会			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課			
具体的 内 容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓 発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値		
参加者数	6	65	12	14
H33 目標値に対する達成率	H27	H28	H28	H28
H27	H28	H27	H28	H28
18.4%	21.5%	D	D	D
平成 28 年度 取り組み状況 の 記載	体育の日の事業で、車いすテニス体験会を実施した。また、豊島体育館にて、障害者 も参加できるイベントを実施し、健常者と障害者が交流できる場を設けた。 屋内施設にて、障害者と健常者の交流の場を設けることができたが、競技種目として の障害者スポーツ体験会は実施できなかつた。	平成 28 年度 取り組み状況 の 記載	平成 28 年度 取り組み状況 の 記載	平成 28 年度 取り組み状況 の 記載
備 考	障害者回体等の協力を求め、屋内の競技種目の実施を検討する。	体育の日の事業の車いすテニス体験会参加者数	体育の日の事業の車いすテニス体験会参加者数	体育の日の事業の車いすテニス体験会参加者数

N O .	施策体系	新規	童 点	重 点	再 信	備 記
143	4-(2)			83		
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			143		
具体的 内 容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。					
指標 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28 実績	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値
実施回数	—	1	0	1	—	1
H33 目標値に対する達成度		H33 目標値に対する達成度		H33 目標値に対する達成度		H33 目標値
H27	H28	H27	H28	H27	H28	H28
0.0%	100.0%	E	A	E	A	達成
平成 28 年度 取り組み状況 説明	大阪パルーンバレーボール普及会に協力していただき、パルーン（風船）バレーボールの体験会を実施した。 より多くの方に興味を持つていただけるようなプログラムの検討が必要である。	大阪パルーンバレーボール普及会に協力していただき、パルーン（風船）バレーボールの体験会を実施した。	より多くの方に興味を持つていただけるようなプログラムの検討が必要である。	大阪パルーンバレーボール普及会に協力していただき、パルーン（風船）バレーボールの体験会を実施した。	大阪パルーンバレーボール普及会に協力していただき、パルーン（風船）バレーボールの体験会を実施した。	評価
平成 28 年度 取り組み状況 説明	リオパラリンピック以後、ポッチャについての問い合わせがあることから、29 年度はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。 の 取り組み	リオパラリンピック以後、ポッチャについての問い合わせがあることから、29 年度はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。	リオパラリンピック以後、ポッチャについての問い合わせがあることから、29 年度はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。	リオパラリンピック以後、ポッチャについての問い合わせがあることから、29 年度はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。	リオパラリンピック以後、ポッチャについての問い合わせがあることから、29 年度はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。	評価
備 考						

N O .	施策体系	新規	童 点	重 点	再 信	備 記
143	4-(2)			83		
事業名	障害者スポーツ体験会			143		
事業主体 (所管)	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団					
具体的 内 容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。					
指標 (計画策定期)	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	H27 実績	H28 実績	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値
実施回数	—	1	0	1	—	1
H33 目標値に対する達成度		H33 目標値に対する達成度		H33 目標値に対する達成度		H33 目標値
H27	H28	H27	H28	H27	H28	H28
0.0%	100.0%	E	A	E	A	達成
平成 28 年度 取り組み状況 説明	大阪パルーンバレーボール普及会に協力していただき、パルーン（風船）バレーボールの体験会を実施した。 より多くの方に興味を持つていただけるようなプログラムの検討が必要である。	より多くの方に興味を持つていただけるようなプログラムの検討が必要である。	より多くの方に興味を持つていただけるようなプログラムの検討が必要である。	より多くの方に興味を持つていただけるようなプログラムの検討が必要である。	より多くの方に興味を持つていただけるようなプログラムの検討が必要である。	評価
平成 28 年度 取り組み状況 説明	リオパラリンピック以後、ポッチャについての問い合わせがあることから、29 年度はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。 の 取り組み	リオパラリンピック以後、ポッチャについての問い合わせがあることから、29 年度はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。	リオパラリンピック以後、ポッチャについての問い合わせがあることから、29 年度はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。	リオパラリンピック以後、ポッチャについての問い合わせがあることから、29 年度はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。	リオパラリンピック以後、ポッチャについての問い合わせがあることから、29 年度はプログラムの一部に取り入れられるよう調整をしていく。	評価
備 考						

N O .	施設体系	新規	重 点	再 建	点	規	新規	重 点	再 建
145	4-(2)			85			1-1)-3		86
事業名	障害者スポーツ体験会			145					146
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)								
具体的 内 容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。								
指標	H25 実績 (計画策定期時)	H33 目標値	実績	H28			H25 実績 (計画策定期時)	H33 目標値	H28
実施回数	—	1	0	0			1	1	1
H33 目標に対する達成度		H33 目標に対する達成度					H33 目標に対する達成度		
H27	H28	H27	H28				H27	H28	H28
0.0%	0.0%	E	E				100.0%	100.0%	A
平成 28 年度 取り組み状況	実施未実施								
平成 28 年度 課 題	実施に向けて検討を行うも、プールで行う種目の体験は、陸上に比べ、安全管理が難しいところが課題である。								
平成 28 年度 対応に対する今後 取り組み	安全管理を考慮し実施の手法について検討する。								
備 考									

N O .	施設体系	新規	重 点	再 建	点	規	新規	重 点	再 建
145	4-(2)			85			1-1)-3		86
事業名	障害者スポーツ体験会			145					146
事業主体 (所管)	指定管理者(温水プール)								
具体的 内 容	障害者スポーツの体験会を実施し、障害者への理解を深め、障害者スポーツの魅力を広く啓発するとともに、障害者と健常者の交流を図ります。								
指標	H25 実績 (計画策定期時)	H33 目標値	実績	H28			H25 実績 (計画策定期時)	H33 目標値	H28
実施回数	—	1	0	0			1	1	1
H33 目標に対する達成度		H33 目標に対する達成度					H33 目標に対する達成度		
H27	H28	H27	H28				H27	H28	H28
0.0%	0.0%	E	E				100.0%	100.0%	A
平成 28 年度 取り組み状況	実施未実施								
平成 28 年度 課 題	実施に向けて検討を行うも、プールで行う種目の体験は、陸上に比べ、安全管理が難しいところが課題である。								
平成 28 年度 対応に対する今後 取り組み	安全管理を考慮し実施の手法について検討する。								
備 考									

N O .	施設体系	新 規	重 点	再 捷
事業名	4-(2)			
事業主体 (所管)	高生ダンスフェスタ			
具体的 内 容		市内外の高校生が参加し、ダンスの発表のみならず、企画や運営方法を、自らが参画して実施します。今後は、高校を卒業しても豊中でダンスを続ける仕組みづくりを図ります。		
指標 加者数		H25 実績 (計画策定期) H33 目標値		
ダンスフェスタ参 加者数		H25 H33 目標に対する達成率	H27 H28	H27 H28
H27		678	600	698
H28			H27	H28
107.5%		95.0%	A	B
取り組み状況				
平成 28 年度 取り組み状況				
制作過程において、参加者が闇わり合い、協力して創りあける体験を持つことを通じて成長できるよう、育成・支援した。				
参加者（高校生）の主体性を取り出す取り組みが必要である。				
制作過程における既存の取組が、参加者の主体性・自主性を引き出す効果を持つ内容				
平成 28 年度 取り組み				
備 考				

N O .	施設体系	新 規	重 点	再 捷
事業名	4-(2)			
事業名	公認資格取得のための講習会参加奨励			
事業主体 (所管)		・スポーツ振興課 ・豊中市体育連盟		
具体的 内 容		公認資格講習会への参加の奨励や推薦を行っていきます。引き続き参加を奨励し、資格取得者が活動できる場の提供に努めます。		
指標 参加者数		H25 実績 (計画策定期) H33 目標値		
ダンスフェスタ参 加者数		H25 H33 目標に対する達成率	H27 H28	H27 H28
H27		678	600	698
H28			H27	H28
107.5%		95.0%	A	B
取り組み状況				
平成 28 年度 取り組み状況				
・高校生世代のダンスグループを公募し、各代表者が企画運営を行うダンスフェスタを実施。				
・制作過程において、参加者が闇わり合い、協力して創りあける体験を持つことを通じて成長できるよう、育成・支援した。				
参加者（高校生）の主体性が必要である。				
制作過程における既存の取組が、参加者の主体性・自主性を引き出す効果を持つ内容				
平成 28 年度 取り組み				
備 考				

N O .	施設体系	新規	量 点	再掲	再掲
149	4-(3)	●	●	●	
事業名	大学との連携	大学との連携			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内 容	大学と連携し、協働でスポーツ活動を実施する等、支部を充実させ、今後は大学の知見を活かした、運動プログラムの開発等について検討します。	大学と連携し、協働でスポーツ活動を実施する等、交流を行なわせ、今後は大学の知見を活かした、運動プログラムの開発等について検討します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H27	実績 H28	実績 H28
大学と連携した事 業の 参加者数	—	350	233	0	0
H-33 自主運営にする団体数	—	—	—	—	—
H27	H28	H27	H28	H27	H28
66.5%	0.0%	C	E	F	F
平成 28 年度 取り組み状況	未実施	未実施	未実施・廃止	未実施	未実施
平成 28 年度 課 題	大学との日程調整が合わなかつたため開催にいたらなかつた。	連携先や、連携の内容を検討していく必要がある。	連携先や、連携の内容を検討していく。	連携先や、連携の内容を検討していく。	連携先や、連携の内容を検討していく。
平成 28 までの 課題に対する今後 取り組み	継続的に連携していただきける大学や種目があるか、検討する。	—	—	—	—
備 考	バスケットボールフェスティバルの参加者数				

N O .	施設体系	新規	量 点	再掲	再掲
149	4-(3)	●	●	●	
事業名	大学との連携	大学との連携			
事業主体 (所管)	スポーツ振興課	公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団			
具体的 内 容	大学と連携し、協働でスポーツ活動を実施する等、支部を充実させ、今後は大学の知見を活かした、運動プログラムの開発等について検討します。	大学と連携し、協働でスポーツ活動を実施する等、交流を行なわせ、今後は大学の知見を活かした、運動プログラムの開発等について検討します。			
指標	H25 実績 (計画策定期)	H33 目標値	実績 H27	実績 H28	実績 H28
大学と連携した事 業の 参加者数	—	350	233	0	0
H-33 自主運営にする団体数	—	—	—	—	—
H27	H28	H27	H28	H27	H28
66.5%	0.0%	C	E	F	F
平成 28 年度 取り組み状況	未実施	未実施	未実施・廃止	未実施	未実施
平成 28 年度 課 題	大学との日程調整が合わなかつたため開催にいたらなかつた。	連携先や、連携の内容を検討していく必要がある。	連携先や、連携の内容を検討していく。	連携先や、連携の内容を検討していく。	連携先や、連携の内容を検討していく。
平成 28 までの 課題に対する今後 取り組み	継続的に連携していただきける大学や種目があるか、検討する。	—	—	—	—
備 考	バスケットボールフェスティバルの参加者数				

N O .	施策体系	新規	量点	再掲
151	4-(3)		128 151	22 152
事業名	スポーツ指導者の養成			
事業主体 (所管)	・スポーツ振興課 ・豊中市スポーツ推進委員協議会			
具体的 な内 容	市内のスポーツ活動の指導者、及びスポーツ指導に関心のある人を対象に、様々な講習会を企画・立案し、各専門分野の講師を招いて講義・実技研修を行い、女性も含めた新たな指導者の養成に努めます。			
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	実績	
参加者数	164	220	H27	H28
	H33目標達成度	H33目標達成度		
H27	H28	H27	H28	評価
20.4%	40.4%	D	D	継続
平成28年度 取り組み状況 課題	地域でスポーツの指導に携わる市民、スポーツ推進委員、スポーツ少年団等を対象に 北京五輪シンクロ日本代表選手を講師に招いて「やる気を育てる指導法 夢をあきらめない!奇跡の夢ノート」をテーマに、2月に講義を実施した。			
平成28年度 課題	講習会の内容が、講師自身の体験が中心であつたため、指導者養成の趣旨と合致しない部分があつた。 講義内容、実施回数の見直しを図り、趣旨に合致したものに改善する。			
平成28年度 取り組み 備考	運動競技会に付する令状 ○ 取扱い規則 スポーツ指導者養成講習会参加人数			

N O .	施策体系	新規	量点	再掲
152	4-(3)		128 151	22 152
事業名	授業づくり			
事業主体 (所管)	学校教育課			
具体的 な内 容	各種の体育実技研修会を実施し、教職員の体育の授業等における、より効果的な指導方法の習得を図ります。			
指標	H25実績 (計画策定期)	H33目標値	実績	
各種体育実技研修会の実施回数	4	4	4	5
	H33目標達成度	H33目標達成度		
H27	H28	H27	H28	評価
100.0%	125.0%	A	A	継続
平成28年度 取り組み状況 課題	水泳、体つくり、ニュースポーツ(フライングディスク)、マット運動について、 授業づくりに生かせる実技研修を実施した。			
平成28年度 課題	運動競技等、教職員のニーズにあつた研修に向けて検討する必要がある。			
平成28年度 取り組み状況 課題	教職員のニーズに合った研修を実施するため、運動競技等について検討し、バランスのとれた内容となるよう取り組んでいく。			
平成28年度 取り組み状況 課題	運動競技会に付する令状 ○ 取扱い規則 スポーツ指導者養成講習会参加人数			

10. 「豊中市スポーツ推進計画」事業実施状況及び評価報告書作成に係る検討経過

(1) 「豊中市スポーツ推進審議会」

【目的】

地方スポーツ推進計画その他のスポーツ推進に関する重要事項の調査審議を行うため。

【参考：スポーツ基本法抜粋】

（都道府県及び市町村のスポーツ推進審議会等）

第三十一条 都道府県及び市町村に、地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、条例で定めるところにより、審議会その他の合議制の機関（以下「スポーツ推進審議会等」という。）を置くことができる。

【委員名簿】※1 ※2

名 前		所属・活動団体等
	浦 耕太郎	連合大阪豊中地区協議会
	榎 皇雄	大阪知的障がい者スポーツ協会
	田島 良輝	市民公募委員
副会長	野老 稔	武庫川女子大学名誉教授
会長	丹羽 动昭	奈良女子大学名誉教授
	林 直人	豊中市中学校体育連盟
	松木 比直子	豊中市スポーツ推進委員協議会
	森田 美千代	豊中市体育連盟
	吉倉 秀和	びわこ成蹊スポーツ大学講師
	渡邊 美代子	公民分館協議会

※1 50 音順、敬称略、所属・活動団体等は平成 29 年（2017 年）6 月 21 日現在

※2 任期は、平成 29 年（2017 年）6 月 21 日～平成 31 年（2019 年）6 月 20 日

【検討経過】

回	開催日	議事内容
第 1 回	平成 29 年（2017 年） 9 月 6 日（水）	豊中市スポーツ推進計画の進行管理について

(2) 「豊中市スポーツ推進会議」(庁内検討)

【目的】

「豊中市スポーツ推進ビジョン」に基づく推進計画の策定に向けた調査研究を行うとともにこれに基づいて施策の推進を図るため。

(次項 「豊中市スポーツ推進会議設置要綱」参照)

【委員名簿】*

名 前		所属
委員長	本荘 泰司	都市活力部長
副委員長	長坂 由貴	都市活力部 次長
	津田 徹人	都市活力部 魅力創造課長
	中村 正英	環境部 公園みどり推進課長
	垂水 剛	健康福祉部 障害福祉課長
	山本 貢司	健康福祉部 高齢者支援課長
	武市 彰史	健康福祉部 健康増進課長
	鍋島 智	健康福祉部 保険給付課長
	森 浩也	こども未来部 こども相談課長
	蓬莱 秀夫	こども未来部 こども事業課長
	福山 隆志	教育委員会事務局 教育総務課長
	玉富 香代	教育委員会事務局 生涯学習課長
	小川 弘明	教育委員会事務局 中央公民館長
	藤原 二郎	教育委員会事務局 学校教育課長

※機構図順、敬称略、平成 29 年(2017 年)4 月 1 日現在

【検討経過】

回	開催日	議事内容
第1回	平成 29 年(2017 年) 5 月 26 日(金)	豊中市スポーツ推進計画の進行管理について
第2回	平成 29 年(2017 年) 8 月 17 日(木)	豊中市スポーツ推進計画の進行管理について
第3回	平成 29 年(2017 年) 9 月 28 日(木)	豊中市スポーツ推進計画の進行管理について

豊中市スポーツ推進会議設置要綱

(設置)

第1条 「豊中市スポーツ推進ビジョン」に基づく推進計画の策定に向けた調査研究を行うとともにこれに基づいて施策の推進を図るため、豊中市スポーツ推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 推進会議は次の各号に掲げる事務を所掌する。

- (1) 推進計画の策定に向けた調査研究に関すること。
- (2) 推進計画に基づく施策の進行管理に関すること。
- (3) 推進計画に基づく施策の推進及び調整に関すること。
- (4) その他前3号に関し必要な事項

(組織)

第3条 推進会議は委員長、副委員長及び委員で組織する。

- 2 推進会議の委員長は都市活力部長、副委員長には都市活力部次長（スポーツ振興課を担当する者に限る。）をもって充てる。
- 3 委員は、別表に掲げる者をもって充てる。

(運営)

第4条 委員長は推進会議の事務を総理する。

- 2 推進会議は、必要に応じ委員長が招集し、委員長が議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。
- 4 委員長が必要と認めるときは、委員以外の関係者の推進会議への出席を求め、その意見を聞くことができる。

(実務担当者会議)

第5条 推進会議に必要に応じて、実務担当者会議を置くことができる。

(庶務)

第6条 推進会議の庶務は、都市活力部スポーツ振興課において処理する。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

この要綱は、平成28年1月8日から実施する。

この要綱は、平成29年4月1日から実施する。

別表

豊中市スポーツ推進会議 委員一覧

委 員	都市活力部 魅力創造課長 環境部 公園みどり推進課長 健康福祉部 障害福祉課長 健康福祉部 高齢者支援課長 健康福祉部 健康増進課長 健康福祉部 保険給付課長 こども未来部 こども相談課長 こども未来部 こども事業課長 教育委員会事務局 教育総務課長 教育委員会事務局 生涯学習課長 教育委員会 中央公民館長 教育委員会事務局 学校教育課長
-----	---

資料編

平成 25 年度（2013 年度）～平成 28 年度（2016 年度）

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 一 豊中市の概要－ 実技に関する調査結果より

小学校5年生男子・女子 中学校2年生男子・女子

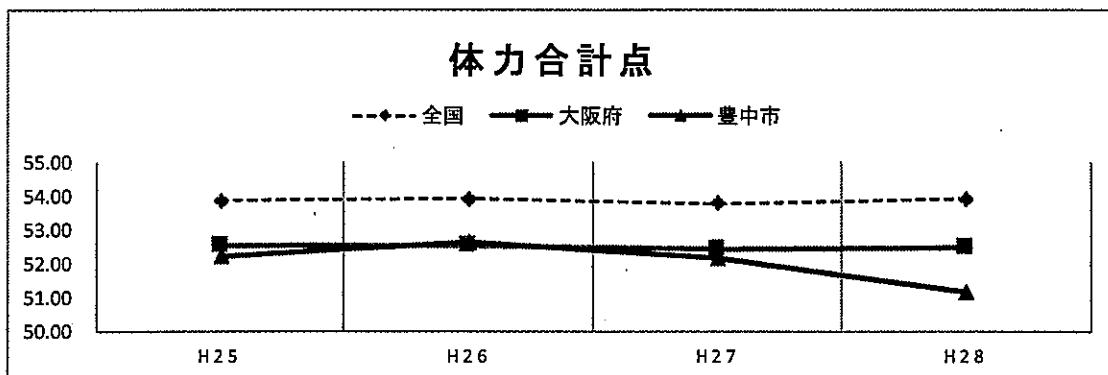
全国・大阪府・豊中市の種目別平均値と体力合計点平均値及び推移比較グラフ

小学校5年生男子

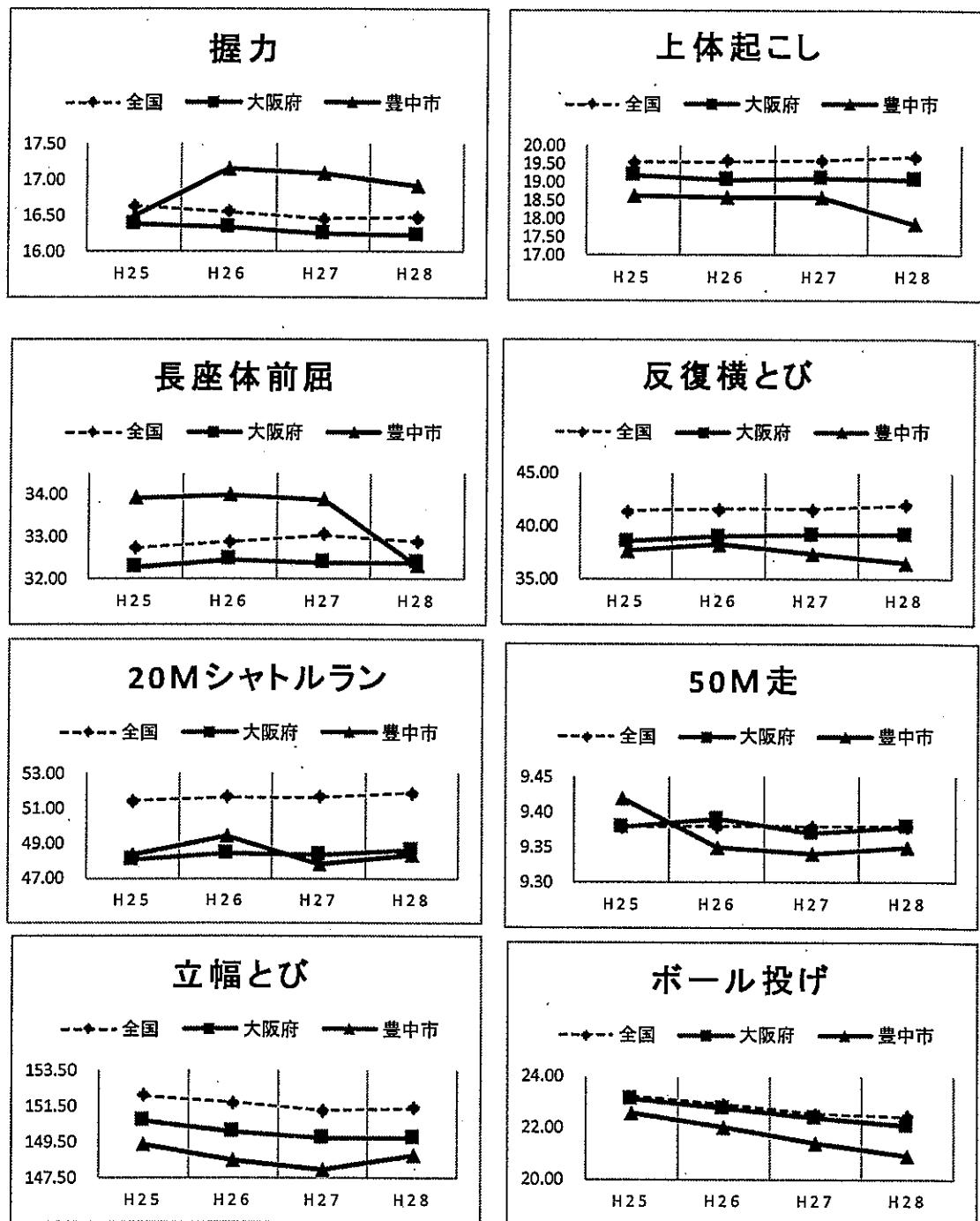
種目別平均値と体力合計点平均値

小学5年男子	種目別平均								体力 合計点 平均	
	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20秒 シャトルラン	50㍍走	立幅とび	ボール 投げ		
単位	kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点	
H28	全国	16.47	19.67	32.87	41.97	51.89	9.38	151.39	22.42	53.92
	大阪府	16.22	19.08	32.38	39.20	48.61	9.38	149.74	22.08	52.49
	豊中市	16.90	17.84	32.31	36.53	48.32	9.35	148.73	20.93	51.15
	全国との比較	0.43	▲ 1.83	▲ 0.56	▲ 5.44	▲ 3.57	0.03	▲ 2.66	▲ 1.49	▲ 2.77
H27	全国	16.45	19.58	33.05	41.60	51.64	9.38	151.24	22.52	53.80
	大阪府	16.24	19.09	32.40	39.18	48.35	9.37	149.74	22.37	52.45
	豊中市	17.08	18.56	33.86	37.46	47.81	9.34	147.94	21.41	52.18
	全国との比較	0.63	▲ 1.02	0.81	▲ 4.14	▲ 3.83	0.04	▲ 3.30	▲ 1.11	▲ 1.62
H26	全国	16.55	19.56	32.87	41.61	51.67	9.38	151.70	22.90	53.91
	大阪府	16.33	19.06	32.47	38.98	48.41	9.39	150.10	22.73	52.52
	豊中市	17.16	18.57	33.98	38.33	49.43	9.35	148.45	22.03	52.63
	全国との比較	0.61	▲ 0.99	1.11	▲ 3.28	▲ 2.24	0.03	▲ 3.25	▲ 0.87	▲ 1.28
H25	全国	16.63	19.54	32.73	41.41	51.41	9.38	152.07	23.19	53.87
	大阪府	16.38	19.17	32.28	38.60	48.10	9.38	150.69	23.09	52.52
	豊中市	16.50	18.61	33.89	37.68	48.31	9.42	149.37	22.59	52.24
	全国との比較	▲ 0.13	▲ 0.93	1.16	▲ 3.73	▲ 3.10	▲ 0.04	▲ 2.70	▲ 0.60	▲ 1.63

■体力合計点平均値 推移グラフ■



■種目別平均値 推移グラフ■

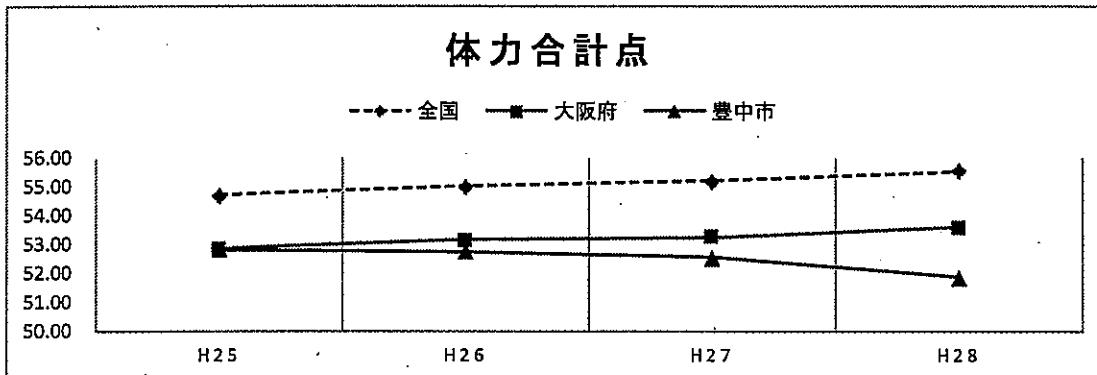


小学校5年生女子

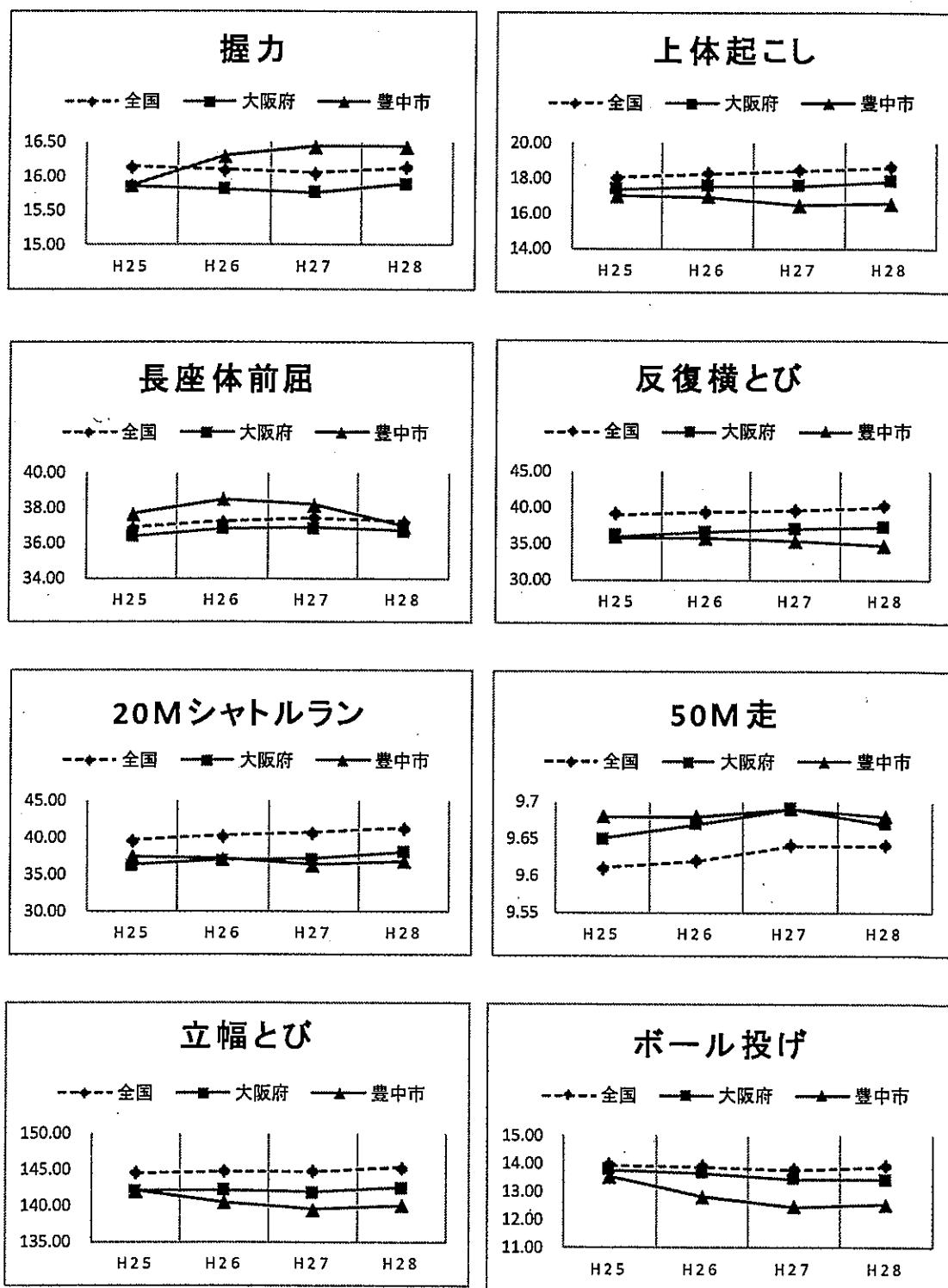
種目別平均値と体力合計点平均値

小学5年女子	種目別平均								体力 合計点 平均	
	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50㍍走	立幅とび	ボール 投げ		
単位	kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点	
H28	全国	16.13	18.60	37.21	40.06	41.29	9.61	145.31	13.88	55.54
	大阪府	15.89	17.84	36.72	37.16	38.04	9.65	142.49	13.42	53.58
	豊中市	16.43	16.55	36.95	34.66	36.83	9.68	139.99	12.53	51.84
	全国との比較	0.30	▲ 2.05	▲ 0.26	▲ 5.40	▲ 4.46	▲ 0.07	▲ 5.32	▲ 1.35	▲ 3.70
H27	全国	16.05	18.42	37.44	39.55	40.69	9.62	144.77	13.77	55.18
	大阪府	15.77	17.56	36.86	37.00	37.09	9.67	141.90	13.45	53.23
	豊中市	16.43	16.47	38.18	35.35	36.29	9.68	139.45	12.44	52.52
	全国との比較	0.38	▲ 1.95	0.74	▲ 4.20	▲ 4.40	▲ 0.06	▲ 5.32	▲ 1.33	▲ 2.66
H26	全国	16.09	18.26	37.21	39.36	40.29	9.64	144.76	13.90	55.01
	大阪府	15.81	17.57	36.82	36.56	36.87	9.69	142.21	13.68	53.16
	豊中市	16.30	16.93	38.48	35.73	37.17	9.69	140.52	12.80	52.75
	全国との比較	0.21	▲ 1.33	1.27	▲ 3.63	▲ 3.12	▲ 0.05	▲ 4.24	▲ 1.10	▲ 2.26
H25	全国	16.14	18.06	36.87	39.06	39.66	9.64	144.55	13.94	54.70
	大阪府	15.85	17.37	36.41	36.06	36.29	9.67	142.10	13.77	52.83
	豊中市	15.87	17.00	37.67	35.88	37.48	9.68	142.06	13.53	52.81
	全国との比較	▲ 0.27	▲ 1.06	0.80	▲ 3.18	▲ 2.18	▲ 0.04	▲ 2.49	▲ 0.41	▲ 1.89

■体力合計点平均値 推移グラフ■



■種目別平均値 推移グラフ■



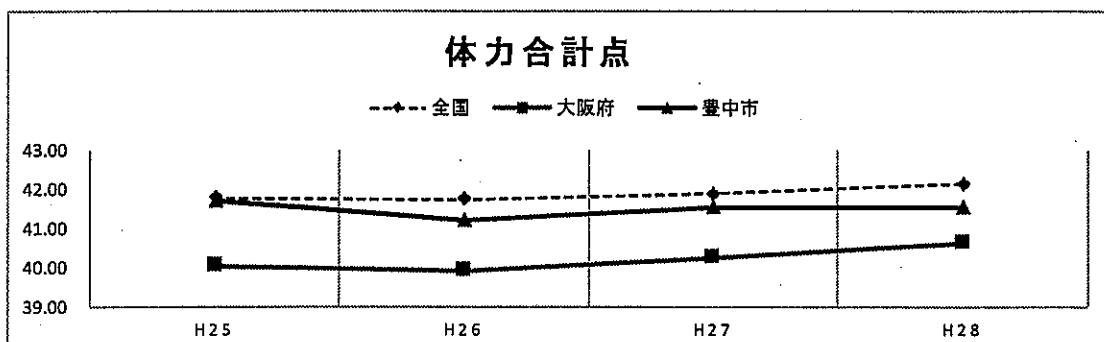
中学校2年生男子

種目別平均値と体力合計点平均値

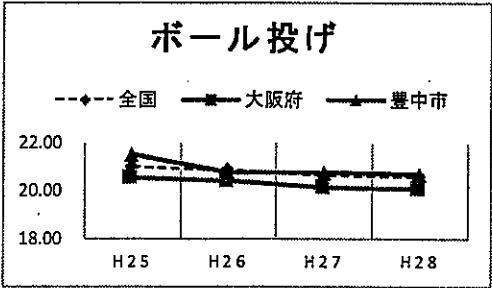
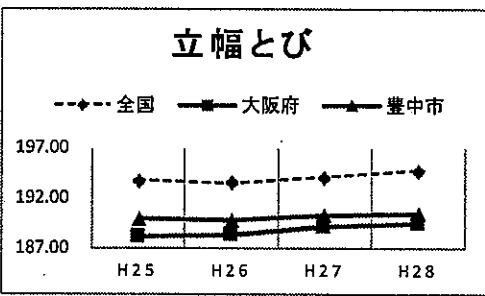
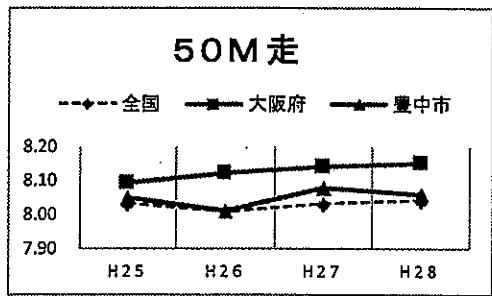
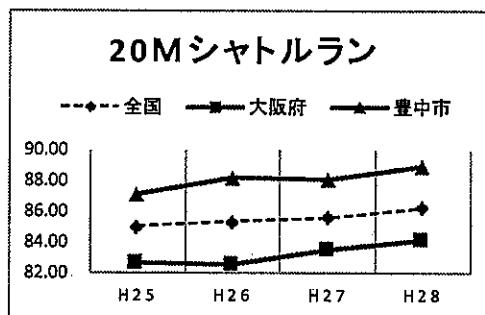
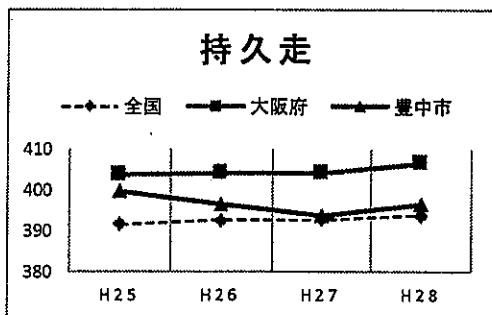
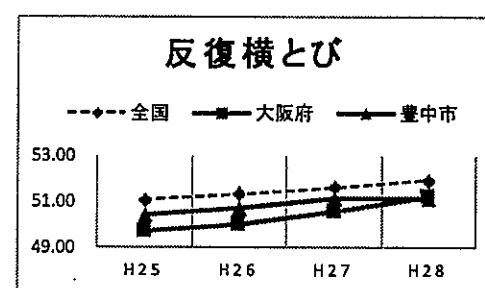
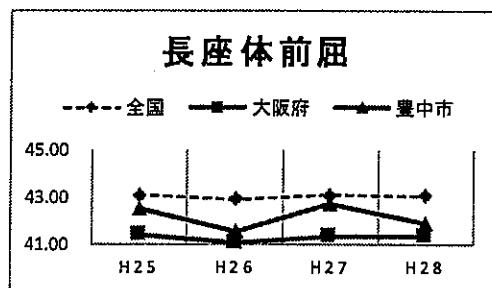
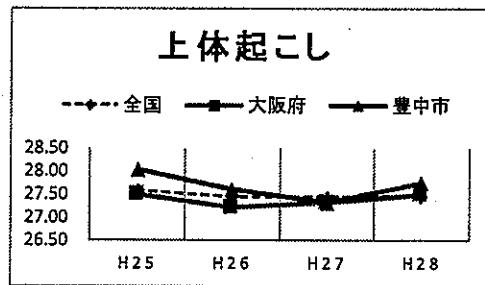
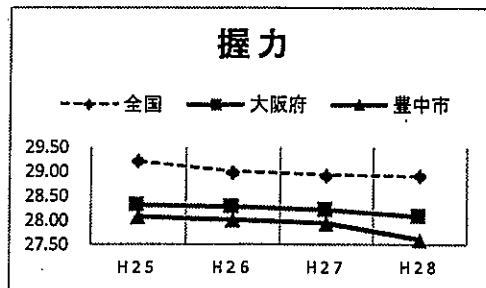
中学2年男子		種目別平均									体力 合計点 平均
		握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	持久走*	20m* シャトルラン	50m走	立幅とび	ボール 投げ	
単位		kg	回	cm	点	秒	回	秒	cm	m	点
H28	全国	28.91	27.46	43.06	51.93	391.72	86.24	8.03	194.69	20.59	42.13
	大阪府	28.06	27.50	41.37	51.20	403.57	84.14	8.09	189.46	20.07	40.63
	豊中市	27.61	27.75	41.87	51.10	399.71	88.89	8.05	190.46	20.68	41.54
	全国との比較	▲ 1.30	0.29	▲ 1.19	▲ 0.83	▲ 7.99	2.65	▲ 0.02	▲ 4.23	0.09	▲ 0.59
H27	全国	28.93	27.43	43.08	51.62	392.63	85.56	8.01	194.05	20.65	41.89
	大阪府	28.21	27.31	41.36	50.59	404.26	83.44	8.12	189.07	20.10	40.26
	豊中市	27.94	27.30	42.74	51.13	396.54	88.06	8.01	190.31	20.76	41.54
	全国との比較	▲ 0.99	▲ 0.13	▲ 0.34	▲ 0.49	▲ 3.91	2.50	0.00	▲ 3.74	0.11	▲ 0.35
H26	全国	29.00	27.45	42.92	51.31	392.89	85.29	8.03	193.43	20.86	41.74
	大阪府	28.27	27.20	41.09	49.98	404.28	82.48	8.14	188.22	20.38	39.92
	豊中市	28.02	27.61	41.59	50.70	393.61	88.15	8.08	189.74	20.76	41.19
	全国との比較	▲ 0.98	0.16	▲ 1.33	▲ 0.61	▲ 0.72	2.86	▲ 0.05	▲ 3.69	▲ 0.10	▲ 0.55
H25	全国	29.21	27.58	43.11	51.08	393.90	84.98	8.04	193.68	21.01	41.78
	大阪府	28.31	27.49	41.42	49.68	406.44	82.60	8.15	188.18	20.53	40.03
	豊中市	28.08	28.03	42.51	50.45	396.38	87.13	8.06	189.93	21.52	41.70
	全国との比較	▲ 1.13	0.45	▲ 0.60	▲ 0.63	▲ 2.48	2.15	▲ 0.02	▲ 3.75	0.51	▲ 0.08

*中学校2年は持久走か20mシャトルランのどちらかを選択

■体力合計点平均値 推移グラフ■



■種目別平均値 推移グラフ■



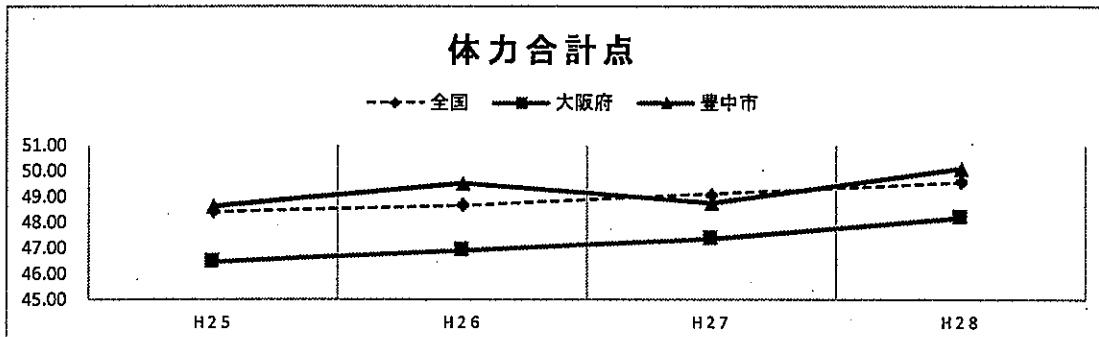
中学校2年生女子

種目別平均値と体力合計点平均値

中学2年女子	種目別平均									体力 合計点 平均	
	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	持久走*	20m ^{**} シャトルラン	50m走	立幅とび	ボール 投げ		
単位	kg	回	cm	点	秒	回	秒	cm	m	点	
H28	全国	23.75	23.48	45.46	46.60	288.51	58.80	8.83	168.28	12.85	49.56
	大阪府	23.36	23.30	44.66	46.20	297.98	57.62	8.96	164.75	12.58	48.18
	豊中市	23.73	23.37	45.97	46.88	278.72	62.32	8.87	168.02	12.98	50.10
	全国との比較	▲ 0.02	▲ 0.11	0.51	0.28	9.79	3.52	▲ 0.04	▲ 0.26	0.13	0.54
H27	全国	23.68	23.26	45.53	46.09	290.03	58.06	8.84	167.28	12.83	49.08
	大阪府	23.20	22.99	44.65	45.30	300.30	56.56	8.99	163.18	12.54	47.35
	豊中市	23.17	23.38	45.35	46.34	291.86	61.46	8.89	165.18	12.48	48.77
	全国との比較	▲ 0.51	0.12	▲ 0.18	0.25	▲ 1.83	3.40	▲ 0.05	▲ 2.10	▲ 0.35	▲ 0.31
H26	全国	23.70	23.07	45.23	45.63	290.64	57.77	8.87	166.53	12.88	48.66
	大阪府	23.24	22.83	44.32	44.66	301.43	56.00	9.02	162.33	12.64	46.88
	豊中市	23.45	23.95	45.05	45.81	286.36	61.36	8.84	165.82	12.99	49.49
	全国との比較	▲ 0.25	0.88	▲ 0.18	0.18	4.28	3.59	0.03	▲ 0.71	0.11	0.83
H25	全国	23.76	23.03	45.12	45.27	292.71	57.20	8.88	166.18	12.97	48.42
	大阪府	23.31	22.78	44.13	44.05	302.70	55.40	9.06	161.49	12.80	46.47
	豊中市	23.13	23.49	44.93	44.97	289.84	61.07	8.96	165.00	13.21	48.64
	全国との比較	▲ 0.63	0.46	▲ 0.19	▲ 0.30	2.87	3.87	▲ 0.08	▲ 1.18	0.24	0.22

*中学2年は持久走か20mシャトルランのどちらかを選択

■体力合計点平均値 推移グラフ■



■種目別平均値 推移グラフ■

